KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 関口文雄　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2445 回 23.7.5　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶

谷会長さんそして岩崎幹事さんの「心のこもった、強いリーダーシップ」に感銘を受けた一年間でした。本当にお疲れ様でした。しっかりと葛生ロータリークラブの 50 年の歴史あるバトンを、お受けします。谷会長、岩崎幹事には、引き続きお力添えを宜しくお願い申し上げます。

今日は、第１回目の例会と言う事で身の引き締まる思いでおります。
7 月 1 日に行われました、婦人バレーボールの「ロータリー会長杯」大会には 12 名と多くの会員に御参加をいただきまして、誠にありがとう御座います。心より感謝申し上げます。当日大会が始まる前から激しい雨に降られ出場選手が会場に来られるのかな？とかロータリアンの方は来てくれるのかなと心配をしておりましたが大勢の方の出席をいただけました。ありがとうございます

何回か開会式には参加をしておりますが、開会の挨拶をさせて頂いているときに感じたのは、ご婦人方が生き生きと、すがすがしい顔をしているように見えた事です。

その中には、近所の方など意外と知っている人も多く、プレーになってさらに機敏に、夢中で戦っている姿を見て、地域の御婦人方の大切な事業になっていることを改めて感じました。

葛生バレーボール連盟長からのお礼の言葉にも「多くのロータリアンの方が見に来てくれて、はりあいがあり、ありがたい」とありました。

今年度の、私のテーマは、先日も申しあげました様に、「原点回帰、奉仕の心、学びの心」であります。ロータリーの会員であることの目的は何か、やはり「学べる事」ではないかと思います。会員から学べる、そしていろいろな事業を通して他から学べる、人が生きていく上で本当に大切なことだと思います。原点に思いを馳せる事で、でてくる最初の思いでありました。

これからの１年間そんな思いを掲げながら微力ではありますが、一生懸命努めさせて頂きますので、どうか宜しく御指導、御協力お願い申しあげます。





会　員　表　彰



結　婚　祝	中田英昭君
皆　出　席	酒庭和一君（12 年）、谷　和文君（6 年）、 中田英昭君（6 年）、齋藤孝之君（5 年）
ベネファクター	谷　和文君
マルチプルポールハリスフェロー	八下田幸三君



会　長　報　告

1．　定款及び細則の変更について
　　皆さまに変更点についてメールにてお知らせしますので、
　　御確認の上、御意見等を御寄せ下さい。

幹　事　報　告　　代理　奥澤会長





※　新旧理事役員会での承認事項

1．7 月度プログラム
2．年間行事予定
3．婦人バレーボール大会の主催　春・秋の 2 大会で各 20,000 円の協賛金について
4．ゲートボール大会の協賛について、本年度は中止とする
5．第 9 グループ会長・幹事会の出席及び会費 50,000 円について
6．会期途中退会者への会費返還について、継続審議とする
7．原人祭り協賛金の拠出について、7 月理事会にて継続審議とする
8．インターアクト年次大会に、新世代委員会より 2 名出席及び
　　会費 20,000 円の拠出について
9．佐野市国際交流協会会費 10,000 円拠出について
10．佐野市暴力追放連合会の会費 10,000 円拠出について
11．齋藤誠司君、寺内聖君の退会について



卓　　話　　「私のロータリー雑感」　　田澤秀文君



皆さん今日は。本日の卓話は、あまり気乗りはしなかったのですが、奥澤会長の強引とも思われる押しの一手に屈してお引き受けした次第であります。先般行なわれた新入会員オリエンテーションの席で、「昨今のロータリーは」と言って、愚痴をこぼしたのでありますが、もう一度その「愚痴」を例会で話して下さいということでした。「私のロータリー雑感」ということで「愚痴」を話してみたいと思います。田澤の個人的見解であります。又、自分自身に改めて問いかけているということでお聞きいただければ幸いであります。

「職業奉仕がロータリーの原点である」ということは、会員誰しも理解していることだと思います。その大前提、スローガンが、「超我の奉仕」、「自分を超えてうんぬん」ということではないかと思う訳であります。その行動基準が「四つのテスト」、

１　真実かどうか
２　みんなに公平か
３　好意と友情を深めるか
４　みんなのためになるかどうか



ということであると解釈しております。

では、そのために我々ロータリアンは何をなすべきか。何よりも優先されるべきことは例会に出席するということ。すべては例会に出席することから始まるということだと認識おります。ですから、ロータリーは我々に対して出席義務という、かなり厳しいルールを課しているのであります。そのルールの一部を改めて紹介いたしますと、「会員身分の終結」という中で、

１　会費を納入しないとき。
２　連続４回、本クラブの例会に欠席し、メークアップも行わない場合。
３　本クラブの会計年度の前半と後半の６ヶ月間、メークアップを含む出席率が
　　５０％に達しない場合。
４　本クラブの会計年度の前半と、後半の６ヵ月間に開かれた所属クラブの
　　例会総会のうち、少なくともその所属クラブに３０％出席していない場合。
　　（但し、ガバナー補佐は免除）

となっています。以上のいずれかの場合に該当する会員の会員身分は、理事会の裁量によって、終結することがあります。但し、出席免除者、出席義務規定の免除者は除かれます。このように大変厳しいと思われるルールが規定されておりますが、個人的にはルールというより、ロータリアンとしての当然のマナーであると考えるべきかと思います。勿論、個人個人、公の仕事やその時々の社会的事情がありますので、一概に判断するには難しい問題を抱えているという事実もあります。

こんなことを考えながら、ついつい愚痴をこぼしてしまったということで、今日の卓話となったのであります。

葛生クラブの会員数は、３３名、かたや葛生ライオンズクラブは４０名で、新入会員の入会状況、その他を踏まえて考察すれば、元気のないのは明らかに、我が葛生クラブであります。「ステイタス、我にあり。」等と言っている場合ではない筈です。世界全体でのクラブ数においても、ロータリーは３３．８５５クラブ、一方、ライオンズは４５．７４０クラブで１１．８８５クラブの差がある。又、会員数においても、ロータリーは約１２２万人、ライオンズは約１３４万人で１２万人の差をつけられている。いまや、ライオンズは世界最大の国際奉仕団体と言える訳であります。

最近、ロータリーは変わったという声を良く耳にします。時代の必然的な変化だと片付けられればそれまでですが、私は葛生クラブもロータリーそのものも、正直言って、かなり変わったと思っています。その一つの象徴が、最近、メークアップをする方が少なくなったということ。私もその一人です。入会して２０年は立ちましたが１０年位までは完璧にメイクしていたと思います。たった一言「まあー、いいかー。」で片付けているのが現状です。別に年を取ったから、面倒くさいからという理由ではありません。何かそうなった理由がある筈です。今後は奥澤会長の指導力に期待したいと思います。尚、私は既に出席免除の身であります。又、宴会でも最近は、すっかりカラオケを聞かなくなりました。カラオケが良いか悪いかという問題を言っている訳ではなく、空気の変化

みたいなものを感じるのであります。カラオケに関しては、奥澤会長の指導力を問うものではありません。

この後も、こんな調子で、反論は重々承知の上で、私の個人的感傷ということで申し上げたいと思います。

私が入会した頃の葛生クラブは、大変慎ましく、紳士的であったということ。今が、「ドライ」と表現するなら、以前は、「ウエット」という言葉がイメージされます。

私は、葛生クラブ入会前、ロータリーのことを特別な目で、あまり印象としては好ましくないもの、所謂、「色メガネ」をかけて見ていたのであります。そんな訳で、今は亡き、吉澤兵左さんのお誘いを１０年間も断り続けておりました。１１年目に「もうこれ以上頼まない。田澤君、最後だ。会員増強委員長を今、やっているのだが、正直、まだ一人も見つかっていないのだ。田澤君、良く考えて見てくれ。」と言われました。この間、吉澤兵左さんには色々と公私ともにお世話になりながら申し訳ないと思っておりましたので、私も年貢の納め時と考えて入会させていただきました。

入会して１年後の感想を問われれば、「葛生ロータリークラブに入会して良かった」というごく単純な言葉です。そこには充実感がありました。楽しく愉快な思いも沢山した。楽しい宴席を堪能させていただきました。多くの仲間と共に多くの体験もした。この間、先輩諸氏の厳しくも温かい叱責をいただいた。そのことが自分自身のスキルアップにつながったという実感を持てたから、「入会して良かった」という単純な言葉が出たのであります。

私が入会した頃は、今ほどロータリー事業は多くなかったと記憶しております。特に、こまごまとした、大勢に影響のないような行事はあまりなかったと記憶しております。しかし、充実感はありました。少ない事業を有効に活用していたと思います。特に、新人は半ば強制的に色々な行事、大会・チャーターナイト等に出席を義務付けられ、我々はできるだけ仕事を調整して優先的にロータリー行事に参加したものです。ですが抵抗感は全くなく、むしろ、当然の責務と心得ていた訳であります。今と違って行事そのものに魅力があったことも要因かとも思います。又、縦軸がしっかりしていたということも言えると思います。特に何か難しいことをしていたという印象はありませんでした。

しかし残念ながら、昨今はそういう風には必ずしも動いていないと思われる「フシ」が多々あると感じております。それは、ロータリアン一人ひとりにおいても、ロータリーという団体においても言えることではないかと思う訳です。個人的な面では、ロータリークラブに入会することがすべて、或いは又、入会することがステイタスだと勘違いしていると方々が結構いらっしゃるのではと感じてしまうのであります。

これは余談ですが、私が入会したての頃は、夜間例会、懇親会等、宴席においては、新人は後釜が入会して来るまでは、乾杯が終わったらすぐに席を立って、端から端までお酌をして回って、それが済んで初めて自分のテーブルについて料理を突っついたものです。先輩諸氏の多くの方は恐縮しておりました。こうしたお互いを思いやる心が、葛生クラブの原点と言えるものだったのかも知れません。大いに盛り上がったものです。地区大会や研修会において、バスを利用することもありましたが、若いものが運転手として活躍したのであります。又、出かけた時には、ことあるごとに、懇親会と称して宴席を設けることが多かったのであります。昨今のように仲間同志や個人個人でまちまちに出かけるということでなく、ロータリー行事の時は団体行動が常でありました。ほんのちょっとした「気遣い、思いやり、そして皆で」というのが大変大切であるということだと思います。

こうした雑巾がけを始め、人としての初期的な、或いは基本的な行為をお互いが積み

重ねることにより、信頼感、連帯感が生まれ、葛生クラブ独特の文化なり、伝統というものが築き上げられて来たと思います。勿論、吉澤兵左さんという強烈なリーダーの存在も大きかったと思います。いずれにしても、当時は今問われている活性化という問題をことさら問う必要もなかったということです。

昨今のロータリーは、先ほど「ドライ」と表現しましたが、これはロータリアンの個人的行為のみならず、ロータリーにおいても、言えることかと思います。一部の場面かも知れませんが、ロータリー事業そのものが商業的に走り過ぎているキライがあると思う訳です。自己宣伝の啓蒙がやたら多く目に付く。ロータリーの存在を地区内外に強烈に、しかも積極的にアピールするような行動を良しとする指示を故意的に行っている。従来は全く正反対で、私に言わせると、ロータリーも軽くなった。ステイタスを逆に失いつつあるのではないかと感じてしまう訳であります。ＣＬＰ導入、何かかっこ良いです。響きも良いです。でも形じゃないと思います。大切なのは心だと思います。如何にロータリアンの心をつかむか。如何に人々の求心力を高めるかだと思います。昨今の動きは、悪循環としか思えないのであります。

ロータリー本部を始め、地区上層部においても色々なターゲットを設ける。例えば、ガバナー賞を始め、色々な賞を設けて、クラブ同士を又ロータリアン同志を競わせる。加えて、無意味と思われる活動の建前参加を促す。又、寄付金等の増額をやたら啓蒙する。何故か、本来の理念から逸脱したような振る舞いに汗を流す。ロータリーとはもっと奥ゆかしいものと考えるものにとっては、滑稽に思えて笑わずにはいられないのであります。ロータリーの綱領、「四つのテスト」、そして、ポール・ハリスが唄った原点はこのようなものであったのかどうか？と。

ロータリーはもともと、もっともっとシンプルであった筈であります。私の会長テーマは、「シンプル・イズ・ザ・ベスト」というものでした。昨今は、何かロータリーに振り回され、余裕みたいなものが感じられない。せせこましく、働き蜂が飛び舞う姿を想像してしまいます。以前は、事業を行うに当たっても、又、何をするにしても余裕しゃくしゃくという印象でした。もっと悠々としていた感があります。私が老齢化した、又、時代が変わったと言われてしまえばそれまでですが、ロータリーの原点は、職業奉仕であります。職業倫理を高めることであります。そこで培われたロータリーの心が「超我の奉仕」であり、その行為の原点が「例会出席」であります。我々ロータリアンの責務は、ロータリーに引きずりまわされることではない筈であります。私が言って良いセリフかどうか迷いますが、一言、「Ｈｏｌｄ　ＯＮ　ＹＯＵＲ　ＣＵＬＴＵＲＥ」と申し上げたい。最後にもう一度、首をかしげて卓話を終わります。

最後に、今日は私の独断と偏見で言いたいことを遠慮なく申し上げました。「カン」に触った方も多々いらっしゃると思います。ロータリーの友情に免じて、ご容赦願えれば幸いであります。ご清聴ありがとうございました。







出席状況報告



酒 庭 委 員 長

本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	4 名	1 名	87.9%
本日の欠席者	石原　坪内　藤井　吉澤(慎)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	6/28	4 名	1 名	88.6%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長



谷　和文君	いよいよ奥澤年度のスタートです。微力ですがいっしょにがんばりましょう。また、皆出席をいただきました。 一年間ニコニコ BOX よろしくお願いいたします。
中田英昭君	結婚して 22 年目になりますが、よくここまで来たと思います。 来年はいよいよ 2 人きりになってしまいますね！
中川藤外志君	「なでしこジャパン」の活躍に感動!! やはり日本は女性でもっていますね。
横地正明君	本日は、奥澤新会長のスタートの例会ですね。1 年間頑張って下さい。 それから、バレーボール始球式では大変お疲れ様でした。
篠崎美智雄君	奥澤会長　今年 1 年よろしくお願いします。
齋藤孝之君	奥澤会長　一年間宜しくお願いします。まじめに働きます。
小曽戸健治君	奥澤会長、関口幹事　1 年間宜しくお願い致します。
岩崎昇一郎君	一年間ありがとうございました。奥澤年度よろしくお願いします。
須藤功一君	新奥澤会長、関口幹事様の船出を祝います。 又、よろしくお願いいたします。
新田　実君	谷ニコニコ BOX 委員長！そして岩崎国際奉仕委員長！ 今年も頑張って汗を流して下さい。 奥澤新会長さん、今年はロータリーを楽しませて下さい。



福島秀治君	毎年７月の第１例会は楽しみです。こちらも「さわやか」な気持ちになります。 奥澤会長、関口幹事　健康に注意され１年間無事にお勤め出来ますよう心からお祈りします。
中田秀昭君	奥澤会長、関口幹事　よろしくお願いします。 私が会長の時はお世話になりました。
酒庭和一君	皆出席を頂いてありがとうございます。 奥澤会長、関口幹事　１年間よろしくお願い致します
馬場俊一君	奥澤会長、関口幹事　１年間頑張って下さい。今年は猛暑が続くので、身体に十分なされる事!!
横塚信也君	奥澤会長、関口幹事　１年間御苦労様です。奥澤年度を祝して。
小林祥郎君	谷　直前会長、岩崎直前幹事　ごくろうさんでした。 奥澤新会長、関口新幹事　１年間よろしくお願いします。
奥山國之君	かんばれ！奥澤会長、みんなでサポートしますから、迷わず進んで下さい。
野部栄一君	奥澤・関口年度の発足を祝して。
江田惣平君	新年度奥澤会長、関口幹事ご苦労様です。 １年間よろしく御願い致します。
駒形忠晴君	谷前会長、岩崎前幹事１年間おつかれ様でした。いろいろお世話になりました。ありがとうございます。 奥澤新会長、関口新幹事　１年間よろしくお願いいたします。
八下田幸三君	奥澤会長、関口幹事　一年間よろしくお願いします。私も良きご指導のもと頑張ります。
奥澤松利君	江田、谷、酒庭、福島、新田、立川、小曽戸、齋藤、岩崎、中田(英)、横地、八下田会員　バレーボール大会　夕方忙しい中、大雨の中参加ありがとうございました。 田澤秀文会員、忙しい中卓話ありがとうございました。 谷会長さんも岩崎幹事さん一年間本当にお疲れ様でした。 2011 年～2012 年度新しい年度今日から始まります。 皆様宜しくお願い致します。

他クラブ例会場案内			
	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治





KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長　八下田幸三　　幹事　関口文雄　　副幹事　駒形忠晴

2011～2012 第 2447 回 23.7.19　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ　http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶

こんにちは、先週の・新旧役員歓送迎の夜間例会では、皆様には、大変お世話になり有難うございました。

強い台風が関東に近付いていると言う事で心配です。ここで今日は、災害による自動車保険のお話を少しさせて頂きます。台風で看板が飛んできて車が壊れた、川が氾濫して車が冠水してしまった、等は自動車保険の認識では保険金は下ります。しかし地震では出ないというのが一般的であります。

車両保険で台風による損害は補償されますが、地震の場合は特約を付けないと保険金は下りないのです。今回の東日本大震災では推定ですが、津波で流された自動車は宮城、福島、岩手の３県で約 30 万台にも上りました。これは昨年の３県の年間新車販売台数が 23 万台だそうですから、それを 7 万台も上回る膨大な数です。

現在、全国で車両保険は約半数の方が加入されておりますが、その中で地震保険特約加入台数は約 20 万台にしか過ぎないそうで、これは全国の保有台数の 0.2%です。大半は加入していないのが実態です。

これまで損害保険会社は、わずかな保険料で地震による損害を補償するという特約に消極的でしたが、ようやく大手損保は来年に年間 5 千円程度の保険料で最大 50 万の保険金が受け取れる新たな特約を売り出すそうです。



幸いこの地域は、地震や台風による被害はあまり無く今日まで来ましたので、今回も無事に通り過ぎる事を願っておりますが、備えあれば憂いなしとも言います。保険や保障について学ばれる事も、大切ではないかと思いお話させて頂きました。

会　長　報　告



1.　定款及び細則の変更について
　皆さまに変更点についてメールにてお知らせしますので、
　御確認の上、御意見等を御寄せ下さい。
　今月中にはまとめたいと思いますので、皆様の御協力をお願いします。

幹 事 報 告

駒 形 副 幹 事



※　新旧理事役員会での承認事項

1. 近隣クラブの週報が届いておりますので回覧します。
2. 佐野市暴力追放連合会の総会資料を回覧します。
3. 次週例会終了後、７月度理事役員会を開催します。

クラブ奉仕委員会　八下田委員長



・クラブ奉仕常任委員長としては、各担当委員会と連携を深め例会の充実を図る
・プログラム委員会は、外部及び会員の卓話を積極的に導入し、会員の知識の向上を図る。
・ロータリー家族委員会は、会員及びその家族同士の親睦を図る。毎年恒例の家族観劇会の他、地元においての家族食事会等、企画検討しております。
・出席委員会は、例会内容も把握しながら会員の出席の向上を図る。
・ニコニコボックス委員会は、クラブの事業を行うときの重要な財源になるため、会員にご理解をいただき多くの投入を図る。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	3 名	0 名	90.3%
本日の欠席者	中川　新田　藤井会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	7/12	0 名	0 名	100%(例会場変更)	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告　　谷　委　員　長

小曽戸健治君	「なでしこジャパン」最高ですね。二度の劣勢をはねかえし、本当に素晴しいチームです。この粘りを少し分けてもらいたいですね。次の大会も頑張って下さい。感動を有難うございました。		
吉澤浅一君	なでしこ JAPAN　やりました。大興奮でした。心地よい寝不足でした。		
吉澤慎太郎君	なでしこ JAPAN　『世界一』おめでとう！		
奥山國之君	なでしこ JAPAN の偉業に感動する。 後半のおいしい場面を見ることができ、大変ハッピーでした。		
奥澤松利君	会員の皆様のご支援が頂けますようガンバリます。		
谷　和文君	なかなか女性には頭が上がりませんね。 なでしこジャパン　世界一おめでとう。		
他クラブ 例会場案内	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治









KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 関口文雄　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2448 回 23.7.26　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

お 客 様 紹 介

米山奨学生の　操　羽君

会　長　挨　拶





先週は、女子ｻｯｶｰの「なでしこジャパン」がワールドカップで優勝をするという快挙を成し遂げ、日本中に感動を与えてくれました。震災後、明るいニュースがあまり無い中、久し振りに皆が両手をあげて歓喜を分かち合い、心に力を得たのではないでしょうか。

彼女らの最後まで諦めない精神力、最後まで全力を尽くす行動力は、改めて人々に多くの事を教えてくれたのではないかと思います。私も、感動と伴に、教えられた一人ですが、それにしても監督の力量には脱帽しました。

延長戦が同点で終了した後に、PK 戦になり、見ている者が緊張するなか円陣を組む選手に監督は、リラックスした笑顔で話しかけていました。選手達も、皆笑顔で円陣を組んでいました。今から優勝をかけた PK 戦に向かうという殺気だった雰囲気は、どこにも無いのです。

見事に PK 戦で勝ち、優勝を成し遂げたのですが、あの大舞台の、あの場面で、あの笑顔を出せる監督に選手も救われたのではと思います。笑顔にこそ、大きな力が宿ると改めて思いました。すぐにそのままが、口と顔に表れる自分には反省するところが大でありますが、少しでもリラックスした笑顔でこの一年を、やって行きたいと思いますが、私がもしそうでない時も、力量ある皆さんは笑顔で円陣を組んで頂きたいと改めてお願い申しあげたいと思います。

会　員　表　彰

誕生祝	藤井眞治君





米山奨学生の紹介

齋藤　カウンセラー

中国南京市出身の操　羽君です。現在宇都宮大学の工学部大学院に在籍しております。研究テーマは「高速移動中のデータ通信網について」ということです。1年間宜しくお願いします。尚、南京市でとれるめずらしい石「雨花石」をお土産にいただきました。皆様に回覧します。

米山奨学生　　操　羽君挨拶



米山奨学生としてお世話になり、ありがとうございます。
1年間宜しく御願いします。

会　長　報　告

1．7月25日に情報委員会の炉辺会合がありました。
　本日クラブ協議会で発表があると思いますが、宜しくお願いします。
2．例会終了後理事会があります。理事役員の方の出席を御願いします。



幹　事　報　告

駒　形　副　幹　事

・佐野・佐野東・足利各クラブの週報が届いておりますので回覧します。

クラブフォーラム

ロータリー情報委員会　中田秀昭委員長

【ロータリー情報委員会】　中田秀昭 委員長

・広報・IT 推進委員長　横地君、会報委員長　齋藤君、雑誌ロータリー資料委員長　田澤君の各委員長で活動します。3委員会の連係を基に、クラブ内での情報の共有化を図ります。
・「ロータリーの友」を中心に、ロータリー知識の向上に努めます。
　最新情報については迅速に解説ができるように工夫してまいります。
・葛生 RC の活動を内外に PR できる方法の充実につとめます



【広報・IT 推進委員会】　横地正明 委員長

・50周年記念誌をベースとして、10月頃広報紙を発行します。
・葛生内各金融機関に週報をお届し、より多くの方の目にふれるようにします。

【会報委員会】　齋藤孝之　委員長

・見たい、読みたい会報を目指します。
　例会以外のクラブ行事もより多く会報に掲載します。
・今週の一言としてリレー形式でコラムを掲載したいと思います
　原稿依頼の折には協力の程宜しくお願いします。





【雑誌ロータリー資料委員会】　田澤秀文　委員長

・「ロータリーの友」の記事を紹介します。
・「ロータリーの友」を読んでの卓話を御願いします。

委 員 会 報 告

【ロータリー財団支援委員会】　奥山國之　委員長

・本日ロータリー財団委員会、米山記念奨学会委員会の炉辺会合を若葉にて開催します。
奨学生の操君にも出席いただきますので楽しみにしております。




出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	5 名	0 名	84.8%
本日の欠席者	篠崎　須藤　立川　馬場　吉澤(慎)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	7/19	3 名	0 名	90.9%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告　　谷　委　員　長

奥澤松利君	書中御見舞申し上げます。操　羽君ようこそ葛生ロータリークラブに1年間お互いにがんばりましょう。早くも1ヶ月たってしまいました。残り11ヶ月ご協力ご指導お願い致します。		
坪内　馨君	書中お見舞申し上げます。なでしこジャパンも宮里藍ちゃんもスゴイ!!日本の女子力には、脱帽です。それに引き換え往生際の悪い誰かさんを始め、「男力」は弱くなりましたね。暑苦しい限りです。		
奥山國之君	米山奨学生　操　羽さん　ようこそお出で下さいました。 夜の炉辺会議にもご出席いただきますことを楽しみにしております。		
齋藤孝之君	米山奨学生　操君　ようこそ葛生クラブへ　歓迎します。 今日は、ゆっくりしていって下さい。		
藤井眞治君	奥澤年度では、家族委員長をさせていただきますが、ご指導ご援助宜しくお願い致します。また、誕生祝を頂きありがとうございました。		
谷　和文君	操君　ようこそ例会においで下さいました。		
他クラブ例会場案内	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治

KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 関口文雄　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2449 回 23.8.2　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶

ここのところロータリーの資料作りで毎日を過ごしておりますが、昨日の夕方、谷直前会長に教えてもらいたい事があり電話をしましたところ、話の流れで明日の会長挨拶は作新学院が栃木県代表になった事を話してほしいとの事を言われました。谷さんは、作新の野球部出身ですのでその喜びは、いかばかりかと思い、喜びを皆さんと分かち合いたいと思います。本当におめでとうございます。



その高校野球甲子園ですが、先日「もしドラ」が映画化され見てきた事を思いだしちょっとこの話をさせて頂きます。正式には【もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら】という、長い題名です。大変人気だったと思いますので、ご覧になった方もいらっしゃると思います。



自ら小学校時代野球に燃え、４番でキャプテンという経歴を持つ一人の女子高校生が、全く夢の無い野球部のマネージャーになってしまい、「甲子園を目指そう」などと言うと、部員全員　監督までにも、大爆笑されてしまったのです。

彼女は、世界中で読まれベストセラーになっている、ピーター・F・ドラッカーが書いた「マネジメント」という本を読み、勉強し出します。そしてその本に忠実に部員のマネジメントを始めるのです。

要所を挙げれば、マネジメントをする人は　真摯な態度、部員には、目標達成の感動を味わせる、信頼する、小さな事まで気持ちを伝える　等ですが、ついに最後は、甲子園出場のキップを手にします。

映画を見だした時は、期待外れ感が少々ちらつきましたが、しだいに引き込まれ、最後は目に涙がにじんで、感動のうちに見終わりました。駄目な人間はいない、誰でも大きな力を発揮する事が出来るのだと教えてくれました。自分の会社に置き換え、社員が大変愛おしく感じましたし、何より私自身、社員に向き合う態度を、改めて勉強をさせられた映画でした。



しかし、あくまで映画です、現実ではありません。それにしても、今回の作新学院の甲子園出場の影には並々ならぬ努力と、ドラマがあったに違いありません。優勝を決めた時の場面が映画と重なります。映画に OB の登場は無かったと思いますが、現実では、今私達はその OB と、席を伴にし、喜びを分かち合う事が出来ております。本当にうれしい事です。

さらに欲を言わせて頂ければ、この葛生から青藍泰斗高校を甲子園に送りだし、皆さんと喜び合いたいと思っております。その日は近い将来必ず来ると確信して今日の挨拶と致します。

会　員　表　彰



誕生祝　　横塚信也君、奥澤松利君、新田　実君

中川君　報告

住友大阪セメント葛生工場の操業体制についての説明並びに報告。

受与

出席　あそ商工会　田崎氏

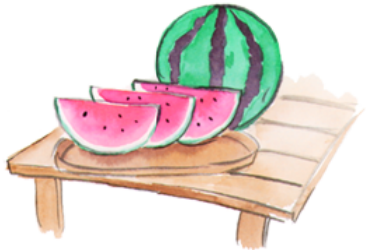


【会員組織委員長】　田澤秀文君

【会員増強委員長】　福島秀治君
【会員選考委員会】　小林祥郎君
【職業分類委員会】　野部栄一君



委　員　会　報　告



【ロータリー家族委員会】　藤井眞治委員長

・ゴルフ部会入会の確認をしております。
　尚、年会費を次週以降集めますので宜しくお願いします。
　また、第１回奥澤会長杯ゴルフコンペを９月 20 日に予定しております。

【プログラム委員会】　吉澤浅一委員長

・8 月例会のプログラムの件
　ホンダカーズ佐野より講師を招き『お客様満足度 No１』
　についての御苦労話を卓話して頂きます。





出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	1 名	0 名	97.0%
本日の欠席者	馬場会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	7/26	5 名	0 名	84.8%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	誕生祝をいただきましてありがとうございます。クラブ協議会、会員組織委員会の発表ありがとうございました。宜しくお願い致します。
奥山國之君	8/26 の財団・米山合同炉辺会議には、奥澤会長をはじめ関係各位の出席を得て実のある会議と懇親会ができ感謝致します。米山奨学生ソウ・ウ君も終始主席され交流が深まりました。
新田　実君	誕生祝を頂きありがとうございました。
野部栄一君	一寸したことがありまして…。
横塚信也君	誕生祝ありがとうございます。 健康で誕生祝を向えることに感謝する年になりました。
中田秀昭君	作新学院が優勝したことで、昔谷会長が江川の球を受けていたことがあるという話を思い出しましたので…。
谷　和文君	決算が無事終了いたしました。ありがとうございました。また、作新学院が甲子園に出場することになりました。栃木県のチームはしばらく勝利していないので、是非一勝していただきたいと思います。



他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治



KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 関口文雄　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2449 回 23.8.9　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

副 会 長 挨 拶



2011.8.15 は 66 回目の終戦記念日です。「現在(いま)」は戦後最大の国難の時、第二の敗戦とも言われています。そして「現在」の方が暗い、戦後は右肩上がりの時代(50 年～80 年代までの高度成長期)を生きてきました。しかし、バブル崩壊からリーマンショックへと至る時代の閉塞感は一通りではなく、東日本大震災はその果てに起きました。財政の破たん・公に対する不信・ユーロ圏の分裂・アメリカの政治経済の不安定・新興国のインフレ…等、嘆くべき材料を数え上げたらきりがない。

先が見えない今、一度国民一人一人が立ち止り、何をしたらいいか、どこへ行こうか、来し方行く末を思い、それぞれが生き方を見つめ直すしかないと思います。

会員として、今こそロータリーの本質的な理念「奉仕」の心を勉強しなければと思います。

会　員　表　彰

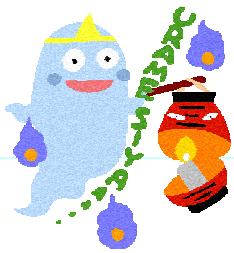
誕生祝　永井成雄君





副 幹 事 報 告

1. メールボックスに地区大会の案内入れておきました。皆様の出席を御願いします。
2. 佐野・佐野東クラブの週報を回覧します。
3. 佐野市国際交流協会より学べる講座「中国を知るシリーズ第３弾」開催の案内が来ておりますので回覧します。



クラブフォーラム

【奉仕プロジェクト委員長】　坪内　馨君

奥澤会長テーマ「原点回帰、学びの心、奉仕の心」を真摯に受けとめて、その方針に沿った活動の促進に努めたい。ロータリー活動の根幹をなす奉仕部門の委員会である職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代の各委員会と連係をとりながら、合同委員会等を積極的に開き、情報の共有化を図りながら、より充実した奉仕活動を目指したい。

小委員会

【職業奉仕委員長】　長島　徹君

「ロータリーの友８月号」の 44 ページに職業奉仕について詳述されておりますのでご覧下さい。

自らの職業における専門知識を通じて、地域社会や国際社会に貢献していきます。

【社会奉仕副委員長】　中川藤外志君　（新田委員長方針）

奥澤会長の重要課題の一つ、広く現状を認識し、地域社会にそったサービスを実施する。また、職業奉仕、新世代、国際奉仕の各委員会と協力して活動を進める。

【新世代委員長】　中田英昭君

インターアクトクラブとの合同例会及び、インターアクトクラブと共同で被災地の支援活動に何ができるかを検討します。

また次世代のロータリアンを育てるべき活動は何かを考えたいと思います。

委員会報告

【雑誌・ロータリー史料委員会・会員組織委員会】　田澤秀文委員長

「ロータリーの友を読んで」ということで、８月号の記事の紹介を致します。

24P　「例会を楽しみましょう」というタイトルでロータリーの基本は「例会から」に始まり、基本的な記事が掲載されています。33P　ロータリーの基礎知識の特集があります。会員の義務等が解り易く説明されています。5～10P　会員増強及び拡大月間に因んで特集が有ります。数字で見る日本のロータリーということで、各種のデータが掲載されておりますので御一読下さい。尚、葛生クラブの会員増強について、「数だけがすべてではない。葛生クラブの会員としてふさわしいと認められた方に限る。誰でも良いというわけにはいかない。」という点を最優先に考慮して活動したいと考えます。

【新世代奉仕委員会】　小曽戸健治副委員長



８月６日(土)第 15 回インターアクト年次大会に出席しました。

・奥澤会長・小曽戸副委員長　２名
・ホストクラブ　作新学院高等学校
・スポンサークラブ　宇都宮 90 ロータリークラブ　参加者　233 名
・大会テーマ　「笑顔」

「東日本大震災が、多くの人たちから沢山のものを奪いとってしまった。大切な人、大切な物、大切な場所、そして笑顔さえも。私たちが微力ではありますが被災地でボランティア活動をすることによって、少しでも笑顔を取り戻してもらえればよいかな。皆さん考えて行動してもらいたい。」作新学院高校は、5 月に石巻で残土の片付けを行った報告。栃木工業高校は、被災地に修理をした車イス送った報告がありました。若いインターアクトの活動を見ますと、まだまだ日本の未来も明るいのかなと思いました。



出席状況報告



酒 庭 委 員 長

本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	4 名	0 名	87.9%
本日の欠席者	飯田　谷　新田　馬場会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	8/2	1 名	0 名	97.0%	

欠席の連絡

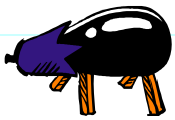


・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告　　中 田 秀 昭 委 員

八下田幸三君	副会長挨拶　緊張しています。		
永井成雄君	誕生祝いありがとうございます。 『冥土の旅の一里塚』　最近は実感しております。		
坪内　馨君	13 日からお盆でございます。皆様是非お寺に出かけましょう。		
他クラブ例会場案内	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館



会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治





KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 関口文雄　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2451 回 23.8.23　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶





先日は、例会をお休みさせていただき、ありがとうございます。じつは 8 月 8 日は私 62 歳の誕生日で 8 月 9 日に、お伊勢神宮参りに行ってきました。

神宮に行く前に、夫婦岩で有名な二見興玉神社に参拝をしてから詣でました。皆様は、何回か行かれたか、話しを聞いて御存知かとは思いますが、私は初めての伊勢参りでしたので案内をしてくれる人をお願いして見学してきました。案内の中でいくつか感心したことがありましたがひとつだけお話しをさせて頂きます。

伊勢神宮には外宮と内宮があり、正殿・門それぞれ隣には、全く同じ大きさの敷地があり、そこに 20 年ごとに全く同じものを作り、できたら古い方を取り壊す。そういう形で 20 年ごとに東と西の敷地に交互に宮を置く式年遷宮が行われます。それを過去 1300 年ずっと実施してきているそうです　内宮、外宮の建物だけではなく、御垣内の建物、鳥居、橋、なども全部新しく作り直すそうです。前回の遷宮の費用は 380 億円かかりましたが、次の遷宮の予算は 550 億円を予定しているとのこと。補助金、税金はいっさい使われてないそうです。

この式年遷宮が 20 年ごとというのもいくつか説があるそうですが、ひとつに立替の技術の伝承があります。これは「伝統技術や儀式、その作法を守るための 20 年」なんだそうです。たとえば宮大工さんが内宮などの正殿をはじめとする御垣内、鳥居などを造るわけですが、これが 100 年ごとだと、前にやった人がいなくなり技の継承ができません。ところが 20 年ごとに遷宮すれば、10～20 才代で初参加、30～40 才代で中核人材として参加、そして 50～60 才代で棟梁として正殿建築を率いる。この仕組みを繰り返す事で 1300 年間、伝統の技、一流の技能が承継されてきたということです。宮大工さんだけでなく、多種多様な伝統技術を絶やさず次の世代に伝えることができているとの事です。伊勢神

宮は本当にすばらしい！と感動しました。
精神が洗われるような凛とした緊張感と、人を包み込むような大きな力、何かがあり“神様のいらっしゃるところ”、本当にそういう雰囲気を醸し出していました。

青藍泰斗高校ＩＡＣとの合同例会



【家富顧問挨拶】

合同例会にお招きいただき有難うございます。現在３年生６名、２年生４名、１年生８名にて活動しております。本日は 14 名が参加させていただいております。地域に密着したボランティア、無理せず出来ることからということで子供達との触れ合い（ココットユース）、エクボの会、葛生小での読み聞かせ、図書館ボランティア、独居老人への給食ボランティア等　活動しております。

【三上会長挨拶】

お招き頂きありがとうございます。
皆様の力添えで活動ができます。
今後も宜しく御願いします。







副幹事報告



1. たぬまクラブ週報とチャリティーコンサート協力のお願い（震災復興支援）がきております。
2. 佐野「戦国唐澤山城」が届いております。



クラブフォーラム

【国際奉仕委員会】　岩崎委員長

本来前回発表でしたが、できませんでしたので今週発表させていただきます。
多くの人々が求める人間生活の必需品や窮状の救済に応えるべく国際理解・親善・平和を推進します。国際大会への参加呼びかけも積極的に行います。

【ロータリー財団支援委員会】　奥山委員長

財団委員会と米山委員会の活動が円滑に行われる様､黒子として活動して参りたいと思います。早速ですが 7 月 26 日米山奨学生　操君も交えての炉辺会合を実施しました。大変有意義な会合がもてました。委員会の大きな柱である寄付については無理の無い範囲で地区目標達成の環境作り支援いたします。

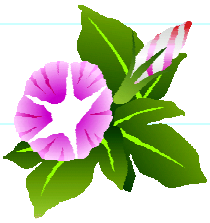
【ロータリー財団委員会】　須藤委員長

「財団への支援を通じて、人々の生活向上に貢献する力を得る事ができるのです」とあります。会長方針にありますように、ポリオプラスと識字率向上支援、一般寄付として一人 130 ドルの協力等努力してまいります。
現在円高ですのでより有効な寄付になるとおもわれますので宜しくお願いします。

【米山記念奨学会委員会】　吉澤(慎)委員長

先般、地区の勉強会に参加して参りました。比企ガバナーの年度目標に米山について述べている事は大変画期的なことであります。米山奨学会の理事長が足利東クラブの板橋さんですので、2550 地区の勉強会にも理事長自ら出席されていました。葛生クラブでは集金の苦労は少ないですが、他のクラブでは苦労されている所も有るようです。アジアからの留学生に対する援助は永く続いていまして、母国に戻った人達が学友会を組織したりもしているようです。今回の震災にもその学友会からの援助も届いているとのことです。最近では奨学資金が減少しており、最大 1,000 人超の奨学生がおりましたが、現在は 800 人程度となっております。今後、普通寄付 3,000 円の増額を検討して欲しいというような希望があるようです。今後クラブにて検討する事になるかもしれません。

各委員会報告



【50 周年記念誌委員会】　新田委員長

本日完成しましたので、皆様に配布致します。
お手伝い頂きました皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。
出来栄えについては、ロータリーの友情で○にして下さい。



【新世代奉仕委員会】　中田(英)委員長

来月 21 日はＩＡＣ例会です。皆様御出席ください。

【奥澤会長】　現況報告書を今月中に配布できる様、鋭意努力しております。



出席状況報告

永井副委員長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	4 名	0 名	87.9%
本日の欠席者	飯田　中川　藤井　横地会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	8/9	3 名	1 名	90.9%	

欠席の連絡

・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告　　谷　　委員長

奥澤松利君	青藍泰斗高校インターアクターの皆様ようこそおこし下さいました。 誕生日に、伊勢参りしてきました。
新田　実君	8月8日～9日の誕生日には、例会を欠席してお伊勢詣でをして来ました。
永井成雄君	青藍泰斗高校のインターアクト・クラブ引率　家富先生、副顧問の先生、大勢の生徒が参加させて頂き、有難うございます。 よろしくお願い致します。
吉澤慎太郎君	8月21日、米山記念奨学会委員会の委員長会議に出席して来ました。 大変勉強になりました。
坪内　馨君	前回遅刻してご迷惑をおかけ致しました。
中田秀昭君	本日は配布の記念誌に「第12回インターアクト大会」の写真提供では、家富先生に大変お世話になりました。ありがとうございます。
岩崎昇一郎君	本日は、合同例会に大勢のIAL会員の皆様に参加いただきありがとうございます。
中田英昭君	インターアクターの皆さん　ようこそ！作新の健闘をたたえて。ピッチャー大谷クン 江川さんみたいでしたネ。
須藤功一君	妻の誕生祝をいただきありがとうございました。
谷　和文君	50周年記念誌ができあがりました。皆様のご協力ありがとうございました。 我が母校野球部 作新学院がベスト４に入りました。 久々に燃えました。

他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治







KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 関口文雄　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2452 回 23.8.30　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

お 客 様 紹 介





ホンダカーズ佐野　奥澤常務、今　店長、石田さん(事務担当)
本日卓話をいただきます。
私の会社の社員ですが、詳細については聞いていませんので緊張しております。

米 山 奨 学 金 授 与

米山奨学生　操　羽君



いつもお世話になり誠にありがとうございます。
先日帰国した折に、南京雲錦という織物の壁掛けを
お土産にお持ちしました。
また資料もネットから調べてきましたので御回覧下さい。

会 長 挨 拶



みなさんこんにちは。早いもので、今日は 8 月最終例会となりました
昨日は、民主党新代表に野田佳彦財務相が選ばれました。本日第 95 代総理大臣に任命されます。日本の総理大臣が、ころころ変わる為に、海外においても、いろいろな面で、信用度が低くなっているようですが、何はともあれ　東日本大震災や原発の被害で、大変な思いをしている方々がいます。少しでも早く復興が進み、経済が上向き、明るい光が見えるよう頑張って頂きたいと願うことしか出来ません。又、岩舟町の合併問題も、一昨日の住民投票で、栃木市との合併希望者が、佐野市との合併希望者を上回る結果となりました。佐野市の住民としては、少し寂しい気が致しますが、結果良しと考えるべきかも知れません。このように日本においても、身近なところでも、新たな歴史が刻まれようとしております。
ロータリーにおきましても、今年は「入りて学び」という一つのスローガンがありますように、ロータリアン同士で学びあう事の実践を考え、そこで弊社の CS についてのお話をとの推薦がありました。恥ずかしながらトップバッターでやらせて頂きます。うまく伝えることが出来ないかもと言う事で、プロジェクターを使っての説明にさせて欲しいとの事です。学ぶ事が有るかどうか心配ですが、是非、大らかな思いで聞いて頂けたらと思います。宜しくお願い致します。

副幹事報告

・佐野東・足利クラブより９月度の予定表が届いておりますので回覧します。
・佐野市国際交流協会から広報紙が届いておりますので回覧します。

卓　　話

「お客様満足度の取り組みについて」　ホンダカーズ佐野　奥澤常務



今日はお呼び頂いて、うれしい様なおこがましい様な、そして恐縮した気持ちで一杯です。まだ、皆様の前でお話出来るような立派な物は何もありません。

ただ、社長がお客様満足度の取り組みについてお話するようにという事なので、取り組み半ばですが、今の私達の取り組みの内容や思いをお話させて頂きます。

お客様満足度とは、今色々な職種において、お客様から支持されているかどうかの見極めの基準として調査され、満足度が公表されております。たとえば、ホテルや旅館業、美容室関係、自分達の様な自動車の販売店、そのほかにも、病院や役所でも取り組んでいる処が出てきているようです。お客様満足度という言葉は、略して CS と言われます。

この調査は、私共の様なホンダのディーラーでは、ホンダ技研が全国のお客様に直接、大変細かなアンケートを行い、お客様の満足度や、不満度を調査しております。

私共の店では、10 年位前から本格的に、CS に取り組み出しました。私が入社したのは７年前ですが、間もなく CS 推進室長として CS の強化を任されました。

CS いわゆるお客様満足度と業績向上は、関連性があるかと言えば不確定な処が多いです。では、なぜ CS に取り組む必要があるのでしょうかと言うと、お客様満足度は、店が存続する為には、追求しなければいけない物と信じているからです。数多く有る同じ商品を売る店の中で、自分達の店を選んで下さったお客様に、ご満足して頂く為には、最大限の力を発揮して行動する事しかないと、思っています。そして今では、CS の追求は、自然と経営体質の強化にもつながると考えています。なぜならば、常に反省し、駄目な処の改善をして行くからです。

私共では、2 年前からミーティングの時間を多く取るため、始業時間を 9:30am に遅らせました。それは、現在 22 名の社員がおりますが、前日の反省を全員で共有する為にです。どんな小さな事でも、失敗やお客様のお叱りは皆の前に公表して、改善策を決めます。又、逆にお褒めの言葉を頂いた時にも、公表して皆の励みとさせて頂いております。それから、当日のご来店予定のお客様の確認や、段取りの確認等で、時間を使います。

しかし、9:30 前に電話がなったり、お客様がご来店されたりします。電話は、留守電で 9:30 からの開店時間をお知らせするので、時間までは出ません。確かなミーティングをする為には、出られないのです。又ご来店されたお客様には、お詫びを申し上げて駐車場でお待ち頂いております。目の前のお客様を取るか、見えない潜在的なお客様を取るか、迫られました。しかし、一人のお客様を優先すると、店の中でのミーティングは、そこで終わりになります。一日が、中途半端からのスタートになってしまいます。有りがたい事に、お客様は営業時間前に来たのだから、気にしないでミーティングしっかりやってね、とほとんどの方が言ってくれます。本当に感謝です。

又、私共で一番大切にしている事は、ご来店されたお客様のお出迎えと、お見送りです。わざわざ車を運転して私共の店まで来て頂いた事の有り難さ、その有り難さを表現するのはお

出迎えしかありません。店の中から飛び出してお出迎えをしております。駐車場で洗車をしている社員は、その場でお客様に挨拶させて頂きます。お見送りも同じです。お客様が仕事を与えて下さったのです。深い感謝の気持ちを表すために、お見送りさせて頂いております。お車の出口への誘導と、お礼のご挨拶と、お車が完全に道路に走り出したら、お車の後ろ姿に向かって、もう一度深々と頭を下げて「ありがとうございました」と唱えます。丁寧すぎて恥ずかしいと言われるお客様も中には、いらっしゃいます。でも、これも、社員教育でも有ると思いずっと、続けさせて頂いております。

又、今年からショールームのフロントから、女子事務員や、営業マン、サービスマンの椅子を全部無くしました。立ったままで事務仕事が出来るように、机の高さを 20 センチ程高くしました。椅子が無くなった為に、スペースも広くなり、動きやすく又、外へ飛び出す事もより早くなりました。また、何より店内も外の様子も見やすくなり、言い事ずくめかなと思っております。女子社員は、制服にスニーカーを履いて走り回っております。

CS には、直接関係が有りませんが、二階の事務所も、以前は営業マン一人一人の机と椅子があり、パソコンも一人一人有ったのですが、今年から、それらを無くして、共有の立ち机とパソコンを２台としました。

椅子と机が有るのは、社長と経理と登録業務の人間となっております。二階で椅子に腰かけ机に向かってパソコンを操作していると、他の人には仕事の内容が解からないし、時間もルーズになると考えたからです。営業マンは、使う時は共有の机とパソコンとなりました。その分一人一人のロッカーを割り振り、書類等はそちらで管理しております。これも、日中は外に出ていて、あまり店内にいない営業マンに、支障はないようです。

又、私共はサービスマンの一部を除いてほとんど全員が、無線のインカムを付けております。二階の事務所や、工場、中古車センターと社員がそれぞれの処に分散しておりますが、インカムですぐに連絡が取れます。疑問点などが、素早く確認出来る為に、私共に取ってなくてはならぬ物となっております。

女子社員のお客様との交流や、小さなお子様への配慮、又　ショールームやトイレ、キッズコーナーなどの季節の飾りつけなども、予算が決めて有る中で、４名の女子で全てやってくれております。女子社員のアイデアで、トイレには、赤ちゃんの替えようのおむつが沢山置いて有りますが、最近では、汗取りスプレーまで鏡の前のかごに置いてあります。任されている事を楽しんでいるようにも見えます。

その他、お客様に向かう姿勢は、常日頃確認しあっている事をあげたら、切りが有りませんが、修理点検を行う工場のサービスマンに於いては、「お客様の愛車は、私達の愛車です」のスローガンの下、オイル交換であっても、お時間を確認してから、お客様のお車を洗車してからお引き渡しをしております。その為に洗車専門のパートさんが３名おりますが、間に合わない時には、営業や事務まで加わり皆で洗車を行います。

又、作業ミスを無くす為に、二人による声だし確認作業を行っております。

又、お客様との約束で、「夕がた」とか、「午前中」などという曖昧な表現はさける、何時という約束をする等、車の入庫や作業の終了時間が、トラブルになり易い為に決めております。

常日頃、意識的に行動している事は、他にも色々ありますが、毎朝全員で、大きな声で唱和している行動指針と、行動 10 カ条がありますので、ここでご紹介させて頂きます。出来ていない物も有りますが、姿勢として、ご理解して頂ければと思います。

以上、今、私共が取り組んでいる内容を幾つか紹介させて頂きました。まとまりが無く、つたないお話で、恥ずかしく思いますが、そして毎日が反省ばかりで、試行錯誤しながらの、まだまだ目標までが遠い道のりですが、昨年度も栃木県下で「お客様満足度 NO.１」を頂く事が

出来ました。5年連続となりました。本当に良いのかなと思いながら頂いております。
目標は遠いと申し上げましたが、もっと遠くに目標が有ります。それは、おこがましくて言えませんが、これからも頑張ります。マンネリ化しそうな時に、今日は励みになった気がします。ありがとうございました。

委員会報告





【新世代奉仕委員会】　中田英昭委員長

8月24日、秋の自然に親しむ会の打合せ会がありました。
11月 21日実施です。予定のつく方の参加をお待ちしております。

【家族委員会】　藤井委員長

9月20日会長杯ゴルフの参加の締め切りを9月6日とします。宜しくお願いします。

【谷　直前会長】

社会福祉協議会へ50周年記念品をお届しました。9月13日に贈呈式を行います。



出席状況報告

永井副委員長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33名	24名	1名	2名	97.0%
本日の欠席者	小林会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	8/20	4名	1名	87.9%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　　委員長



奥澤松利君	本日は、弊社の取組を聞いて頂きありがとうございました。
小曽戸健治君	今朝二人目の孫が誕生しました。 今年もう一人増える予定です。とても賑やかになりそうです。
石原裕之君	妻の誕生日にお花をいただきありがとうございました。 本人は大変よろこんで花と写真をとっていました。 私も一緒に写ろうとしましたが拒否されました。

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治

KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 関口文雄　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2453 回 23.9.6　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶

みなさんこんにちわ、先週の例会では弊社の CS の取り組み状況をお聞き頂きありがとうございました。

さて本日は、久々の安定した天気になりそうです。今回の台風 12 号は温帯低気圧に変わったとの事ですが、大きな台風で速度も遅い為に、紀伊半島を中心にかなり多くの被害を与えて行きました。死者と行方不明者が約 80 名、流された家屋や、屋根まで土砂に埋まった家屋など広範囲に被害がおよびました。

そして川の氾濫を恐れて約 3 万 5 千世帯に避難勧告や指示も出されたとの事です。テレビに映された状況は、まるで、東日本大震災の被害や避難者を思い出させる様なものでした。また、那智勝浦町町長は、災害対策本部に詰めている間、留守宅では奥さんと長女が水に流され長女が遺体で見つかり、奥さんは今だ行方不明とのニュースが流れました。長女は、その日　結納の予定だったとか、本当に痛ましく、天の与える事は、なんて酷く、残酷なのだと思わないではいられません。こんな気持ちは、東日本大震災でも、毎日毎日報道される沢山の人々の中にも、想像もつかない痛ましい悲しみがあるのだなと、天の残酷さを思ったものです。自然に対し人間は、何と無力なのか、改めて感じずにはいられません。

しかし、人はまた這い上がる事もします。色々な災害や困難のどん底から、立ち上がってまた、自然の中で生きて行きます。人と自然はそんな繰り返しをしていくのかもしれません。

東日本大震災は勿論、今回も被害に合われた方々が、早い日に必ず立ち治る事を祈りながら、お見舞いを申し上げ、会長の挨拶とさせて頂きます。







会 員 表 彰





誕生祝	齋藤孝之君
皆出席	田澤秀文君　(9 年)

会　長　報　告

・来週ガバナー補佐が来訪されます。12:55 頃から例会の後半を開始します。
・9 月 27 日は比企ガバナーの公式訪問です。

副 幹 事 報 告

・田沼クラブ週報、佐野ソロプチミスト会報が届いておりますので回覧します。
・理事役員会議事録報告、9 月 20 日は「若葉」にて夜間例会となります。

委 員 会 報 告





【新世代奉仕委員会】　　中田英昭委員長
21 日はインターアクトクラブの例会があります。
多くの皆様の出席を宜しくお願いします。時間は次週連絡します。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	5 名	0 名	84.8%
本日の欠席者	篠崎　立川　坪内　吉澤(浅)　吉澤(慎)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	8/30	1 名	2 名	97.0%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）
・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告　　谷　　委員長

奥澤松利君	先週の例会では、弊社の CS の取り組みをお聞き頂き、ありがとうございました。		
田澤秀文君	皆出席 9 年をいただいて。22 年在籍でやっと 9 回目です。申し訳なく思うばかりです。		
酒庭和一君	出席できず欠席をしてしまいました。すみませんでした。		
齋藤孝之君	誕生祝をいただき誠にありがとうございます。若手と言われてはや？年!!　今は、老眼鏡が手離せません。		
谷　和文君	先週の理事会で、50 周年の決算が無事承認されました。 ありがとうございました。		
他クラブ 例会場案内	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治















KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012 RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 関口文雄　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2454 回 23.9.13　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

お 客 様 紹 介

2550 地区第 9 グループガバナー補佐　芝口久雄様

会　長　挨　拶

今日は、突然の、本業による、拠所無い用事にて、例会に出席する事が出来なくなりました。ガバナー補佐を迎えての事前訪問という重要な例会に欠席する事を、会員の皆さまをはじめ、芝口ガバナー補佐には、本当に申し訳なくお詫び申し上げます。この日を、楽しみにお待ち申し上げていたのですが、出席出来ない事が残念でなりませんが、宜しくお願い致します。



昨夜は、十五夜で我が家でも　すすきを飾り、芋、団子、リンゴなど丸いものを供えて月に感謝を致しました。実にきれいな月でした。いつもなら中秋の名月に見とれるのですが、昨夜は、杯を傾けながら、本日の例会に思いを巡らせ、自分の手落ちも手伝って、用事が重なった事を、反省せずにはいられませんでした。

本日の例会は、責務の方々にお願いをして有りますが、是非宜しくお願い申し上げ、お詫び方々ご挨拶にさせて頂きます。

副 幹 事 報 告

1. 10 月 16 日地区大会にてロータリー財団寄付が 2550 地区第 1 位の表彰があります。
2. 奈良県の大雨災害の義援金をお願いします。
   一人当たり 1,000 円を目標とします。



クラブ協議会

- 芝口ガバナー補佐挨拶
- 地区目標について
- 会員増強
- ロータリー財団支援
- 米山奨学会



・常任委員会発表

【クラブ奉仕委員会】　　八下田委員長
【情報委員会】　　中田委員長
【会員組織委員会】　　田澤委員長
【奉仕プロジェクト委員会】　坪内委員長（代読　新田副委員長）
【ロータリー財団支援委員会】奥山委員長

・ガバナー補佐との意見交換会



芝口ガバナー補佐からガバナー事務所への報告書です。(参考)

【葛生クラブ事前訪問の報告書】

1．会長方針について

奥澤松利会長において、「原点回帰・学びの心・奉仕の心」をクラブテーマとし、ロータリー精神は、親睦と奉仕の調和の中に宿るとあるように、例会を大切にし、「入りて学び、出て奉仕せよ」の精神を今こそ理解し、実践することであるとして、具体的な目標を次のとおり設定している。

①クラブ奉仕委員会
・例会日が楽しみとなるようなバリエイションに富んだ例会を図る。
・会員及びその家族同士の親睦を図る。



②情報委員会
・地域の人達にロータリーの存在を深めるように図る。

③会員組織委員会
・退会防止。
・純増１名。



④奉仕プロジェクト委員会
・地域社会に沿ったサービスを実施する。
・インターアクトへの関わりと協力。

⑤ロータリー財団支援委員会
・ロータリー財団１人当たり 130 ドル。
・ロータリー米山記念奨学会１人当たり 18,000 円。
・ベネファクター１名以上。

以上の会長方針に基づいて、各委員会の事業計画が立てられている。

2．クラブ事業計画

（A）クラブ奉仕委員会

（A－1）プログラム委員会

①「葛生クラブは卓話のクラブである。」との伝統のもとに
プログラムを作成する。昨年度は、47 例会中 24 回の卓話を実施した。
②会員卓話の実施。
③原点を捉えたプログラムの作成。
クラブ協議会、クラブフォーラムの実施。



（A－2）出席委員会

（A－3）ロータリー家族委員会

①新そばを楽しむ会の実施。
②年３回のゴルフコンペの開催（内１回は田沼クラブとの合同コンペ）
③家族合同新年会の実施。
④家族観劇会の実施。

（Ａ－４）ニコニコボックス委員会
①年間 100 万円の目標達成。昨年度実績 1,032,000 円。



（Ｂ）情報委員会
（Ｂ－１）広報・ＩＴ推進委員会
①葛生クラブの活動を新聞等へ折込広告でＰＲする。
（Ｂ－２）会報委員会
（Ｂ－３）雑誌ロータリー史料委員会
①会員に「ロータリーの友」を読んで、という内容で卓話をお願いする。

（Ｃ）会員組織委員会
（Ｃ－１）会員増強委員会
①純増１名を目標とする。
②退会者なしを目標とする。
③今年度は、夜間例会の実施などで、親睦を深める。
※葛生クラブでは､新入会員が溶け込みやすい雰囲気づくりに努めており、
それが退会防止に繋がっていると強調されていました。
（死亡や病気等のやむを得ない理由以外の退会者はいないそうです。）
（Ｃ－２）会員選考委員会
（Ｃ－３）職業分類委員会
①新たに加えるべき職業として、「老人介護施設」がある。
（Ｃ－４）ロータリー情報委員会
①新入会員に対するオリエンテーションを実施する。

（Ｄ）奉仕プロジェクト委員会
（Ｄ－１）職業奉仕委員会
①クラブ独自の職業奉仕活動の模索。
・会員に対するインフルエンザの予防接種の実施。
・気仙沼南ＲＣに対する支援。



（Ｄ－２）社会奉仕委員会
①震災関連の新規事業を計画している。
・気仙沼南ＲＣに対する支援等を検討している。
（Ｄ－３）新世代奉仕委員会
①青藍泰斗高校インターアクトクラブとの合同例会の実施。
②青藍泰斗高校インターアクトクラブへの支援。
③ＲＹＬＡへの参加。
④「秋の自然に親しむ会」を第９グループの各クラブと協力して実施する。
（Ｄ－４）国際奉仕委員会

（Ｅ）ロータリー財団支援委員会
（Ｅ－１）ロータリー財団委員会
①1 名 130 ドルの目標達成を目指す。
②1 名以上のベネファクター
※昨年度地区内１位の実績です。



（Ｅ－２）ロータリー米山記念奨学会委員会

①１名 18,000 円以上の目標達成を目指す。

②中国人奨学生の世話クラブとして活動する。

※昨年度地区内実績上位クラブです。

（Ｆ）ＳＡＡ



３．その他

葛生クラブは、吉澤兵左パストガバナーを排出した、第 9 グループの中でも歴史と伝統を兼ね備えたクラブであります。クラブの伝統は、「卓話」と「退会者を出さない。」ことにあり、会長幹事、パスト会長等が例会時に、気配りしている姿勢に非常に好感を覚えました。

実績についても申し分なく、ロータリー財団の実績は、地区内堂々の第１位、ロータリー米山記念奨学会の実績も常に上位にあるというクラブです。また、佐野市葛生町にある、青藍泰斗高校インターアクトクラブ対する支援も熱心に行われており、奉仕活動への熱意を非常に感じるクラブです。

昨年行われた、会員へのインフルエンザの予防接種の実施も本年度も引き続いて行われる予定であり、震災関連の新規事業についても、気仙沼南ＲＣに対する支援等を中心にすでに検討が始まっているという、地区内でも模範とされるべきクラブであると思います。



出席状況報告

永井副委員長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	4 名	1 名	87.9
本日の欠席者	小林　坪内　馬場　横地会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	9/6	5 名	2 名	84.8%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　　委員長

9 月 13 日	
ガバナー補佐 芝口久雄様	本日はガバナー公式訪問前の例会という事で、事前訪問をさせて頂きました。宜しくお願い致します。

八下田幸三君	芝口ガバナー補佐にはようこそお越し下さいました。クラブ協議会においてよろしくご指導の程、お願致します。
駒形忠晴君	芝口ガバナー補佐をお迎えして。
吉澤慎太郎君	イタリアに行って来ましたアルベロベッロで石灰の家に泊まり、ベローナでオペラを見てきました。
中田秀昭君	芝口ガバナー補佐をお迎えして。
新田　実君	芝口ガバナー補佐をお迎えしてのクラブ協議会、宜しくお願いします。
須藤功一様	芝口ガバナー補佐をお迎えして。
谷　和文君	芝口ガバナー補佐ようこそおいで下さいました。 ご指導よろしくお願いたします。
9 月 20 日	
奥澤松利君	前回の例会に出席できず申し訳ありませんでした。 皆様のご協力に感謝申上げます。
八下田幸三君	会長杯ゴルフコンペ優勝することができました。 ハンディが甘かったと思います。 これからもグロスで 90 を切れる様、練習には励みたいと思います。
坪内　馨君	娘のところに男の孫が 17 日に生まれました。4 人目の孫ができる年になってから、どうりでゴルフのスコアは年々落ちて行くばかり。 もうすぐ枯れ葉になるのでしょうか？
新田　実君	準優勝できました。頂いた賞金のすべてを奥澤会長に捧げます！
中田英昭君	楽しいゴルフでした！皆様ありがとうございました。



他クラブ例会場案内			
	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治





KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 関口文雄　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2456 回 23.9.27　例会場　於：あくとプラザ　PM 12：30～

葛生RC　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

比企ガバナー公式訪問

予定より若干早い、10 時 30 分に随行の方 1 名と、柴口ガバナー補佐を伴って比企ガバナーがおみえになり、早速懇談会に入りました。奥沢会長、谷直前会長、八下田副会長、駒形副幹事との懇談では、大変話に華がさき盛り上がりました。途中から、米山奨学生の操君も加わり、操君も緊張のなか日本での生活や、就職問題などを熱心に話していました。比企ガバナーの飾らない人柄のおかげで、和やかな懇談会になりました。

お　客　様　紹　介



・国際ロータリー第 2550 地区　比企達男ガバナー
・第 9 グループ　ガバナー補佐　芝口久雄様
・青藍泰斗高等学校インターアクトクラブ
・宇都宮陽東ロータリークラブ　遠藤盛様
　　会長　三上君　幹事　池田君
・米山奨学生　操君

会　長　挨　拶

本日は、第 2550 地区　比企達男ガバナー、第 9 グループ芝口久雄ガバナー補佐をお迎えして葛生ロータリークラブガバナー公式訪問が開催されますことを、大変嬉しく思っております。ＲＩ会長テーマは「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」と提唱されております。今年度もスタートして約 3 カ月がたちますが、そのテーマの下、クラブの独自性を出しながら皆様のご協力を頂いて、なんとか順調にスタートを切れたと思っております。ありがとうございます。

午前中には、比企ガバナー、芝口ガバナー補佐　ご指導のもと、別室において、正・副会長、副幹事、ロータリー情報委員長出席により、これからのロータリー活動の在りかた、現況報告書等について　詳細にご指導を頂き実のある懇談会ができ　誠にありがとうございました。この後、クラブ協議会の中で各常任委員長から委員会活動の発表がされ　質疑応答のあと、比企ガバナーより講評を頂きたいと思いますので宜しくお願い

致します。
　葛生ロータリークラブ比企ガバナー公式訪問例会が、皆様のご協力により意義ある会議となります事を念じまして挨拶とさせて頂きます。

副 幹 事 報 告





台風 12 号の義援金を募集します。
募金箱をまわしますので、御協力お願いします。

比 企 ガ バ ナ ー 挨 拶

　皆様宜しくお願いします。本日はとても楽しみにしてまいりました。吉澤慎太郎さんとはロータリー財団の地区委員で御一緒しましたし、私と年齢が一緒の野部様にお会いできることもその一つです。早速、味噌まんじゅうを大変美味しくいただきました。
　葛生訪問は今回で 3 度目です。１度目は吉澤パストガバナーの葬儀でした。１月の国際協議会に出席中に訃報に接し大変驚きました。ガバナーエレクトのお祝いの席で激励をいただきました。その場にいらっしゃるだけで空気が引き締まるような、大変存在感のある方でした。2 度目は 50 周年記念式典の時です。葛生クラブらしい素晴らしい記念式典でした。
　ガバナーをはじめ、ガバナー補佐も含め７名もの方々を輩出していることを考えても柴口補佐の事前報告にありましたように大変素晴らしクラブだと思います。今回で公式訪問日程の半分が終わりましたが、現況報告書の行間にどのクラブも特徴が現れますが、まさしく葛生クラブの報告書はその典型かと思われます。どうか本日は宜しくお願いします。（中略）

委 員 会 報 告

【駒形副幹事】
　10 月 16 日の地区大会出席
　宜しくお願いします。



ク ラ ブ 協 議 会

1．　奥澤会長挨拶
2．　比企ガバナー挨拶

3．　常任委員会委員長発表

1）クラブ奉仕委員会	八下田　委員長
2）情報委員会	中田　委員長
3）会員組織委員会	田澤　委員長
4）奉仕プロジェクト委員長	坪内　委員長（代読　新田副委員長）
5）ロータリー財団支援委員会	奥山委員長



4．　ガバナーとの意見交換
5．　終了後全員にて記念撮影の後解散となりました。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	2 名	4 名	93.9%
本日の欠席者	飯田　馬場会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	9/20	0 名	0 名	100%(例会場変更の為)	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　　委 員 長



ガバナー　比企達男様	
ガバナー補佐　芝口久雄様	
奥澤松利君	比企ガバナー、芝口ガバナー補佐をお迎えして、ご指導のほど宜しくお願いたします。
関口文雄君	比企ガバナー、芝口ガバナー補佐　ようこそお越し下さいました。本日は、御指導よろしくお願いします。
八下田幸三君	比企ガバナー　ようこそ葛生へ。 本日、一生懸命学習したいと思います。
駒形忠晴君	比企達男ガバナー、芝口ガバナー補佐をお迎えして。 お忙しい中、ありがとうございます。ご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。
江田惣平君	関東甲信越ターゲット・バートーゴルフ親善交流大会 in 新潟にて開催され、栃木県の選手として家内同伴にて参加しました。 私は飛賞を、家内は女性最高齢者賞を戴きました。 ちなみに、ツーボール、フォーサムにて栃木県は男子が優勝、女子が準優勝でした。
野部栄一君	比企ガバナーを歓迎して。
奥山國之君	比企ガバナー、芝口ガバナー補佐　ようこそお出で下さいました。心より歓迎申し上げます。

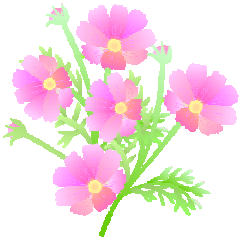
吉澤慎太郎君	比企ガバナー、芝口ガバナー補佐をお迎えし！ 本日はよろしくお願い致します。		
吉澤浅一君	比企ガバナー、芝口ガバナー補佐　ようこそ葛生クラブへ。 奥澤会長、肩の力をチョツト抜いてお迎えしましょう。		
酒庭和一君	比企ガバナー、芝口ガバナー補佐をお迎えして。 御指導の程お願い致します。		
須藤功一君	比企ガバナー、芝口ガバナー補佐をお迎えして。		
岩崎昇一郎君	比企ガバナー、芝口ガバナー補佐を迎えて。 ようこそ、葛生クラブへ。		
谷　和文君	比企ガバナー、芝口ガバナー補佐、本日はありがとうございます。ご指導よろしくお願い致します。		
永井成雄君	先日のゴルフコンペで同伴の八下田幸三さんが優勝されました。おめでとうございます。更に精進を重ねて下さい。アナタのドライバーの理論は一流です。きっとシングル。		
	比企ガバナー、芝口ガバナー補佐の、葛生ロータリー公式訪問を歓迎して。		
他クラブ 例会場案内	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治



【第１回奥澤会長杯ゴルフコンペ結果発表】

順　位	氏　　名	グロス	ネット
優　勝	八下田幸三	94	70
準優勝	新田　　実	86	71
第３位	中田　英昭	90	71
第４位	石原　裕之	89	71
第５位	坪内　　馨	85	77
ﾍﾞｽﾄｸﾞﾛｽ	吉澤　浅一	81	



上位入賞の皆さんおめでとうございます。
今回掲載されなかった皆さん、次回の検討を祈ります。

KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 関口文雄　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2457 回 23.10.4　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶

先週の、ガバナー公式訪問を、無事に終える事が出来ました。
皆様のご協力本当にありがとうございました。



さて、今日は早いもので、十月の最初の例会となりました。ここ数日、一段と朝晩が冷え込み、すっかり秋を感じます。昨日の朝は、会社に向かう車から見た空が、一面うろこ雲におおわれ、それが朝日に照らされて、実にきれいでした、本当にすがすがしい空気を感じる事が出来ました。最近の気象現象に、心配や戸惑いを覚えてきたにもかかわらず、自然のなす現象の美しさに見とれ、しばし感動致しました。



さて先日、松下政経塾の塾頭であった【上甲　晃さん】の講演を聞く事が出来ました。印象的な言葉として、「政治家も、会社の経営者も　自分の事や目先の事ばかり考え　行動していると行きづまる。将来の目標を持ち、そこに向かって考え　行動すれば、行きづまる事は無い。将来の有るべき姿に向かっている事が　皆に分かれば、どんな苦労も分かちあえる。」そして、「難有りと書いて逆から読むと、有り難いと読む、難は有り難い」のだそうです。

自分自身、色々な意味で行きづまりを感じていた為に、大変勇気を頂きました。又、上司の聞く耳は部下のやる気を引きおこす。特に耳の痛い話が聞ける耳を持たなくてはいけない。これも、自分にとって耳の痛い話でした。自分を反省しながらも、力をいただいた大変ありがたいお話でした。そんな自分の心境をお話して、今日の会長挨拶とさせていただきます。

会　員　表　彰

結婚祝	横塚信也君、小林祥郎君、小曽戸健治君
皆出席	田澤秀文君



会　長　報　告

先週のガバナー公式訪問に際しまして、関係各位並びに会員皆様の御協力に改めて御礼申し上げます。また終了後理事会を開催しましたので、議事録を報告します。

1．　平成 23 年 10 月度プログラム承認の件
　　吉澤浅一委員長より提出の 10 月度プログラムは、原案通り承認された。

2．　地区からの米山奨学生カウンセラー補助金処分の件
　　齋藤孝之カウンセラーに諸経費として使ってもらう事で承諾



3．　その他
　1)　横塚信也会員御母堂様の葬儀の件
　　葬儀に際して慶弔規定に従い行われた事の報告がされた。
　2)　台風 12 号災害義捐金のお願いの件
　　今回、緊急であったので会長判断で実施したが、
　　これからも通常は理事会に掛け審議していくことを確認した。
　3)　地区大会参加の件
　　参加者が最近少ないので、次回例会にて会長から
　　参加のお願いをする事を確認した。



副　幹　事　報　告

1．　米山奨学会の豆辞典が届いております。ご覧下さい。
2．　佐野、佐野東クラブの会報並びにプログラムが届いておりますので回覧します。
3．　2012～2013 年度、地区委員の推薦依頼がきております。

横 塚 信 也 君 よ り 葬 儀 の 御 礼



横塚信也君より、お母様の通夜、葬儀に際しての御礼の言葉がありました。
御冥福をお祈りします。

卓　　話　　「職業奉仕について」　　長島徹　職業奉仕委員長

RC は、企業経営者、専門職といった職業人の集まりです。会員は、それぞれの職業を代表してクラブに入会します。したがって、会員候補者は、その時点で既にその職業において商い見識と業績を積み上げてきた人ばかりですが、そういった人々が集まって、互いに切磋琢磨し、自らの人格と職業倫理の更なる向上に務める、というのが、ロータリーにおける「職業奉仕」の基本です。

「四つのテスト」は、ハーバート・テーラーというアメリカのロータリアンが、ある企業の再建を引き受けたときに考えた企業の倫理的指針です。彼は、これによって見事にその企業の再建を果たし、それ以来、ロータリアンたちに職業倫理の指針として広く愛用されています。

【四つのテスト】　言行はこれに照らしてから
　１）　真実かどうか
　２）　みんなに公平か
　３）　好意と友情を深めるか
　４）　みんなのためになるかどうか



すなわち、自らの企業の倫理性を高め、従業員やその家族に対する責任や社会に対する責任を果たすこと、このようにして、倫理にかなった事業を営むことが顧客の満足と感謝を生み、企業の信用性を高め、結果として自己の企業の安定的かつ永続的な利潤を確保していくことにつながるのだということ、これが「人生哲学としての職業奉仕」とされているのです。

さらに、「職業奉仕」には、自らの職業における専門知識を通じて互いの知恵を交換し、同業者団体の発展に寄与して地域社会や国際社会に貢献していくという考え方も含まれています。



出席状況報告



酒 庭 委 員 長

本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	4 名	2 名	87.9%
本日の欠席者	坪内　中川　新田　吉澤(慎)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	9/27	2 名	4 名	93.9%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場　(当日連絡の場合)　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

中田秀昭　委員

奥澤松利君	先週のガバナー公式訪問例会では、みな様のご協力ありがとうございました。
関口文雄君	ガバナー公式訪問例会では、みな様に大変お世話になりありがとうございました。
小林祥郎君	結婚祝いをいただきまして有難うございました。 遠い昔の話でした。
横塚信也君	結婚祝をいただいてありがとうございます。 今まで以上に妻をいたわって重ねていきたいと思います。
小曽戸健治君	ガバナー公式訪問お手伝い有難うございました。結婚祝頂きまして有難うございます。妻にそのままプレゼントします。
藤井眞治君	先日、万町グリーンクラブのゴルフコンペで優勝することができました。葛生に来て 4 年半、コンペ(ハンディ戦)で初めて優勝することができました。

他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治

KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012 RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 関口文雄　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2458 回 23.10.11　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

お 客 様 紹 介

米山奨学生　操　羽君



会　長　挨　拶

10 月 8 日に長島徹会員が司会をする佐野市民のための講演会「気仙沼の指揮官が語る東日本大震災」の成田先生の講演会を聞きに行って来ました。

医療・保健所・行政関係者がほとんどのようで、ちょっと場違いの処に来てしまったなという感がありました。説明の中でも、最初にトリアージという言葉で引っかかってしまい前後の言葉で想像はつきましたが、家に帰って調べるような始末です。それは緊急度識別、症度判定などというものでしたが、そのような専門用語も多く皆様にご報告をと、思ったのですが私の能力には、ちょっと難し過ぎました。しかし、医療にたずさわる方々の熱い使命感は、強く感じる事ができ、敬服いたしました。いずれに致しましても、長島先生総合司会ご苦労さまでした。

それで、今日は私の業界の話をさせて頂きます。先月の 26 日トヨタ初の軽自動車が発売されました。生産はトヨタ傘下のダイハツが行う、いわゆる OEM 車でダイハツが作ってトヨタが売るということになります。

きびしい市場環境の中、ダイハツの関係者を刺激しないよう、宣伝やアナウンスが控えられ、実質的にもトヨタエンブレムを貼りつけただけのものになっているようです。トヨタが軽自動車市場に参入したことで、国内のすべての自動車メーカーから軽自動車が販売されることになりました。そして、今月の 5、日栃木県軽自動車協会の代表者会議がありまして、トヨタ販売会社の３法人から入会申請があり入会が承認されました。これを期に軽自動車協会の勢力図もこれから大きく変わるかもしれません。

ただし、軽自動車規格は日本国内のみの規格のため、世界基準で見れば販売台数が多いわけではありません。販売するメーカーは多くても、生産面で採算の取れるメーカー・車種は限られており、軽自動車の増税案が浮上する中、今後はさらに淘汰が進みそうです。富士重工のスバルも軽自動車の生産から撤退しつつあり、現在自社生産している車種は商用のみです。

いま私達販売会社は、いかに多くのお客様を創造できるかが、これからも大きなテーマである事に間違いはありません。長島先生のように、熱い使命感で前に進んでいくと言う思いを新たに強くもち、会長挨拶とさせて頂きます

会　員　表　彰



誕生祝	坪内　馨君



操　羽君　挨拶

4 月から奨学金のお世話をいただくようになり半年がたちましたが、皆様にお世話になりいつも深く感謝しております。
おかげさまで大学での研究活動も順調に進んでいます。
残り半年ですがこれからもがんばりますので、引き続き宜しくお願いします。



会　長　報　告

ロータリークラブ会長杯婦人バレーボール大会が 11 月 8 日から開催されます。
8 日午後 6 時 30 分集合にて開会式が開催されます。多くの皆様の出席を御願いします。

副 幹 事 報 告



1．　田沼クラブの会報が届いておりますので回覧します。
2．　10 月 16 日地区大会です、宜しくお願いします。

卓　　話

米山記念奨学会委員長　吉澤慎太郎君

米山奨学会についての解りやすい資料がありますので、皆様に配布します。そのなかで特にロータリアンの皆様からの質問について少々説明します。

先の大震災で被災した日本人には米山奨学金は使えないのかという質問があるようですが、それはできません。あくまでも日本に留学するアジアの学生の支援についてのみ使えます。被災した日本の皆様の支援にはＲ財団もしくはガバナー事務所に集まった義援金を使います。

奨学会本部としては、財源の安定化をはかるために普通寄付の金額を増額してもらいたい要望があるようです。現在葛生クラブは普通寄付 3,000 円特別寄付 15,000 円を実施しておりますが、近い将来金額の見直しが必要になるかもしれません。また退会会員の親子会員間の寄付金累計は可能ですので該当の方で希望される方は是非お申し出下さい。（後略）

各　委　員　会　報　告





【新世代奉仕委員会】　　中田英昭委員長
インターアクトクラブ例会が 10 月 19 日開催されます。
皆様の出席を宜しくお願いします。



【ロータリー財団委員会】　　須藤功一委員長
財団本部への送金が終了しました。

【家族親睦委員会】　　藤井眞治委員長



11 月 15 日の新そばを楽しむ会案内を致します。
まだ時間がありますので変更等ありましたら御一報下さい。

【中川藤外志君】

葛生産業協会主催のチャリティーイベントの記念コンサートの席に、まだまだ余裕がありますので御希望の方はお知らせ下さい。
会員の皆様には申し込み手続き等について特別に配慮させていただきます。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	1 名	1 名	97.0%
本日の欠席者	馬場会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	10/4	3 名	3 名	90.9%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

中田秀昭　委員

奥澤松利君	10 月 8 日佐野市民のための講演会、総合司会の長島徹会員お疲れ様でした。		
吉澤慎太郎君	今月は『米山月間』です。よろしくお願いたします。		
野部栄一君	アド街ック天国でおさわがせしました。		
坪内　馨君	大きな誕生祝をいただきありがとうございます。 早や生後 64 年…。人生の終りの事を考える年齢？ 一日一日を大事に生きたいものです。		
他クラブ例会場案内	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治

KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 関口文雄　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2460 回 23.10.25　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶

今から８年程前、私はタイのアユタヤに有ります、ホンダの工場見学に参りました。首都バンコクからバスで約１時間半位走ったと思いますが、広大な敷地に大変きれいな工場が出来ておりまして、現地の人達が生き生きと働く姿と、笑顔が思い出されます。落成間もなかった為か、本当にきれいで、設備も整っておりました。工場外の敷地は緑の芝生で覆われ、そこで記念写真を撮った事を覚えております。当時そこで作られた車は殆ど、ヨーロッパへ輸出されると聞きましたが、タイのこんな所にも、こんな素晴らしい工場が作られたのかと、大変感動し、誇らしくも思いました。

この度の大洪水は、そのアユタヤから始まりました。私は最初このニュースを聞いてとっさにホンダの工場を心配しましたが、案の定テレビの画面には、浸水されたあの工場や、冠水した車が映しだされ、大変にショックを受けました。工場の再開はどうなるのだろうと思うと同時に、アユタヤには、大変素晴らしい遺跡が沢山あります。その遺跡もみな水浸しになっているんだろうなと思い、二重に気持ちが沈みました。

現在、首都バンコクまで迫って町が浸水しています。タイと日本の友好は、特別なものがあると聞いておりましたが、実際出向いて、色々な場面で人の温かさを感じ、良い思い出ばかりが脳裏にあります。沢山の素晴らしい遺跡と、シルクの産物、素朴で温かい人柄の魅力ある国として、又行きたいと、旅の話題にはいつも揚げておりました。

そんな訳で、来年のロータリー国際大会は、タイのバンコクで行われます。行く、行かないかは別にしても　内心は楽しみに思っておりました。

ロータリアンを始め、今世界の人々はタイに応援の気持ちを送っている事と思います。私も、ロータリアンとして、一個人として、タイに思いをはせ、今日の会長挨拶とさせて頂きます。







会　長　報　告



先の地区大会にて、ロータリー財団寄附一人当たり年次寄付額上位クラブ第１位の表彰を受けましたので報告します。
同じく地区大会にて、当クラブの江田惣平君が長寿会員表彰を受けましたので、本日御披露並びに、伝達いたします。
誠におめでとうございます。

副　幹　事　報　告



1．　11 月のロータリーレートは 1 ドル 78 円です。
2．　ガバナーノミニー確定宣言があり、宇都宮 90 クラブの飯村愼一君に決定しました。
3．　佐野東・足利クラブの例会案内が届いておりますので回覧します。

卓　　話　　米山奨学会支援委員会　奨学生カウンセラー　齋藤孝之君

去る 9 月 11 日にカウンセラー研修会がありました。そのおり「海外で活躍する米山奨学生」というタイトルのＤＶＤを観ました。今回の地区大会でも元米山奨学生で台湾の統一超商の社長を努める　徐　重仁氏の講演がありましたが、元奨学生の皆さんの海外での活躍をまとめたＤＶＤですので、奨学会理解の一助としてご覧ください。（中略）
終りに、毎年奨学金として 14 億 5000 万円が必要とされますが、ここ 2 年は赤字で基金を取り崩しての運営を行っているようです、「皆様の特別寄附を宜しく御願いします」とのことです。







地　区　大　会　報　告



第 2550 地区　地区大会全体会　10 月 16 日(日)
・於：宇都宮グランドホテル
・第 2 日　講演　講師　元米山奨学生　徐　重仁氏
「元米山奨学生として」
・記念公演　講師　作家・環境保護活動家　　C，W．ニコル氏
「人と自然の共生」
・出席者　会長　奥澤松利君、　副会長　八下田幸三君
野部栄一君、奥山國之君、田澤秀文君、中田秀昭君、福島秀治君
駒形忠晴君、小曽戸健治君、立川宣弘君、齋藤孝之君、中田英昭君　12 名





出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	5 名	1 名	84.8%
本日の欠席者	小林　新田　藤井　吉澤(浅)　吉澤(慎)会員				

前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率
	10/18	0 名	0 名	100%　(例会場変更)

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告　　中田秀昭　委員

奥澤松利君	地区大会では大変お世話になりありがとうございました。
駒形忠晴君	地区大会出席しました。なんとか最後の出欠をとるまで(最後まで)いました。ありがとうございます。
江田惣平君	長寿会員として表彰受けました。有難くもあり有難くもなし。
野部栄一君	家内の誕生祝を頂きました。感謝。

他クラブ例会場案内			
	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治





KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長　八下田幸三　　幹事　関口文雄　　副幹事　駒形忠晴

2011～2012 第 2461 回 23.11.1　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ　http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



先週の理事会で幹事の変更をお願いして、承認されましたので,ご報告させて頂きます。新幹事として、小曽戸健治君にお骨折り頂く事となりました。話の流れを説明させて頂きますと、関口文雄君ですが、6 月に皆さんに報告させて頂いた通り、10 月までに治療が済み、11 月には復帰できるという事でしたが、最近の電話口での声にも元気がなかったので、気になりましたが、そろそろ日も迫り確信的な話もしなくてはと、連絡をとって見ました。『治療は 10 月 18 日で全て終わったとの事ですが、体力も免疫力も大変落ちてしまい、これからの季節、インフルエンザなどの感染症にもかかり易く気をつけなければいけない。又、手足がむくみ、手に物を持つことも、歩くことも不自由、車の運転も出来ない。これからじっくりと薬の副作用のリハビリに取り組んで行き来ます。本当に申し訳ないですが、皆さんに迷惑をかけっぱなしになってしまうので、誰かに幹事を代わって頂ければ気持ちが楽になるのですが』と言われました。私も焦りから精神的な負担になってしまっては、と思い承諾をしたしだいです。

通常ですと、幹事不在の場合は副幹事となる訳ですが、副幹事は次期幹事として期待されており、来期の予定も狂わせてしまっては良くない、という事で新幹事をお願いする事にしました。そこで、いままで SAA で何かとお手伝いをいただいている小曽戸君に相談して、任期途中と言う事で不本意ではあろうかと思いましたが、幹事の仕事をやって頂けないかとお願いしたところ、快く引き受けてもらう事が出来ました。クラブ細則の 3 条 3 節の役職に生じた欠員は、残りの理事の決定によって補填すべきものとする。と在りますので、先週の理事役員会で承認していただいた次第です。

尚、小曽戸健治君がやっていた、SAA 委員長を齋藤孝之君に引き受けてもらいました。又、齋藤孝之君にお願いしていた会報委員長を福島秀治君に引受け頂く事になりましたので、御報告させて頂きます。お引受け頂いた小曽戸君、齋藤君、福島君に心より感謝申し上げますと同時に、早 4 ヶ月が過ぎてしまいましたが、今後も会員の皆様には今まで以上のお力添えを頂けますよう、頑張りますので、宜しくお願いを致しまして会長挨拶に代えさせて頂きます。　ありがとうございます。

会　員　表　彰



結婚祝	奥澤松利君、岩崎昇一郎君、立川宣弘君、横地正明君、齋藤孝之君
誕生祝	篠崎三智雄君
ポールハリスフェロー	酒庭和一君





会　長　報　告

・RI 及び 2550 地区ガバナー事務所に新幹事の変更届を本日付で連絡しました。

卓　　話　　ロータリー財団委員会　　須藤功一委員長



1. ロータリー財団について
   RI が設立した非営利法人（ＮＰO）
   RI 構成メンバーであるロータリー・クラブの義務
   1)　人頭分担金納入
   2)　クラブ会員の「ＴＨＥ　ＲOTRIAN」または「ロータリーの友」の購読
   3)　Ｒ財団プログラムを支持し、その財政の支援
   4)地元及び他国の地域社会ニーズに対する奉仕プロジェクトの実施
2. Ｒ財団の活動分野
   1)　人道的プログラムへの資金供与
   2)　教育的プログラムへの資金供与
3. 財団補助金
4. 年次寄付と恒久基金
5. 国際親善奨学金
   本年度の１年交換留学生の募集が 9 月 22 日締め切りで有ります
6. 地区補助金
   1)　本年度は今迄と同様に行うが、2013-14 年度からは前年度に申請し、
   　　認承を受けた物に対し補助金を出す
   2)　人道的な活動に対しての補助金であり、目的の活動が合致するか注意の事
7. 本年度のＧＳＥと今後について
   1)　今迄の様な多業種にての派遣は今年度が最後で、次年度からは一業種か
   　　同一の目的で活動する様な形での派遣に成る。
   2)　派遣イコール受入では無く成る
8. 寄付金とシェア・システム
   1)　年次寄付 3 ヵ年運用後年次プログラム基金と成る
   2)　年次プログラム基金の配分が 50%から 25%に変更に成る
9. 財団の活動資金
10. 2011-12 年度Ｒ財団目標
   第１目標　ポリオ撲滅―「ポリオ・プラス」
   第２目標　年次寄付・恒久基金の充実
   第３目標　「未来の夢計画」の推進
   　（奉仕プロジェクトの 6 重点分野推進）







11. 財団の「未来の夢計画」
    1) R 財団の 100 周年に備えて、限りない成長を目指す
    2) R 財団は慈善分野で重要な存在であり続け、さらに発展して行く組織を目指す
    3) ロータリアンからの意見の汲み上げ、継続性・運用の簡素化を目指す

12. 「未来の夢計画」6 重点分野
    1) 平和と紛争予防、紛争解決
    2) 疾病予防と治療
    3) 水と衛生設備
    4) 母子の健康
    5) 基本的教育と識字率向上
    6) 経済と地域社会の発展



各 委 員 会 報 告



【直前会長】

次期役員指名選考委員会(委員長 谷和文君より)発表がありました。

【新世代委員長】 中田英昭委員長

1. 11 月 17 日(木)「秋の自然に親しむ会」に出席できるのは今の所私一人だけです。出席できる方がいらっしゃいましたらご連絡下さい。
2. 2011-12 RID2550 地区 インターアクト海外研修について
   ・期日 平成 24 年 3 月 25 日(日)～28 日(水)
   ・行先 台湾



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	7 名	0 名	78.8%
本日の欠席者	石原 小林 中川 中田(秀) 馬場 藤井 吉澤(浅)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	10/25	5 名	1 名	84.8%	

欠席の連絡



・アシスタント 関塚 TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場 (当日連絡の場合) TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告　　谷　委　員　長

奥澤松利君	結婚祝をいただきましてありがとうございます。 新幹事長　小曽戸健治君、齋藤孝之 SAA 新委員長、福島秀治新委員長　宜しくお願い致します。 会員の皆様、今後共宜しくお願い致します。
小曽戸健治君	今月より幹事を仰せつかりました。突然の指名に身の引き締まる思いです。微力ではありますが、一生懸命頑張ります。 皆様のご協力宜しくお願い致します。
駒形忠晴君	小曽戸新幹事、齋藤 SAA 委員長、福島新会報委員長　よろしくお願い致します。奥澤丸の新たな船出、頑張って応援していきたいと思います。関口君の復帰を祈りつつ。
野部栄一君	旧友　寺沢芳男君が、日本経済新聞朝刊の『私の履歴書』に筆を執っております。お暇の折にでもご覧下さい。
坪内　馨君	妻の誕生日に素敵なお花をいただいてありがとうございました。大変喜んでおりました。
酒庭和一君	マルチ・ポールハリスフェロー　3 回目をいただきました。
吉澤慎太郎君	アメリカ・メキシコへ行って来ました。 又、卓話で『世界で一番高い木』の話をします。
新田　実君	妻の誕生祝いのお礼です。遅くなり、申し訳ありません。 『ありがとうございました！』
岩崎昇一郎君	結婚祝ありがとうございます。忘れていました。
立川宣弘君	結婚祝をいただきありがとうございます。おとどい日曜日に献血に行ったのですが、あなたはダメといわれバスにも乗れず、並んでいる人にはじろじろ見られハズかしかったです。
篠崎三智雄君	誕生祝いをいただきありがとうございます。 また、妻の誕生日に花をいただきありがとうございます。
横地正明君	結婚祝をいただきありがとうございます。 今年で 26 年目、30 年真珠婚を目指し、愛をはぐくみます。
齋藤孝之君	結婚祝いをいただきありがとうございます。 早や 27 年が経過しました。
谷　和文君	指名委員会が設置されることになりました。 指名された方は、よろしくお願い致します。

他クラブ　例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治





KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長　八下田幸三　　幹事　関口文雄　　副幹事　駒形忠晴

2011～2012 第 2462 回 23.11.8　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ　http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



11 月には税を考える習慣があります。租税には、公共サービス提供のための資金確保という機能の他に、所得の再分配、景気の調整、経済への阻害効果などの機能があると考えられています。

今、東日本大震災の復旧復興特別税の創設の検討、消費税や法人税、所得税などの増税が検討されています。先日、新聞に北欧のデンマークでは「脂肪税」なる税金が導入されるそうです。又ハンガリーでは「ポテトチップ税」が導入されているそうです。脂肪税は、多く摂取すると動脈硬化や心臓疾患などを引き起こすとされ食品に、ポテトチップス税は通称で、塩分や糖分が高い食品課せられているとの事です。この税の導入の目的は国民の健康を改善して平均寿命を伸ばすことだそうですが、国の厳しい財政事情を反映した増税策への大義名分のような印象は拭えません、それでも理屈は示されているとのことです。

今、私たち業界では自動車の取得税と重量税の即時廃止　それとガソリン税、軽油取引税に上乗せされた旧暫定税率の廃止運動を行っております。40 年前から自動車重量税など道路整備という目的で幾重にも強いられてきた車体課税。道路特定財源は「受益と負担」という原則の下、国が「使い道を道路整備に特定する」と約束していましたが、平成 21 年度から道路特定財源は課税根拠や税率を見直さず「一般財源化」されました。自動車ユーザーは何十年にもわたり、複雑・加重な税負担を受け入れてきたと思います。もうそろそろ、適正課税にもどして自動車関係諸税の簡素化・軽減に取り組み自動車ユーザーの税負担軽減をしてもらいたく強く要望しています。11 日から一週間、税を考える週間が始まります皆様も自動車ユーザーに過大な負担を強いている自動車関係諸税のみならず、いま税について考えてみては如何かと思い、お話させて頂きました。



会　員　表　彰



誕生祝	吉澤浅一君、石原裕之君
結婚祝	石原裕之君



会　長　報　告



・本日午後 7 時より「RC 会長杯バレーボール秋季大会」の開会式が
「あくと・農業トレーニングセンター」にて開催されます。
是非、多くの会員の皆様のご出席をお願致します。

幹　事　報　告

吉澤慎太郎会員のご母堂様がお亡くなりになりました。
会員の皆様には、FAX にてご報告を致しましたが、本日改めて日取りをご案内いたします。

・通　夜　　平成 23 年 11 月 10 日(木)　午後 6 時より
・告別式　　平成 23 年 11 月 11 日(金)　午前 11 時より
・会　場　　「善増寺」　佐野市葛生東 2-8-3



卓　話

『武蔵と絵画』
江田惣平会員





各　委　員　会　報　告

【家族委員会】　藤井眞治委員長

次週(11 月 15 日火曜日)は「新そば例会」ということで
会場は仙波の「高齢者センター」です。
お間違いのないようにお願いします。



【新世代委員会】　中田英昭委員長

1. 11 月 17 日(木)「秋の自然に親しむ会」に出席できるのは今の所私一人だけです。
『二人以上出席して下さい』との連絡が来ておりますので宜しくお願いします。
2. 本日は、葛生 RC 会長杯「婦人バレーボール秋季大会」の開会式です。
皆さん参加しましょう。



出席状況報告



酒 庭 委 員 長

本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	3 名	0 名	90.9%
本日の欠席者	須藤　中川　吉澤(慎)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	11/1	7 名	0 名	78.8%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	江田惣平さん、忙しいところ卓話ありがとうございました。
江田惣平君	久しぶりで卓話をさせて頂き、ありがとうございました。
坪内　馨君	とちぎ TV で、フリスコ画の旅の紹介に、私の寺が出ましてお騒がせ致しました。フレスコ画には詳しい方々が大勢いらっしゃるのに、たまたま駅から最初の場所ということで失礼しました。
吉澤浅一君	誕生祝を頂き誠にありがとうございます。昨年〇〇を祝ったと思ったら、もう 61 才。これから益々加速するのでしょうか？
岩崎昇一郎君	妻の誕生日にお花を頂きありがとうございましたとのことです。
石原裕之君	結婚祝　誕生祝　有難うございました。
谷　和文君	本日、下野新聞の県南版に、50 周年記念事業での葛生地区の独居高齢者世帯に送らせて頂いた「LED ラジオライト」の記事が載っていました。

他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治

笑う犬







KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012 RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2463 回 23.11.15　例会場　於：高齢者センター　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



会長が都合で欠席です。代わってご挨拶申し上げます。
今日は恒例となりました「新そばを楽しむ会」です。
私から長々とお話しすることはやめておきます。
早速、美味しい新そばを頂きたいと思います。

吉澤慎太郎会員挨拶



先日は、母の葬儀で、会員の皆様には何かとお世話になりまして有難うございました。

各　委　員　会　報　告

【新世代委員会】　中田英昭委員長

1. 明後日（11 月 17 日）「秋の自然に親しむ会」出席してまいります。
2. 明日は、青藍泰斗高等学校の例会です。今回の例会で新役員が決まります。

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長



吉澤慎太郎君	先日の母の葬儀に際しては、大変お世話になりありがとうございました。
中川藤外志君	10 月 30 日　無事「くずうチャリティーイベント」を盛況の下、終える事ができました。有難うございました。 ペドロ＆カプリシャスは、新メンバーでの初のステージでした。若い歌手はやっぱり good
中田秀昭君	妻の誕生祝をいただきありがとうございました。
谷　和文君	今日もおいしい新そばをいただき、ありがとうございます。

会報委員会　委員長 福島秀治　副委員長 長島　徹

KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2464 回 23.11.22　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶

皆さんこんにちは、先週はお休みを頂いて申し訳ありませんでした。

そば例会が、盛況に終える事が出来たとの事で、皆様のご協力本当にありがとうございます。そして、関係役員さんにも、改めてお礼申し上げます。



さて、この１週間のニュースの中で、心に大変温かな感動を与えてくれた事があります。それは、ブータンの国王夫妻が来日され、被災地を見舞われたり、国会で演説されたりした事です。謙虚な態度で、我が国への友情を超えた、深い兄弟愛の心を示され、日本国民に対して、多いなる敬意の気持ちを表されました。

又、子供たちとの会話の中で、竜の存在を信じますか？と聞かれていました。国王いわく、竜は皆さんの心の中に必ず居ます。その竜を大きく育てなさい。と言われておりました。なんと素晴らしい表現を子供たちにするのだろうと、また感動致しました。31 歳という若さながら、堂々としながらも、真摯でオーラのある心豊かな国王だと感じました。



ブータンは、国民の心理的幸福などを指標とする、国民総幸福量を重視する国として知られているようです。私は、今年度に原点回帰を掲げておりますが、ブータンの国に、そしてこの国王に、本物の心の原点を教えて頂いたように思います。

この国王夫妻の来日は、ブータンいう国をもっと知りたいという興味と同時に、心から敬意を払いたい国として、私の心にさわやかでありながら、大切なものを残していってくれたように思いますが、皆様は如何だったでしょうか。

会　長　報　告

1．　11 月 10 日「RC 会長バレーボール秋季大会」が無事終了いたしました。
　　ご協力まことにありがとうございました。
2．　先日 11 月 18 日　地区の「会長・幹事会」が佐野「大津栄」にて開催されました。
　　当日は、私の代理で八下田副会長に出席頂きました。

副会長報告

・今年度の「ＩＭ」は来年２月４日佐野市「大津栄」にて開催されます。

長島会員報告

3/11 の震災後、ガバナー会議において被災地支援のプログラムが発表されました。ファイブフォワン（5for1）プログラムです。全国のクラブが各チームを組んで一つのクラブを支援していこうというものです。

私は　医療支援をした関係で気仙沼南クラブとつながりができました。この絆を生かしてプログラムに参加できないものかと奥澤会長のご許可を得て、国際ロータリークラブ第2550 地区第９グループに提案いたしました。気仙沼南クラブも今回の震災では、甚大な被害を受けており、そういった中で地域のために何かをやろうといった姿勢が強く、絆委員会を立ち上げ困難な中で奉仕活動を行なっておりました。絆委員会と話し合った中で、被災した地区の小学生の辞書がなく困っていることを知り、これをお手伝い出来ないかと会長・幹事会でお願いしたところ、全員快く賛成して頂けました。

明日、支援の目録を持って気仙沼向かいます。復興への道はまだまだ長く険しいものがあると思いますが、会長・幹事会で細くでもいいから長く支援をする方針を示してくださったので現地に伺ってこれからの支援のヒントを探してきたいと思います。

幹　事　報　告

1. 次週の例会で、長島会員のはからいにより(職業奉仕の一環として)会員の皆様にインフルエンザの予防接種を予定しています。
   例会前に当会場にて行いますので、お早めにご出席お願致します。
2. 本日予定しておりました、米山奨学生「操　羽」くんの卓話ですが、体調不良で欠席の為、後日改めて行います。
3. ロータリー・レートが 11 月・12 月は 1ﾄﾞﾙ 78 円となっています。

各　委　員　会　報　告

【国際奉仕委員会】　岩崎委員長

・今年度国際大会の案内リーフレットをメールボックスに入れておきました。
　ご協力宜しくお願い致します。



【家族委員会】　篠崎副委員長

・第２回「奥澤会長杯親睦ゴルフ大会」が 12 月 20 日(火)
　唐沢ゴルフ倶楽部三好コースにて開催されます。
　出欠の連絡を、なるべく早めに藤井委員長又は家族委員会までご連絡下さい。

【齋藤会員報告】

先週(11 月 18 日～20 日)ボランティア団体の活動で東北方面の被災地に行って参りました。大変な状況だと話には聞いていましたが、被災した現地を目の当たりにして、想像以上の被害と、いまだ多くの方が避難生活を送っている現状に、改めてまだまだ先が長いな～と感じました。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	5 名	3 名	84.8%
本日の欠席者	中川　馬場　藤井　横地　吉澤(浅)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	11/15	0 名	0 名	100%(例会場変更)	

欠席の連絡

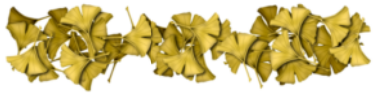


・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷 委 員 長



奥澤松利君	先週の例会はお休みを頂きありがとうございました。
小曽戸健治君	10 月と 11 月　2 つコンペで優勝してしまいました。(奇跡です) もう一回奇跡が起きないかな？たぶん無理でしょう。 （田澤さん、小林さん、お世話になりました。）
田澤秀文君	伝承館のフレスコ画を製作している福島さんと戸倉さんが、今吉澤記念美術館で個展を行っています。無料ですので一度立ち寄って下さい。11/19～12/4 まで開いています。

他クラブ例会場案内			
	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　齋藤孝之　　副委員長　長島　徹　　委員　福島秀治





KUZUU

ROTARY CLUB NEW

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

S

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　　幹事 小曽戸健治　　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2465 回 23.11.29　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

本日は、長島会員のはからいで、希望者に
「インフルエンザ予防接種」をして頂きました。





お 客 様 紹 介

米山奨学生　操羽 君

会　長　挨　拶



来年の 5 月 22 日に開業する東京スカイツリーが、世界一高いタワーとしてギネスに認められ、先日認証式が行われました。これまでの世界一であった中国の広州タワーを 34 メートル上回るそうです。最近のニュースで驚かされた事で、中国で起こった交通事故もある意味ギネス的記録かと思います。幼稚園児など 64 人を乗せた送迎バスが対向車線にはみ出し 20 人が死亡したとのこと、写真を見る限りバスというよりワンボックス車、この中に未就学児童が大半とはいえ 64 人をどう乗せたのか想像を超えます。しかし中国では別に珍しい事ではないようです。一人っ子政策の中国と聞いておりますが、子供の教育には熱心、でも肝心の人の命はおろそかにされているのでは、何か今の私には理解できません。

乗車定員ではありませんが、日本でもかつては過積載が横行し 10ｔダンプに差し枠を付けて 30t・40t もの砂利を積み、我が者顔で走っていたダンプに児童が犠牲になる痛ましい事故がよく報じられました。70 年の日本の交通事故死者は 16 千人を超え、交通戦争などといわれた時期もありましたが、11 月 17 日現在交通事故で亡くなられた方は 3,948 人　減少記録を今年も更新できると思います。人の命を大事にする社会を誇りに思い、人の命を大切にする国が多くなる事を念じまして、会長挨拶と致します。



幹　事　報　告

1. 2009 年度 GSE 報告書及び 2011 年度-2012 年度 RYLA セミナーの報告書がガバナー事務所より届いております。
2. 本日例会終了後に理事役員会を行います。役員の皆様は、宜しくお願い致します。

卓　　話　　「ユビキタス時代の無線通信」　　米山奨学生　操羽 君

1895 年に無線通信の実験が成功しました。それからの 50 年間に無線通信は軍事、公共業務、運輸などの分野で応用されていました。1945 年から、無線の利用法が検討されており、電波の民間利用を開始しました。無線の普及期は 1980 年～1995 年の 15 年間でした。各種移動体無線システムの導入があり、それに携帯電話も普及されました。2000 年以降、無線技術が生活の中に浸透し、無線 LAN、ITS、RFID などが日常に使われてきました。

無線技術の発展に伴い、人々の生活が明らかに変わりました。携帯電話におけるサービスの変化に注目すると、最初から音声電話しか利用できないが、第 3 世代技術からマルチメディアのブロードバンド化は実現しました。無線通信利用分野が拡大しつつあり、オフィス内のネットワーク、ホームネットワーク、高度交通網システム（路車間通信、車車間通信）、それに機器間通信はあちこちにみられ、さまざまな研究開発も行われております。

私はいま高速無線通信システムを研究しています。無線通信においては、マルチパスという現象があり、マルチパス伝送路による信号の劣化が伝送の高速を妨げる要因となります。このマルチパス伝送路とは送信信号が山や建物など地物の反射によって複数の経路を経て受信される伝送路です。マルチパスの影響を受け、送信信号の振幅、位相のシフトや符号間干渉が発生してしまいます。そこで、多くの無線通信システムではマルチパス環境に強い伝送方式―OFDM 方式が用いられます。OFDM 方式（直交周波数分割多重）は複数のキャリアを用いてデータを並列伝送し、伝送速度の高速が可能になり、またガードインターバル（GI）と呼ばれる冗長時間を信号先頭に付加することによって、マルチパスによる生じた符号間干渉を回避することができます。しかし OFDM 方式を用いても、遅延波による送信信号の振幅、位相の歪みは回避できないため、受信機では送信信号の歪みを推定する伝送路推定が必要となります。OFDM システムにおいて、高速な伝送を実現するには精度の高い伝送路推定が実現すれば、一定時間で更なる大容量コンテンツが配信されます。

今年、スマートフォンが普及されており、様々なものに触れることで情報を伝える近距離無線通信技術である NFC（Near Field　Communication―非接触カード技術と相互接続技術を組み合わせた近距離通信技術）技術と組み合わせることで、新しい用途が広がっています。NFC 技術はすでに 1970 年頃に登場しており、新しいものではないが、この NFC を採用したスマートフォンが普及したときのインパクトは主に 2 つがあります。

まず 1 つは、インターネット上のさまざまなサービスが NFC スマートフォンを介して、日々の行動につながることです。例えば、NFC スマートフォンをヘルスケア機器にタッチして利用者の体調データを移動させ、インターネット上の健康管理サービスと連携したり、物品のレシート情報とインターネット上の家計簿管理サービスを連携したりといったことが容易になります。

もう 1 つは、身の回りのさまざまなデバイス（機器）やモノが、NFC によってスマートフォンとつながることです。身の回りのさまざまな機器とは、モバイル機器や、デジタル家電や白物家電、自動車などです。これらの機器と NFC スマートフォンをつなげることで、利用者固有の情報を機器に移動させ、その機器を「自分好み」にカスタマイズすることが可能になります。例えば、ドライバーが外出時に NFC スマートフォンを自動車のドアにかさずと認証処理が実行され、自動的にロックが解除されます。NFC スマートフォンをダッシュボードに置くとカーオーディオやカーナビと連携し、ドライバーの好みの音楽や、目的地を自動で設定してくれます。運転後、ドライバーが自動車から離れるときには、自動車の側から NFC スマートフォンに情報を送る。自動車を離れた後にも、NFC スマートフォンのディスプレーで、ガソリン残量、燃費といった情報や、自動車を停車した位置情報を確認できます。

一般に、無線通信技術は「より遠くに、より早くデータを届けること」を目的にしてきました。例えば、携帯通信技術は、「2G」から「3G」、「4G」へと進化することで、伝送速度を継続的に向上させてきました。2009 年 7 月に日本国内でも商用サービスが始まった WiMAX は、伝送速度が高いことと、データの伝送範囲が広いことを両立させたことが最大の特徴です。その他、ノート PC やタブレット PC、スマートフォン、携帯電話機といった身の回りの機器に広く採用されている Bluetooth や Wi-Fi は、高速化を目的にした仕様改善が続けられています。最新規格を使ったときの Wi-Fi の物理層での伝送速度は、最大 600M ビット/秒にもなります。

これらの無線通信技術と比べると、NFC の通信距離は短く、伝送速度も低いです。ただ、わずか 10cm の通信距離という仕様が逆に、NFC を引き立てる特徴となります。通信距離が 10cm と短いため、データをやりとりするには通信対象となる機器にタッチさせ、かざす必要があります。このため、利用者の何らかの行動と、データを移動した後のアプリケーション/サービスを結び付けやすいわけです。





各 委 員 会 報 告

【財団委員会】　須藤委員長

・今月は財団月間です。会員の皆様には、これまでも何かとご協力を頂きまして有難うございました。今年度もまだ半年以上もありますので、今後とも宜しくお願い致します。

【家族委員会】　藤井委員長

・12 月 20 日(火)は、「若葉」にて忘年会です。宜しくお願い致します。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	2 名	0 名	93.9%
本日の欠席者	坪内　中川会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	11/22	5 名	3 名	84.8%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷 委 員 長

奥澤松利君	インフルエンザ予防接種ありがとうございました。今年も安心です。又、11 月も無事終える事ができそうです。皆様の協力に感謝致します。

小曽戸健治君	予防接種　有難うございました。これで、今年　風邪　大丈夫でしょう。風邪をひくと孫に会えません。
江田惣平君	インフルエンザ予防接種に長島医院の長島会員に感謝申上げます。ご協力ありがとうございました。
野部栄一君	予防接種をして頂きました。長島先生有難うございました。
飯田　力君	インフルエンザの注射ありがとうございました。 これで長生きできそうです。
奥山國之君	今冬の風邪引きは免れそうで安心です。 長島先生ありがとうございます。
小林祥郎君	長島先生　インフルエンザの注射有難うございました。 冬場のゴルフも大丈夫ですね!!
酒庭和一君	長島先生　インフルエンザの予防ありがとうございました。
福島秀治君	長島先生、本日は「インフルエンザ」の予防接種をありがとうございました。
新田　実君	長島先生、本日はお世話になりありがとうございました。
須藤功一君	インフルエンザ予防接種をして頂きありがとうございました。 これで今年の冬も安心です。
岩崎昇一郎君	長島先生ありがとうございます。これで万全です。
藤井眞治君	インフルエンザ予防接種をして頂きありがとうございました。 健康第一、仕事にロータリークラブに頑張ります。
石原裕之君	長島先生ありがとうございました。これで冬も頑張れます。
齋藤孝之君	予防接種を受けて、この冬も乗り切れそうです。想定外のウイルスが流行しない事を祈ります。
中田英昭君	秋の自然に親しむ会、楽しく参加させて頂きました。
吉澤浅一君	家内の誕生日にステキなお花をありがとうございました。とても喜んでおりましたが、何回目かは忘れたと言っておりました。 インフルエンザ予防接種今冬はこれで完ぺき。長島先生ありがとうございます。
永井成雄君	なんとなく入れました。
長島　徹君	無事に予防接種が終わりました。又、気仙沼南ロータリークラブに対しての支援ありがとうございました。
谷　和文君	長島先生　インフルエンザの注射ありがとうございました。 これで安心してロータリー活動頑張れます。
関塚孝子さん	インフルエンザの予防接種ありがとうございました。 これで今年の冬は安心です。 インフルエンザの高熱は辛い事をよく知っている私です。





他クラブ例会場案内			
	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館



会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹

KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2466 回 23.12.6　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



皆さんこんにちわ、早いもので 12 月です。私は、やっと 12 月だなあと、いうのが本音でありますが、とにかく忙しい時期に入りました。

この１週間も、色々なニュースが有りましたが、私はその中で、クリントン米国務長官がミャンマーを訪問したニュースを、何か嬉しい気持ちで見ておりました。

私事ですがミャンマーと言えば、親しい国に対する思いで、いつも気になっております。それは、今から 25 年程前、父が元気な時ですが、ミャンマーのラングーン大学の学生だった、ウィ・アウン・タイという青年を整備を学ぶ留学生として受け入れた事が有るからです。彼は、約 8 年間我が家に滞在し、寝食を伴にしながら仕事をしてくれました。大変人柄が良く、明るく、その上頭が良いので、お客様の顔を 1 度見れば覚えてしまい、会社内でも、お客様にも本当に人気者でした。又、仕事外の余暇は、子供達とテレビを見たり、遊びに出掛けたり、誕生会をやったりと完全に家族の一員でした。

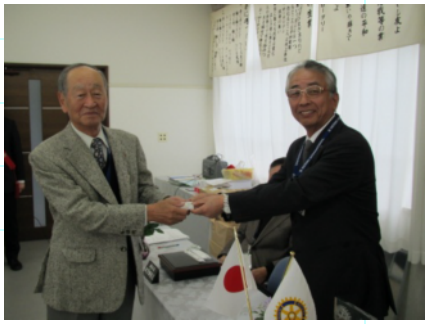
その彼が、願うのは国の民主化でした。彼のお兄さんは政府の軍人でしたので、公にその事は言えず、心で願うだけでした。アウン、サン、スーチーさんは、その頃も民主化を唱えて運動しておりました。しかし、捕らえられたり、釈放されたり、軟禁されたりの繰り返しだったように思います。父が晩酌の話題は、いつも 彼を相手に、ミャンマーの事でした。当時、父は「民主化までには、まだ、20 年は、かかるだろう」と言っておりました。25 年経った今、やっと兆しが、見えて来た事に、他人事ではない嬉しさがこみあげます。



しかし、父は亡くなり、彼とも最近連絡が途絶えました。お互い家族という思いは今も有ると信じていますので、元気でいて欲しいと願っています。

不思議なのは、アウンサン、スーチーさんだけは、あの頃と変わらず見える事です。当時のままの美しさと、信念を持ち続けていて、本当に敬服します。今日は、ミャンマーの民主化を願いながら、会長の挨拶とさせて頂きます。

会　員　表　彰



結婚祝	酒庭和一君
誕生祝	小曽戸健治君、中川藤外志君、中田英昭君
皆出席	江田惣平君

会　長　報　告

1．　元会員　川田忠司さんが 12 月 3 日にお亡くなりになりました。(89 歳)
　　ご自宅での告別式とのことです。葛生ロータリークラブ慶長規定第 5 項(10 年以上在籍)
　　の通り、生花を上げさせていただきましたのでご報告いたします。
2．　12 月は「財団・米山」の特別月間です。
　　残りわずかですので、改めて皆様のご協力を宜しくお願い致します。

幹　事　報　告





1．　理事役員会報告
　　1)　平成 23 年度 12 月度プログラム承認。
　　2)　年次総会を、12 月 6 日(12 月第 1 例会)に開催することを承認。
　　3)　忘年会を 12 月 20 日(火)「若葉」にて夜間例会として開催することで承認。
　　4)　12 月 27 日と 1 月 3 日を「特別休会」とすることで承認。
2．　新年会の件
　　1 月 17 日(火)「ホテルサンルート佐野」にて夜間例会として開催することで承認。
3．　第 2550 地区合同パンフレットは中田秀昭情報委員長を中心に作成することで承認。

クラブ総会





・次年度　理事・役員選出の件
　(会員数 33 名、本日の出席者 21 名過半数に達しておりますので、
　　本日の総会は成立いたします。)
・指名委員会報告(2012～2013 年度　葛生 RC・理事役員会・案)　谷委員長より発表

理　　事	
直前会長	奥澤松利
会　　長	八下田幸三
副 会 長	須藤功一
幹　　事	駒形忠晴
会　　計	石原裕之
理　　事	吉澤浅一、須藤功一、横塚信也、酒庭和一 長島　徹、新田　実、小曽戸健治

役員及びスタッフ名簿	
会　　長	八下田幸三
直前会長	奥澤松利
副 会 長	須藤功一
幹　　事	駒形忠晴
副 幹 事	齋藤孝之
会　　計	石原裕之

・発表された次年度の理事・役員は、出席者全員の拍手を持って承認されました。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	7 名	0 名	78.8%
本日の欠席者	飯田　小林　齋藤　坪内　馬場　藤井　吉澤(浅)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	11/29	2 名	0 名	93.9%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長



奥澤松利君	12 月第 1 例会、多くのみな様に出席頂きありがとうござい。
小曽戸健治君	誕生祝をいただきまして有難うございます。大台に乗りました。 まだまだ頑張ります。
江田惣平君	皆出席 41 年表彰ありがとうございました。
酒庭和一君	結婚祝を頂いてありがとうございました。
八下田幸三君	来年は自分にとって大変な年です。 皆様には、格別のお引立、よろしくお願い致します。
中川藤外志君	誕生祝を頂きありがとうございました。
中田英昭君	21 日で 52 才になりますが、子供の頃には、52 才はとても年寄りに感じていましたが…。
谷　和文君	無事も年次総会が終わりました。これで指名委員長の大役が終わりました。ご協力ありがとうございました。 これで、直前会長の仕事が全て終わりました。



他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹



KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2467 回 23.12.13　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



早いもので、今日はこの会場での例会は今年最後となりました。私も、毎日がせわしなく過ぎ、師走を実感しておりますが、先日テレビで、復興が中々進まない被災地の現状を見て、改めて心が曇りました。震災後の 5 月には 17 万人のボランティアが支援活動に出向いたそうですが、11 月には　3.4 万人に減ってしまっているとの事です。同じく義援金も大変減ってしまった様です。人々の意識が被災地の事から、原発の方へと関心が移り、その後も　国の安全宣言が出された後からも、セシウムが色々な農産物から検出され、あげ句の果てには、赤ちゃんの粉ミルクからまで検出されました。今や、被災地から離れた人々も、子供や家族を守る為、自分を守る為に、食材への関心は強くなり、原発や、東電への恨みは依然として続き、反面、被災地への関心が薄れて行くように思います。これから、年を越す事で、益々、震災の事が風化され、記憶が薄れて行くという心配が有ります。

先日、知人から､被災地を見て来ましたかと聞かれ、テレビでしか見てないと言うと、ボランティアをしなくても良いから、野次馬と思われても良いから、とにかく、現地に出向いて、現状を自分の目で見て来るべきだと、その人は言いました。その言葉には重身が有り、私は心を一尽きされた感じで、反省したい気持ちになりました。ボランティアと、支援物資の運搬者だけが行く所という意識が有り、何も出来ない自分が行っては邪魔になると、今だに思っておりました。しかし、この大震災を自分の目で見る事は、現地に行かなくては分からない色々なものを感じるはずですし、それは鮮明に記憶に留まり、風化させない為にしなくてはいけない事ではないかと思うようになりました。そして、被災地を見近に感じながら、いつも心を寄せる事、それも支援であると思います。そして何よりその記憶を確実に後世に伝えて行く事は、今を生きる我々みんなの、義務であるはずです。皆さんにそんな気持ちをお伝えして、今日の挨拶とさせて頂きます。





会　員　表　彰





ベネファクター	奥澤松利君

会　長　報　告

1. 先日「秋の自然に親しむ会」に出席して参りました。
   何故か分かりませんが、葛生からは先生が参加しておりませんでした。
   長い歴史のあるこの行事、年々参加者が増えているとの事。
   このままで行くと各クラブの負担も多くなり、財政的にどうなのかなと思いました。
2. 先日、関口文雄会員が私の家に顔を出しました。私が見ましたところ、顔色も良く
   以前のように「ふっくら」とした感じもいたしました。
   間もなく復帰出来るようです。会員の皆様には、くれぐれも宜しくとのことでした。

幹　事　報　告

1. 田沼及び、佐野東ロータリークラブより週報が届いておりますので回覧致します。
2. 恒例となりました「介護老人保健施設あさひ」にての『もちつき大会』が 12 月 30 日((金)
   に行われます。多くの皆様のご出席をお願い致します。

クラブ総会



【国際奉仕委員会】　岩崎昇一郎委員長
先日ご協力いただきました国際大会のアンケートですが、
提出いただいたのは 12 名、この中で参加できる会員は 2 名でした。

【ロータリー財団】　須藤功一委員長
この度は、ロータリー財団特別寄付にご協力いただきましてありがとうございました。
おかげさまで 39 万円ほど集まり、本日無事に送金をいたしました。

【米山記念奨学会委員会】　吉澤慎太郎委員長
今年度も「米山記念奨学会」に御寄附をいただき、ありがとうございました。

【ロータリー情報委員会】　中田秀昭委員長
2550 地区広報委員会でかねてから申請していた、補助金により「50 のﾄﾞﾗﾏと物語」の
パンフレットを作成することとなりました。
当クラブでもこれにそったかたちで進めたいと思っております。



【ロータリー家族委員会】　藤井眞治委員長
1. 次週 12 月 20 日(火)は奥澤会長杯第 2 回ゴルフコンペです。
   尚、その日は例会場変更、夜間例会(忘年会)となっております。
2. 新年会のお知らせです。来年 1 月 17 日(火)例会場変更「於:ホテルサンルート佐野」
   で家族親睦新年会を行います。今回は出し物として歌手の「桃井かおり」さんを迎え
   ての親睦会です。どうぞお楽しみに。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	33 名	24 名	7 名	0 名	78.8%
本日の欠席者	江田　篠崎　立川　坪内　中川　新田　馬場会員				
前回の出席（修正）	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	12/6	6 名	1 名	81.8%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	本日が、この会場での例会は今年最後です。『1 年間ありがとうございました。来年も大切に使わせて頂きます。』 また、ベネファクターの認証書を頂くことができました。 ありがとうございました。
須藤功一君	ロータリー財団の特別寄付に、皆さまのご協力をいただきありがとうございました。本日、送金させて頂きます。
吉澤慎太郎君	なんとなく。

他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹







KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　　幹事 小曽戸健治　　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2468 回 23.12.20　例会場　於：若葉　PM 18：00～

葛生RC　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

お　客　様　紹　介



・米山奨学生　操　羽君　　・黒磯 RC 米山奨学生　載暁敏さん

会　長　挨　拶





皆さんこんばんわ、昼間ゴルフに参加された方々は、ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。

今日は、今年最後の例会であり、忘年会でもあります。今年を表す一文字は「絆」だそうです。東北の被災地の人々も、絆で頑張っているし、日本中の人々が被災地に心を寄せながら、復興を願っています。また、世界の人々からも、絆を感じる年でした。私も、当ロータリーで皆さんの絆を、新ためて実感する年でした。色々と助けて頂いた事に本当に感謝申し上げます。

さて、今日は、大変つらい、お話もさせて頂かなくてはなりません。会員の重心であります、江田惣平氏が、今年いっぱいで、退会される事になりました。ご本人の申し出が先月に有りましたが、何とか留まって頂きたいとお願いも致しましたが、江田氏のご決意は固く、先週理事会でも、承認させて頂きました。本当に、寂しい限りですが、今までの、一口では到底表す事の出来ない沢山の功績に敬意を払うと同時に、その温かく、見識ある存在感に、救われた方々も沢山おられると思います、本当に心から感謝申し上げます。

江田氏の今後の、益々のご活躍をご祈念申し上げて、今日のご挨拶とさせて頂きます。





幹　事　報　告

1．　プログラム承認の件
　　吉澤浅一委員長より提出の平成 24 年 1 月度のプログラムは承認されました。

2．　家族新年会の件
　　平成 24 年 1 月 17 日(火)「ホテルサンルート佐野」で開催することで承認

3．　その他

1)　年末･年始休会の件　12 月 27 日と 1 月 3 日を「特別休会」とすることで承認

2)　江田会員より退会の意向があり留意に努めたが意思が固く、
本年をもって退会するとの報告がされた。(花束を贈る)

3)　佐野ユネスコ協会主催の『ダ･カーポ　震災チャリティーコンサート』
(平成 24 年 5 月頃)に協賛金として 1 万円を支出することで承認

4)　佐野法入会主他の春季一般公開講演に、当クラブの名前を掲示することで承認。

忘　年　会



例会後、親睦忘年会では、お二人の米山奨学生たちと話しも弾み、その後「カラオケ」などで大いに盛り上がりました。
最後に、退会される「江田会員」が大好きな歌【憧れのハワイ航路】を全員で大合唱して幕となりました。

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	今年最後の例会に、多くの方の出席を戴きありがとうございます。 又、1 年間誠にありがとうございます。来年も宜しくお願いします。
江田惣平会君	永らくお世話になりました。 葛生ロータリークラブの利益々の発展を祈念致します。
八下田幸三君	妻の誕生日に花束をいただきありがとうございました。 これからも、夫婦の絆を大切にしたいと思います。
中田英昭君	イーグルが出ました。 同伴の須藤さん、斉藤さん、お世話になり　ありがとうございました。



他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹







KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　　幹事 小曽戸健治　　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2469 回 24.1.10　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶

皆さん、明けましておめでとうございます。穏やかな天気にも恵まれ、平穏な正月をお過ごしになられたのではないかと、ご推察致します。



さて、昨年の 3.11 以来、私達はあらゆる面で、原点へ心の回帰をして来たように思います。そして、真の幸福は何か、大事な事にも気づかされました。もっと上を求めていた心が、我に帰る時でもあったと思います。近年は、バブル崩壊後の不景気や、リーマンショックでの大不況も有りますが、日本の経済の発展は、留まる事を知らず前に進んで来たように思います。そして、その高度成長の裏には、原子力が無くてはならない存在となったのだと思います。しかし、人間が生み出した平和利用という化学にも、大変な恐ろしさが有る事に、初めて気付きました。定位置に留まり、それ以上進まない事、あるいは戻る事も大切なのではないかと、最近考えます。



日本はこれからどう進むのか、難しい事を語る事は出来ませんが、ゆったりとしていた子供の頃を恋しく思います。質素でも真の幸せが有ったようにおもいます。皆さんも同じ思いではないでしょうか、そんな思いがいつか、日本を方向転換へ導く時も来るのではないかと信じたいと思います。

今年は、復興の為に出来る事は何か、身近なことから協力し、上を追う事よりも平穏な毎日に感謝をしながら、二度とあのような震災や事故が起きない事を祈りたいと思います。そして何より、会員の皆様の今年一年のご健康をご祈念申し上げて新年の挨拶とさせて頂きます。

会　員　表　彰



誕生祝	田澤秀文君、吉澤慎太郎君、福島秀治君 須藤功一君、立川宣弘君
結婚祝	飯田　力君、関口文雄君
皆出席	奥山國之君、小林祥郎君、中田秀昭君、横塚信也君 福島秀治君、岩崎昇一郎君

特別寄付表彰(米山功労者)	野郎栄一会員、奥山國之会員、吉澤慎太郎会員 酒庭和一会員、奥沢松利会員、小曽戸健治会員
個人寄付表彰者 (ポール・ハリス・フェロー)	奥山國之会員、江田惣平会員、馬場俊一会員、横塚信也会員 吉渾浅一会員、奥沢松利会員、岩崎昇一郎会員

会　長　報　告



・気仙沼ロータリークラブより年賀状が
　届いていますのでご報告いたします。

幹　事　報　告

1. 佐野ロータリークラブ　坂本会員の入会 50 周年式典祝賀会が 1 月 30 日 16 時 30 分より「ホテルサンルート佐野」にて開催されます。式典に参加されます方は締切が 15 日までとなっておりますので、幹事の私までお願い致します。
2. 今年度の「ＩＭ」は 2 月 4 日(土)開催されます。
   回覧いたしますので出欠をお願い致します
3. 毎年継続になっております「ロータリーカード」のお願いが来ております。
   ご希望の方は手続きをとりますので、声をかけて下さい。
4. 「佐野国際交流ニュース」、日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会(沖縄)の案内、国際ロータリーからの案内、佐野ロータリークラブ週報が届いておりますので回覧いたします。

各　委　員　会　報　告





【ＳＡＡ委員会】　　齋藤孝之委員長

・次週　1/17(火)は「ホテサンルート佐野」での夜間例会(例会場変更)
　となりますのでお間違いのないようにお願い致します。



出席状況報告

酒　庭　委　員　長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	24 名	4 名	0 名	87.5%
本日の欠席者	谷　坪内　中川　藤井会員				
前回の出席 (修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	12/20	0 名	0 名	100%(例会場変更)	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長



奥澤松利君	今年もご支援ご指導の程、宜しくお願い致します。
小曽戸健治君	新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。 去年 12 月に 3 人目の孫ができました。大変賑やかなお正月でした。
野部栄一君	一月二十六日　満八十才となります。良い年としたいものです。
永井成雄君	皆様、明けましておめでとうございます。私の年上は一人となりました。もう少し頑張りますのでよろしくお願いします。
奥山國之君	皆出席をいただき、何とか健康で過すことができ、感謝致します。 結婚祝を頂きありがとうございます。
飯田　力君	結婚祝をいただきありがとうございました。
小林祥郎君	本年も宜しくお願い致します。 皆出席をいただき有難うございました。
中田秀昭君	皆出席をいただきありがとうございます。 今年は、辰年の年男です。元気にがんばりたいと思います！
田澤秀文君	新年明けましておめでとうございます。多くの方にお年賀をいただきありがとうございます。今年もよろしくお願いいたします。 誕生祝をいただき、嬉しくもあり、淋しくもあり。 私もそろそろ小遣をいただく年になりました。
横塚信也君	去年はお世話になりました。今年も宜しくお願いします。 恥かしながら、皆出席を頂いて！ ポール・ハリス賞を頂いて、ありがとうございます。
馬場俊一君	明けましておめでとうございます。今年は・・・・。
八下田幸三君	今年が良い年でありますよう。
吉澤慎太郎君	先日の妻の誕生祝いに美しい花を頂きまして有難うございました。 誕生祝をいただきありがとうございました。
福島秀治君	皆主席(14 年)、誕生祝をいただいてありがとうございます。 また、本年もどうぞ宜しくお願いいたします。
酒庭和一君	米山功労者を頂いてありがとうございます。 本年明けましておめでとうございます。 奥澤会長、小曽戸幹事がんばって下さい。
須藤功一君	あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。 又、誕生祝を頂きありがとうございました。
岩崎昇一郎君	おめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。 重ねて、皆出席ありがとうございます。
横地正明君	新年明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。
関口文雄君	結婚祝いを頂きありがとうございました。 妻の誕生祝を頂きました。ありがとうございました。



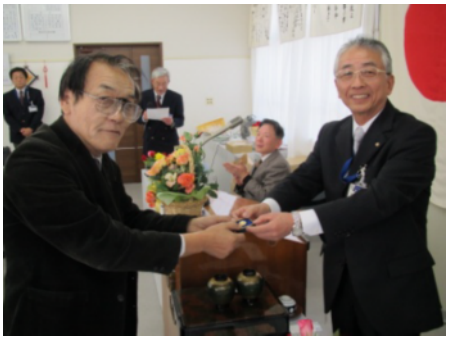




中田秀昭君	あけましておめでとうございます。おいしいお弁当ありがとうございます。今年もよろしくお願いします。		
立川宣弘君	誕生祝を頂きましてありがとうございます。 おめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。 去年の奥澤会長杯ゴルフコンペで優勝しました。ハンデもシングルになり、次回コンペでは、ブービーにならないようガンバリます。 ありがとうございました。		
新田　実君	おめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。 孫三昧のお正月でしたが、大変疲れました。		
他クラブ 例会場案内	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館
会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹			



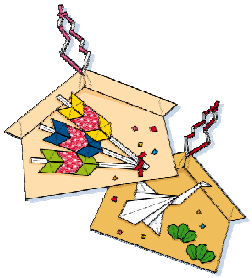














KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　　幹事 小曽戸健治　　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2470 回 24.1.17　例会場　於：サンルート佐野　PM 18：00～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶

皆さん、明けましておめでとうございます。本日は、新年会という事で岡部佐野市長には、お忙しい中ご臨席を賜り、また日頃、陰からご協力頂いております奥様方にも多数ご出席頂きました事、本当に嬉しく感謝申し上げます。

さて私はこの正月に、ある雑誌で、聖路加国際病院の日野原重明先生の対談記事を読ませて頂き、大変感銘を受けましたので、ちょっとその話をさせて頂きます。先生は現在 101 歳だそうですが、先生曰くサッカーも前半よりも後半戦が面白い、野球も勝負は 7 回からといいます、人生も、後半が主体なのだと言っておられます。彼は、10 年手帳を愛用していて、去年の、2011 年からも、新しい 10 年手帳を使っているそうですが、既に予定がびっしりと書き込まれているとの事です。私は、以前にも同じ事をテレビで見た記憶があります。先生は、当時 93-4 歳だったと思いますが、その時 3 年先まで予定がびっしりと書き込まれているのを見て、3 年後までは無理ではないかな、と思った気が致します。しかし、彼は、元気に歳を重ね、現在 100 歳をも超えられたのです。

今度の手帳が使い終わる 2020 年には、110 歳になるとの事です。対談の中で先生は、「人生これからが本番ですよ、サッカーのなでしこジャパンが、アメリカにリードされていたものの、後半戦の終盤で追いつき、延長戦の末に PK 戦で勝利して、遂に世界一になりました。人生もまた同様に、延長戦の中に本当の学びと、実りを持つような、一途一心に歩まんとする姿勢が大切なのだと思います。そして、運命は与えられるものでは無く、自ら動いて、デザインしていくものだというのが私の考え方です。」とお話をされています。

ここに居られます皆さま方全員にとりまして、まだまだ先に、終盤戦と延長戦と PK 戦が有るという事です。そこまでどう戦いぬいて行くか、「１年の計は元旦にあり」と申しますが、１年と言わず 10 年先まで予定を決め、自分の運命をデザインして行くことに、人生を生き抜き、実りを得る上でのヒントが有るように思いました。いつも、先生のお話しには感銘を受ける者の一人ですが、今回は新年を迎え更にずっしりと重く、そして大きな力を頂いた気が致しましたのでお話をさせて頂きました。

最後になりましたが、本年は勿論、10 年先まで皆さま方のご健勝をお祈り申し上げると同時に、奥様方には、これからも葛生ロータリークラブへのお力添えをお願い申し上げて新年のご挨拶とさせて頂きます。

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	新年家族例会に多くのご出席を頂きありがとうございます。
齋藤孝之君	皆様、新年明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします。暮れの会長杯コンペでは、ブービーかと思ったらメーカーでした。反省を込めてニコニコに投入します。
谷　和文君	新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いたします。

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹















KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　　幹事 小曽戸健治　　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2471 回 24.1.24　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



先週は、新年会という事で、奥様方にも多数ご出席頂き、ありがとうございました。

先週の１月 17 日は、当クラブの創始者であります、故吉澤兵左氏の命日でもあり、皆さんも複雑な心境での、新年会であったかと思いますが、ご協力頂きありがとうございました。そして、改めまして、故吉澤兵左氏に哀悼の意を捧げたいと思います。

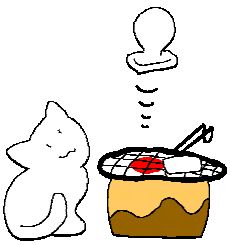


さて、一作日、足利が生んだ書家、相田みつをさんの、「一とは原点、一とはじぶん」と書かれた書が、新聞に紹介されていて、目にとまりました。彼の素朴で味わい有る書は、温かなぬくもりを持って言葉が心に飛び込んで来ます。震災後、そんな相田さんの作品は、改めて人々の共感を呼んでいるとの事です。私が目にしたこの書は、『一に止まると書いて、正となる、自分が人間としての原点に止まる事を意味している』との事です。



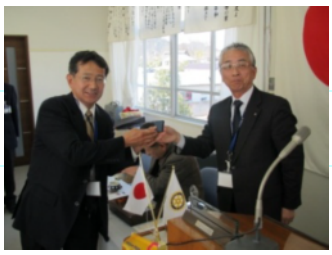
私も原点回帰を掲げながら、今日まで来ましたが、色々な欲も相変わらず持ったまま、真の原点には帰れていない自分に気付きます。中間のここで、もう一度テーマを見つめよと言われているような、我に返された気が致しました。

当クラブに於きましても、50 年前の創立の時、兵左氏の言葉に「葛生に於ける経営者層が、お互い友好を深めつつ、何らかの形で、町に社会に奉仕をしようという事は結構な事であり、事業のし甲斐もあろうかと存じます。又、国際的なロータリーの会員として、視野を広め、世界の人達と友好関係を持つ事は、経済人として、必要かつ意義深い事だろうと思います」とありますが、これこそ真の原点だと思います。そしてロータリー精神にも「奉仕の理想 」とあります。こういう真の軌道を反れる事無く、進歩して行かなくてはならないと改めて思います。本日は、吉澤氏に哀悼の意を表すと同時に、もう一度、テーマを振り返って、挨拶とさせて頂きます。



会　員　表　彰





誕生祝	谷　和文会員
ポール・ハリス・フェロー	谷　和文会員 駒形忠晴会員

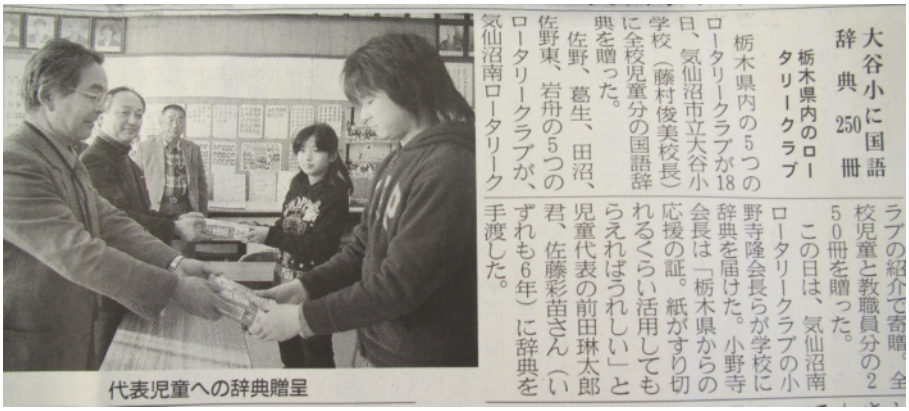
会　長　報　告

1. 芝ロガバナー補佐より「ファイブ･フォー･ワン」の補助金の使用についての報告がありました。「大谷小学校」向けの「国語辞書」の代金を 12 月 24 日に送金しました。追加依頼に対しても柔軟に対応させて頂きますとのことです。
2. 長島委員長に 12/24 気仙沼南ロータリークラブよりお礼の連絡がありました。「現品は､1 月 17 日に出来上がり､現地にて贈呈式を行う予定です。制作した印刷会社の御好意により、第 9 グループにも､各一冊ずつ頂けます」とのことです。
3. 5 グループ内でのゴルフコンペを､年 1 回(5 月頃)ガバナー補佐選出クラブ担当で継続して行うことが承認されました。
4. 「ＩＭ」開催について　平成 24 年 2 月 4 日(土)
   :第 1 部ＩＭ本会議　16 時 30 分～17 時 50 分(登録開始 16 時 00 分)
   :第 2 部懇親会　18 時 00 分～19 時 30 分 ： 会場「レストラン大津栄」
   (駐車場はレストラン大津栄以外は、栃木銀行及び勤労者会館よりバスでの送迎となっています。)



幹　事　報　告

・足利 RC より 2 月のプログラムと国際ロータリーの案内が届いております。
また、大谷小学校より義援金と国語辞典を贈った旨の新聞記事が届いておりますので回覧を致します。



大谷小に国語辞典250冊

栃木県内のロータリークラブ

栃木県内の5つのロータリークラブが18日、気仙沼市立大谷小学校（藤村俊美校長）に全校児童分の国語辞典を贈った。佐野、葛生、田沼、佐野東、岩舟の5つのロータリークラブが、気仙沼南ロータリークラブの紹介で寄贈。全校児童と教職員分の250冊を贈った。

この日は、気仙沼南ロータリークラブの小野寺隆会長らが学校に辞典を届けた。小野寺会長は「栃木県からの応援の証。紙がすり切れるくらい活用してもらえればうれしい」と児童代表の前田琳太郎君、佐藤彩苗さん（いずれも6年）に辞典を手渡した。

代表児童への辞典贈呈

横　地　会　員　よ　り　転　任　挨　拶

今日は寂しいご報告をしなければなりません。2 月 1 日付で異動が決まりました。
今度は本部の方の事務管理部へ配属が決まりました。尚、後任には、塩島という私よりも若い者が参りますので宜しくお願い致します。
また、今月の最終例会で改めてご報告をさせて頂きます。

各委員会報告





【職業奉仕委員会】　　長島　徹委員長

地区の会長･幹事会には今のところ、皆出席しているような状況です。その都度報告をしていますけれども､去年まで｢ファイプ･フオー･ワン｣のプログラムにのっとって､気仙沼ロータリークラブを支援ということで準備をしてきました｡昨年末には､第９グループを通して気仙沼に｢辞書｣の代金を送金させて戴きました｡また今月17日に気仙沼の｢大谷小学校｣で贈呈式が行われ､その時の様子が地元の新聞､｢三陸新報｣に大きく掲載されました。尚､送った物と同じ辞書を､只今回覧しておりますが､その裏表紙に金文字で各クラブ名を入れて贈りました。子供たちはこれを使って、人の役に立つような大人になりたいということでした。このような支援が出来て本当によかったと思います。



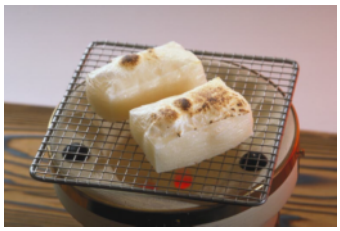


以上のような報告ですが､実は先日行われた､会長･幹事会の席で､何らかの形でもう少し支援が出来ないかという話が宿題となりました。
私なりに具体的に３つほど上げてみました。 以下の通りです。



1. もう少し支金的に余裕があるので､このような辞書のプレゼントを､相手方のカを借りて行ったらどうか。
2. 現場を見るということは､現地の人たちへ｢忘れていないんだな｣という強力なメッセージになると思います。
   今年度中に第９グループの有志を募って足を運んではどうか。
3. 先方のお子さんたちの夏休みを利用して､こちらに受け入れという【内地留学】的なことも行ってもよいのではないか。

私ごとですが､正月個人的に気仙沼に行って参りました｡昨年の11月に行ったときとは違って､今年のお正月は天気も良くて､華やかで小さい港にも白い舟が入港しており､気仙沼港にも今までになかったような数の舟が入っておりました｡また､お正月特有の舟の上に日の丸と大漁旗を掲げた船が大変眩しく､少しずつ活気も出てきているように感じました。復興の手助けになりますので､皆さんも是非東北にも足を延ばして頂ければと思います。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	4 名	0 名	87.5%
本日の欠席者	飯田　篠崎　新田　吉澤(浅)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	1/17	0 名	0 名	100%(例会場変更)	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	先週の家族新年会では、多くの方々の出席を頂きありがとうございました。又、家族委員会・SAA の委員の方々にもお骨折りを頂きありがとうございました。(特に、藤井委員長には大変お世話様でした。)
八下田幸三君	週末に目出たい事がありまして。
谷　和文君	私と妻の誕生日のお祝いを頂きありがとうございます。 財団ポールハリスフェローをいただいて。
馬場俊一君	辰年　明けましておめでとうございます。良き一年になります様に。
田澤秀文君	今日は大変良い事がありました。吉澤慎太郎さんから、故吉澤兵左さんの遺品、SP レコードをいただきました。大切に扱いながら、楽しみたいと思います。
吉澤慎太郎君	今日は平成 24 年 1 月 24 日。私が生まれたのは昭和 24 年 1 月 24 日。
坪内　馨君	遅くなりましたが本年もよろしくお願い申し上げます。 先日、年始挨拶まわりで、関西方面に行ってきましたが、その折に大阪で阿山さんと久しぶりにお会いしました。ロータリーの懐かしいお話しをしていらっしゃいました。元気でした。
駒形忠晴君	ロータリー財団ポールハリスフェローをいただきました。 ロータリーに入って約 12 年になります。

他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹



KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　　幹事 小曽戸健治　　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2472 回 24.1.31　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



大変寒い日が続いております。北陸から東北にかけて日本海側は、大変な大雪にみまわれ、日に何度も雪かきをしなくては、重みで家がつぶれてしまうとの事で、年老いた人達が雪との戦いを余儀なくされております。毎年、そんな状況をテレビで見て、雪国の大変さが何とかならないのかなと、思うのですが、今年は、更に大変な大雪との事で、屋根から落ちて沢山の死者も出ているようです。雪の災害も本当に深刻なものです。又、数日前に、富士山の方で震度 5 弱という地震が起きました。震災後、富士山の噴火が予測されている事もあって、その前触れかと心配した人も沢山おられると思いますが、気象庁では、関連は無いと発表しました。それにしましても、異常な現象の都度、私達は不安にかられます。

震災後、あらゆる人々が実感している事ですが、自然の前に、人間は本当に無力です。私達人間は、今まで、自分達が全てを支配しているように感じて来た様に思いますが、大きな間違いであった事に気付きました。改めて自然の中で、生かさせてもらう生き方、自然を尊重した行動を、おごる事無く謙虚にして行かなくてはならないのだと思います。もう一度そう認識する事で、自然のなすわざを、恐れる事無く受け入れ、対応した落ち着いた行動が、少しでも出来るような気が致します。災害の無い平穏な日々を祈りつつ、自然との共存を再認識し、備えも必要と考えて今日の挨拶とさせて頂きます。

横地会員より転任挨拶



昨年 5 月に再入会し 9 ケ月間、皆様と活動を共にしてきましたが、本日が最後の例会となってしまいました。私の後任には塩島君が務めますので、今後ともご指導の程お願い申し上げます。再入会時に皆様から「おかえり」と心温まる声を掛けていただいて、自分の中で『ふるさと』に帰って来たという思いでした。

信用金庫人生において、約 3 分の 1 をこの葛生地区にいられたこと、そしてこの伝統ある葛生 RC で 45 周年、50 周年のお手伝いができたことをとても幸せに感じております。

退会について、一つ残念なことがありまして、今月異動内示の前に妻と誕生日の話になり、「今年 2 月の誕生日には RC から花が届くよ」と言うと喜んでいましたので、恥ずかしいですが今回は自分で花を贈りたいと思います。

本当にいろいろとお世話になり、ありがとうございました。これまでの皆様からのご厚情に深く感謝し退会の挨拶とさせていただきます。

新入会員挨拶

佐野信用金庫葛生支店支店長　塩島達人君



初めまして、この度「佐野信用金庫葛生支店」支店長を仰せつかりました「塩島達人」と申します。今現在は、本部の 2 階の「営業推進部」におります。仕事の内容は、ボーナス預金・給料振り込みのキャンペーンのチラシ作成、各営業店の数字の管理などです。移動する前は「何で葛生は数字が上がらないんだ。なんでお客さんが回っていないんだ」と言っていたのですが、今度は逆に言われる立場になりました。これからは、本部からそのようなことを言われないように頑張って行きたいと思います。

自己紹介をさせて頂きます。実家は佐野市赤見の寺久保町です。現在は佐野市堀米町に住んでおり、そこから勤務しております。

葛生支店着任が 2 月 6 日(月)となっております。またこのような地元の有力者の皆様と、ご一緒出来る会に参加させて頂けること、そして地域のための奉仕活動にも参加出来ることを非常に有難いことだと思っております。見た目は老けているのですが、41 才ですのでまだまだ動けます。何かお役に立てればと思いますので、至らないところが多いかもしれませんが、宜しくお願い致します

卓　話

味噌まんじゅう新井屋　　野部武典さん



皆様こんにちは。味噌まんじゅう新井屋の野部武典と申します。いつも父がお世話になっております。また、日ごろのご愛顧に感謝申し上げます。そして、このような機会を頂き、手前どもの行ってきた近年の歩みを自分自身振り返ることが出来、大変うれしく思っております。

私がお話しさせて頂くことは、一菓子屋が歩んできたことについてのお話をさせて頂きますので、皆さまのお役に立つようなお話ではありませんし、楽しいお話しも出来ませんが、どうか最後までお付き合い下さい。

さて、簡単に自己紹介をさせて頂きます。私は、1970 年生まれの 41 歳であります。家族は両親と妻、そして一人息子がおります。そして新井屋は、1929 年の創業で私が 3 代目になります。世間的には、初代の苦労を知らない 3 代目が事業を潰すといわれておりますので少しのプレッシャーを感じております。私は、国立小山高等専門学校の建築学科を卒業し、家業を継ぐことにしました。しかし何も知らずに菓子の世界に入ることに不安もあり、2 年ほど東京の菓子学校で学んでまいりました。

その後他人の飯を食べることなく、そのまま家に入りました。私自身何の苦労もなくただ同じ物を作り続けていれば「食べていける」と安易に考えておりました。また、そういう勢いのある時代でもあったように思います。

私が少し行動的になったきっかけは、2002 年に葛の里壱番館にカフェを出店した時から

でした。今まで当たり前のように来て頂いたお客様がカフェにはなかなか来ませんでした。出店前から予想はしておりましたが、集客につなげる策がなかなか見つからず苦難の船出でした。そして翌 2003 年に縁を頂き妻と結婚をしました。ここ数年の変化があるのは妻の頑張りが大きな要因であり新井屋にとっては無くてはならない存在です。

カフェの運営をしてみて、この時に今まで自分が敷かれたレール上で楽にしていた事を痛感いたしました。そして 1 円を稼ぐ事の難しさを知りました。そこに拍車をかけたのが本業の赤字決算でした。創業以来赤字にはなったことがありませんでしたが、2004 年の決算で初めて赤字を出してしまいました。本業がしっかりとしている事が大前提のカフェでしたので大変な不安に駆られました。

それをきっかけに佐野商工会議所の主催する第 2 創業塾に参加させて頂きました。他に新しい何かを始めるというよりは、藁にすがる思いで学びの場を求めていたように思います。そこで、多少の学びを得て、また商工会議所の他の事業で中小企業診断士を一定期間派遣するという事業を紹介され、当時の感覚とすると高かったのですが 10 万円を負担して来て頂きました。目的は経営革新の認証を取り、事業につなげる事でした。この会議所の事業では、並行して電話コーチング受けました。自分自身の意思確認や方向性をまとめるのに役立ちました。そして経営革新を申請する為に５カ年計画を作成しました。最終的には経営革新を申請するまでは至りませんでした。しかし、ここで立てた計画が後で役立ちました。そして、大きな方向性を見出すことが出来ました。

この時 2005 年の町村合併も大方決まっていましたので、これも私にとっては大きな不安材料でした。創業から 60 年ほど仙波の地で営業し「仙波の味噌まんじゅう」と呼んで頂きました。葛生に移転をして数年で「葛生の味噌まんじゅう」というように呼んで頂きました。それこそ「新井屋」といってもわからない状況もありました。しかし、葛生町がなくなる以上、「葛生の味噌まんじゅう」と呼び続けられことに不安を抱きました。

すぐに行動をしようという事になり、カフェを営業しながらまず「外を知ろう」という事で物産展やイベントへの出店をしました。宇都宮東武百貨店での物産展では、朝４時に仕込み始め、宇都宮に行って販売をし、夕飯を食べて帰ってくると夜１０時という生活を１週間行いました。そこでは、店で販売する事とは違いうちの商品を知らない人の方が大勢で売ることに苦労をしました。しかしここでも初めての方への販売方法などの学び、物産展で販売する事の大変さなど知りました。他にもファーマーズフェスタという農業関係のイベントにも参加させて頂きました。１～２年ほど外のイベントに参加しました。ただ外での販売が目的ではないのでそれ以来物産展等には出ておりません。

そして 2006 年に佐野厄除大師近くの涅槃寺という知り合いの御寺で、日切地蔵尊というお地蔵様を復興したいので手伝ってくれないかと話しがきました。要は、正月の時に日切地蔵尊の隣に店を出してくれないかというお話しでした。１月～３月頭までの長きにわたる出店でしたので、正直不安もありましたが御縁を頂きましたので出店させて頂く事にしました。

実際に準備をするにもどうしたらいいかわからず、結局大晦日の夜１１時頃まで準備がかかってしまい看板付けの為に屋根に上り、屋根の上から深夜に来ている参拝客の姿を眺めたのが懐かしく思います。これまでは元旦のみ休んでいましたが、この時から元旦も休まず仕事をするようになりました。

涅槃寺での販売は、隣りで麺屋さんが焼そばと土産麺を販売しました。販売は物産展と同じように苦戦を強いられました。しかしながら少しずつコツをつかみ軌道に乗せる事がきました。麺屋さんは最初の年のみで以降はうちのみの出店で続けております。今では 1 月のみですが、外せない売上となっております。

2006 年には、今まで決まったロゴがありませんでしたので、偶然の出会いですが武田双雲さんに出会い、書いて頂きました。これはお客様にも喜んでいただいており当店の財産となったと思っております。そしてこの年 10 月に壱番館から撤退しました。結果的に最初の 1 カ月だけが黒字で、軌道に乗せる事が出来ませんでした。

2007 年に父から世代交代を致しました。それまで家族とパートさん程度で仕事をしていましたが、社員を採用していかなければいけない状態となりました。家業から企業への変化の始まりでした。

そして 2008 年の春より新卒採用をはじめました。まだまだノウハウの蓄積が無く採用に苦慮しておりますが、少しづつ体制が出来つつあるように思います。この年の春に田沼店が閉店致しました。

2009 年に念願の佐野本町店が開店致しました。佐野市に合併して「葛生の味噌まんじゅう」から「佐野の味噌まんじゅう」になることは存続の為に大命題でありその足掛かりとなる店舗は必然でした。翌年には田沼店も復活し 3 店舗で運営しております。

父から引き継いだ時は 6 名でしたが今は 16 名となっております。それまであまり気にしていなかった人材採用、社員教育、財務、その他もろもろの事が経営者の自分に無い事に危機感覚え、外の勉強会に足を運ぶようになりました。そこで色々な御縁を頂きました。そして「会社は人」という重要性を痛感し社員教育の為に月に 2 度外部講師を招き若手の社員向け、マネージャークラス向け勉強会を行っております。また、販売にも力を入れていかなければスタッフとその家族の生活を少しでも向上していく事がかなわないと悟り、新商品開発や、広報活動も始めました。新商品の開発と発売に広報活動を絡めてここのところはテレビ等で御紹介して頂けるようになりました。

私には、これから先どのように変化していくか、超高齢化と人口減少という事以外は分かりません。ただマーケットが縮小していく以上何かのアクションを起こし続けていかなければ存在していけないと思っています。後 20 年弱で創業 100 年を迎える事が出来ます。「味噌まんじゅう新井屋」が従業員とその家族、お客様、取引先、地域においての役目を果せる家族企業になれるよう日々研鑽を積んでいこうと思います。

ご清聴ありがとうございました。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	5 名	0 名	84.4%
本日の欠席者	小林　立川　中川　　馬場　吉澤(慎)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	1/24	4 名	0 名	87.5%	

欠席の連絡

・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告　　谷　委　員　長

奥澤松利君	野部武典君、忙しい中卓話に御協力いただきありがとうございました。 塩島新会員、今後とも宜しくお願いします。 横地会員ありがとうございます。今後のご活躍を期待します。
小曽戸健治君	野部武典君　今日はお忙しい中「卓話」ありがとうございました。 第 2 段楽しみにしています。新会員塩島様、宜しくお願い致します。 横地会員お世話になりました。
吉澤浅一君	野部武典氏に卓話を頂きました。ありがとうございました。
横地正明君	大変お世話になりありがとうございました。皆様のご健康とご活躍をお祈りしています。　葛生ロータリークラブ万歳!!

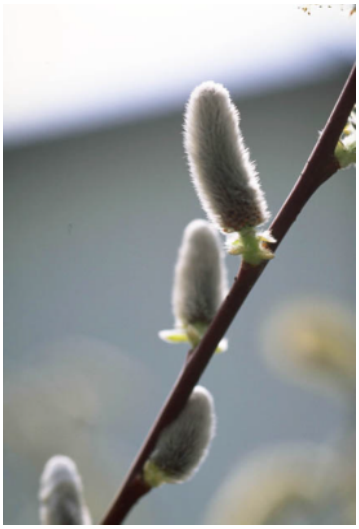
他クラブ例会場案内

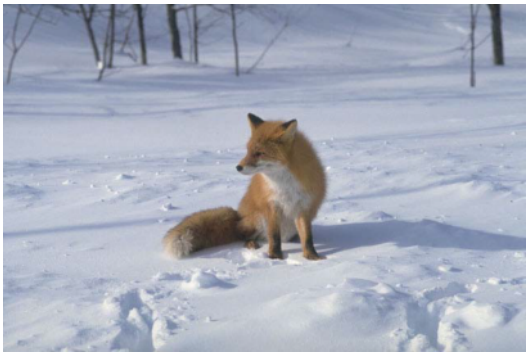
田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹









KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2473 回 24.2.14　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶

先日、4 日のインターシィテー・ミーティングに、ご出席頂いた方はご苦労様でした。そして有難うございました。長島会員には、ファイブ・フォー・ワンの意味ある素晴らしい発表、本当に有難うございました。又、齋藤会員には、奨学生の紹介では突然の案内にも拘らず、的を得た紹介のメッセージありがとうございました。私も限られた時間の中で、皆さんの上期の活動状況を、精一杯報告させて頂きました。他のクラブの方からは、「葛生クラブは、良くやっていね。」等お褒めの言葉も沢山頂き、葛生ＲＣに改めて誇りを感じた次第です。皆さんに、本当に感謝申し上げます。

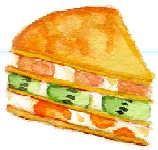


さて、今日はバレンタインデーと言う事で、皆さんも、会社の女子社員さんから、沢山のチョコレートを頂いたのではないかと思います。あるいは、奥様からも、頂いた方もいらっしゃるかも知れません。この習わしは、昔は無かったものですが、では、いつから始まったものなのか、今日にちなんで今更ですが調べてみました。

始まりは、3 世紀のローマで、兵士の結婚が禁止されている中、キリスト教徒のバレンタインという人は、そんな兵士達を憐れみ、密かに結婚を取り持っていました。それが、皇帝にばれて、彼は処刑されたそうですが、処刑された日が 2 月 14 日。それから 200 年後のローマで、恋人達の為に命を落としたその日を、彼の名、バレンタインデーとして、恋人達がギフトを贈り合う日となったそうです。日本で、本格的に広まったのは、1970 年代からだそうです。お菓子メーカーからの、働き掛けで広まった様ですが、今ではすっかり若い世代に定着しているようです。この為に、スーパーや、お菓子屋さんは大変華やぎ、明るさと活気を感じます。ちょっと、嬉しい気分になれて、私個人的にも歓迎すべき事だと思っておりますが、頂いた分だけ、来月に返す事が気になるのも、本音の処です。皆さんは、いかがでしょうか。今日は、バレンタインデーにちなんで、お話をさせて頂きました。



会　員　表　彰



誕生祝	小林祥郎会員、酒庭和一会員、長島　徹会員
皆出席	野部栄一会員、奥澤松利会員





会　長　報　告

1. 吉澤浅一委員長より提出された２月のプログラムは原案通り承認されました。
2. 中間決算の件は一般会計及び特別会計ともに承認されました。
3. 家族観劇会は歌舞伎の公演日程の関係で、当初予定していた日(6 月 19 日)が
   5 月 22 日(火)に変更になりましたので、今から予定をしておいて下さい。
   内容については、藤井ロータリー家族委員長が練りこんでおりますのでお楽しみに。
4. 佐野法人会より映画「エクレール・お菓子放記」チケット購入の件
   映画の趣旨を考え、理事会で審議をし、収益の一部を「東日本大震災」の
   被災地に義援金として寄付する。ということですので、当クラブとしても
   この趣旨に賛同し、チケット 40 枚を購入することとなり承認を蔵きました。
   支出は「社会奉仕委員会・特別会計」より出させていただきますが、
   皆さまにもお一人一枚「ニコニコポックス」を通じて千円のご投入をお願い
   できれば有難いと思います。宜しくお願い致します。
5. 財団法人米山奨学会より表彰状が届きました。内容は多額の寄付に対し
   感謝致しますとのことで「米山の功労クラブ」ということです。



幹　事　報　告

1. 皆様のテーブルの上に置いてある「チョコレート」はアシスタントの関塚さんより、
   頂きました、皆様でお礼を申し上げたいと思います。いつもありがとうございます。
2. 佐野市教育会広報誌、ザ・ロータリアンのパンフレット、佐野東 RC、田沼 RC より週報が
   届いておりますので回覧敢します。
3. 1 月 17 日に下期の会費を裁きましたので、領収書をメール box に入れておきました。

各 委 員 会 報 告



【新世代奉仕委員会】　　中田英昭委員長

インターアクトクラブの年間スケジュールでは明日が例会日でしたが、
２年生が修学旅行ということで今月は中止ということになりました。



【ロータリー財団委員会】　谷　和文会員

奥沢年度の財団の補助金で、「消防団・葛生支部」にテント２張りを寄附戴きました。
来る４月 15 日(日)に「田沼グリーンスポーツセンター」にて寄附頂いたテントの
お披露目式が行われます。また、近くなりましたら、改めて内容などご案内致します。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	3 名	3 名	90.6%
本日の欠席者	中川　藤井　吉澤(浅)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	1/31	5 名	0 名	84.4%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	２月４日のＩＭでは、多くの会員の方の出席を頂きありがとうございました。長島、齋藤会員には報告等お世話になりました。あらためて、ありがとうございました。また、皆出席を頂きありがとうございます。
小曽戸健治君	ＩＭ出席、ありがとうございました。佐野東ロータリークラブ幹事の村野様から、当日の写真(CD)いただきました。
野部栄一君	前例会で武典の卓話をお聞き下さり有難うございました。また、皆出席祝を頂きまして。
奥山國之君	関塚さん有難うございます。 貴重なチョコレート大事に賞味致します。
小林祥郎君	誕生祝をいただきましてありがとうございました。 8×7＝72 才になりました。
酒庭和一君	誕生祝をいただいて、又妻の誕生日に花束を頂いてありがとうございます。
長島　徹君	妻の誕生祝のお花と私の誕生祝をいただきましてありがとうございました。
中田秀昭君	ロータリークラブ便りを発行しました。特に横地広報委員長、谷前会長、長島会員、関塚さんにお骨折りかけました。
馬場俊一君	関塚さん　いつもお世話になってます。 愛情のこもったチョコレートありがとうございます。
塩島達人君	今月より佐野信用金庫葛生支店に着任し、葛生ロータリークラブのお仲間に入れて頂きました。微力ながらお役に立てますよう尽力させて頂きます。宜しくお願い致します。





他クラブ 例会場案内	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹













KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　　幹事 小曽戸健治　　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2474 回 24.2.21　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶

私は、以前この挨拶の中で、ゆったりしていた子供の頃が懐かしい、貧しい中にも真の幸せがあったように思うと申し上げましたが、先日　そんな思いから、「ＡＬＷＡＹＳ三丁目の夕日」という映画を見て来ました。

昭和の時代が、東京オリンピック開催も挟みながら、心温まる内容で描かれておりました。経済的には、豊かではない下町の人々の暮らしに、真の豊かさが描かれているように思いますし、本当の幸せは何か、を問う映画でもあると思います。

映画のなかで「今は、上を上を目指す時代なのだ」というセリフがありましたが、私たちは、あの頃からずっと、上を目指すだけで、現在も留まらずに居るのではないかと、ふと思いました。

例えば、私の業界の話になりますが、本田技研の来期の国内販売計画は、3 万台上方修正し 73 万台とし、トヨタ自動車も 10 万台上方修正し 163 万台としました。おそらく、日産自動車も、そして他のメーカーも上方修正されると思います。現在パイは、狭まっているにも関わらず、この計画でいけるのか、ちょっと不安にかられるのも、正直なところです。

視点は、戻りますが、今、世の中が本当に必要としているものは、逆なところに有るのではないかとも考えます。足りない時代、そこにこそ、心の豊かさが養われるように思いますし、真のゆとりも生まれるように思います。目標達成に粉骨砕身しながらも、ふと、そんな思いにかられます。皆が他を思いやりながら生きて行く時代、あの頃に後戻りする事は出来ませんが、あの頃を振り返る事は出来ます。

映画も忘れていた沢山のものを気づかせてくれると思いますので、皆さんも、如何でしょうか。今日は、映画を見て感じた事を、ちょっと、お話させて頂き、挨拶とさせて頂きます。







卓　　話

「佐野市　新庁舎建設計国について」　佐野市議会議員　高橋功様



以前「足利銀行」に例会場があった時、クラブにお邪魔した時の話ですが、あの時「市民病院」が指定管理者に指定されて間もなくのことだと思います。当時指定管理者の関係でもお話をしたかと思います。話のなかで、合併当初 11 偕円の負担金を市から出すというなかで、非常に厳しい運営がなされました中で、平成 23 年度が 4 億 600 万円位で収まると思います。それから今度予算委員会に入ってくるわけですが、平成 24 年度が 3 億 1000 万円の予算化をしているということで、金額的にはだいぶ下がってきており、指定管理者にしてきたことが、結果的に佐野市の財政的にも良かったのではないかなと思います。

さて、今日の新聞等を見ますと、日本では現在 2 基の原発だけが稼動しており、その 2 基も、4 月下旬には運転停止となり、すべての原発が止まる見通しで、企業の皆様は、この夏の電力事情では昨年同様ご心配かと思います。

それでは本題の「新庁舎建設計画」のお話をさせて頂きます。建設計画の経過ですが、平成 22 年の 12 月から耐震の診断を始めました。しかし、その結果が出る前の 3 月 11 日に【東日本大震災】が発生し、庁舎内にも大きな被害が出ました。議会棟の柱すべてにクラックが入り、使用禁止になりました。その後、耐震診断の結果がでまして、値は公共建築物では(0.9 以上)必要ですが、庁舎 2 階においては(0.18)でした。ちなみに、葛生の庁舎は(0.17)です。この数字ですと、震度 6 で倒壊するという診断でした。以上の結果を踏まえ、新庁舎を建設していかなければならないし、早急に仮庁舎も建設しなければ、地震の時職員が危険であるということで、そういった作業も行われてきました。建設にあたっては、執行部よりスケジュールなどの説明がありましたが、ここで大変重要なことは、「合併特例債」の使用期限でして、平成 17 年 2 月 28 日に合併して、10 年間が期限となっております。ですから、23 年度に地震が発生したという中で、24 年度に設計をして、25 年、26 年度の中で建設を終了するというかたちであれば、「合併特例債」が使用できるということです。建設にあたっては執行部内で、建設の検討委員会が行われ、新庁舎建設計画(案)が作成されました。(決定した旨の内容です)まず、現庁舎の施設ですが、本庁舎が合計(5,427 ㎡)田沼庁舎が本館、別館、新館、合計(4,406 ㎡)葛生庁舎が(2,804 ㎡)という作りになっています。その中に職員が、本庁舎に(242 名)田沼庁舎に(263 名)葛生庁舎に(78 名)の職員が配属になっております。今回の計画は総合庁舎ですので、これらすべての部と課を新庁舎に集めることになります。葛生においては、将来的に、秘密機能等を残すかたちになり、職員数も 10 名前後くらいの人数になるのではないかと思います。

今回執行部の内部検討委員会では建設候補地を 6 箇所に選定しました。以下の通り【1)現庁舎の跡地　2)文化会館北側　3)佐野市新都市区画整理事業地　4)小中自動車学校跡地　5)現在の田沼庁舎　6)道の駅どまんなか南側】私は、葛生も「あくと西側」が広いスペースがあるので候補地として提案しましたが、全く候補に上がりませんでした。これら、6 箇所の候補地のなかで、「合併特例債」の期限内に建設が出来るということになると、現在の「本庁舎跡地」それと「文化会館北側」に絞り込まれるわけです。この 2 箇所をさらに、利便性、交通体系、防災拠点としての安全性などの点数評価をした結果、現在の場所ということで、議会の方に説明があったわけです。こうして点数により候補地が決まったことで、私はこんな簡単に決めてよいのだろうかと改めて疑問に思うところもあります。この度の総合庁舎の規模ですが、総務省や国土交通省により算出方法があり、これは国土交通省の基準で職員人数によって出されております。(総務省の算出のほうが面積的には少なくなる計算です)佐野市

としては国土交通省の基準を適用するとのことで、規模的に床面積は(17.240 ㎡)とのことです。工事費及び財源の内訳ですが、本体工事費が 56 億円、駐車場、付帯工事、設副・及び管理費等で L2 億円　合わせて全体工事費が 68 億円を要するとのことです。当時「岩舟町」が佐野市に合併する可能性が非常に高かった時に計画がなされたわけです。総合庁舎建設に当たり、今の佐野市の職員(550 名)と岩舟町の(100 名)を加え 650 名の体制で計画をしたわけですが、ご存じのように破断になりました。このようなことで、当初の計画よも金額、規模的にも少なくなったという状況です。

それから、新庁舎建設予定地の敷地面積は＊佐野市有地 4,757 ㎡　＊駅南公園 1,100 ㎡　＊市道佐野 181 号線 1,203 ㎡　合計 7,432 ㎡です。ここに先ほど示しました新庁舎を建設することになるわけですが、この敷地のなかで単純に計算しますと 6 階建て位の建物になるのかな、と思いますが、はっきりしたことはまだ分かりません。以上が建設計画の決定内容でございます。

さて、昨年 7 月から 8 月にかけてのことですが、政策審議会が開かれました。この「政策審議会」内容は市長の重要な案件に対しては審議をするということで、市長の諮問機関として開催するわけです。今回は 5 回ほど開催されました。ここで、8 月に第 4 回の政策審議会が開催され、終了間際に事務局から報告がありました。内容は、合併特例債の取扱について変更の動きがありましたとのこと、先ほど申しましたように、合併特例債の使用期限が、合併から 10 年間と条例で定められておりまして「今回の東日本大震災により被災を受けた合併市町村に係るところについては 10 年から 15 年に延長する」旨の内容を事務局から報告されました。佐野市としてはこの報告が、適用に当てはまるわけです。つまり、さらに合併特例債が 5 年ほど延びたわけですので、わずか 2 ヵ月で作った建設計画を、もう少し余裕を持って検討すべきではないだろうかと思いますし、事実政策審議会の中でもある議員からも意見が出ました。本来もう少し時間があれば、制作審議会のなかで、特例債の延長というものに対して、今後 50 年から、70 年以上にわたり将来使っていく建物ですから、余裕を持ちながらじっくりと検討し、議論をすべきではないだろかということです。

いずれにしましても、今後新庁舎の計画というものが、決定されて、これから建設に向けて進んでいくと思います。今月 9 日に第 1 回の設計業者に技術提案してもらう「プロポーザル」方式といいますが、これの選定委員会が聞かれました。第 2 回がたぶん 3 月の 28 日に開催されると思います。このなかで複数の設計業者から年度内に 1 社に絞り込むということですのですので、入札はなく随意契約で行われてくるのではないかと思われます。今後計画は進んでくると思われますが、我々もこのようなかたちで、決定をしたわけですから、いろいろな意味で提案をしながら、是非コンパクトで非常に使いやすい能力のある庁舎ということで建設していただきたいと考えております。葛生地区の皆さんも、新庁舎建設に当たっては、やはり使い勝手など考え、是非とも色々なご意見をお寄せ頂きたいと思います。

最後に現葛生庁舎の件ですが、先ほど耐震基準の数値をお出ししました通り、2 階部分が(0.17)と極めて危険な値で、現在全面的に使用が出来なくなっており、受付業務は「あくと」の方で行っております。現時点ではすぐに建て替えの予定はないそうです。しかし将来、新葛生庁舎建設になった場合、私は個人的には、現在の場所に建ててほしいと思います。「やはり、葛生のシンボル的な場所」ですから。先日、市の副市長とお会いして話をさせて頂いたのですが、葛生は合併特例債を使っていない状況ですので、今回そういったものを踏まえながら「りっぱな物を造っていくようにして下さい。」とお話しましたら、「そうですね、そういう物を造って行きましょう。」と話しておられますから、これからは、地域の皆様の考え方、それからアピール度など大変重要になると思いますので、特にロータリークラブの皆様にはそんな意味での活動をして頂ければありがたいと思います。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	5 名	0 名	84.4%
本日の欠席者	須藤　立川　新田　馬場　塩島会員				
前回の出席（修正）	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	2/14	3 名	3 名	90.6%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	高橋功様には、お忙しい中卓話を頂きありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。「お菓子放浪記」のチケットありがとうございます。是非、見たいと思います。
小曽戸健治君	高橋様に、卓話有難うございました。市政のために頑張って下さい。
吉澤浅一君	高橋議員に忙しい所卓話を頂きありがとうございます。将来の佐野市にとって禍根を残さない新市庁舎の建設の為に頑張って下さい。
坪内　馨君	関塚さん　先週は有難うございました。 この年になると貴重なチョコです。
野部君、飯田君、奥山君、福島君、小林君、齋藤君 篠崎君、駒形君、谷君、長島君、石原君	「エクレール　お菓子放浪記」 チケット代として

他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹



KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2475 回 24.2.28　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶





このところ寒い日が続きますが、我が家の庭にも、例年より大分遅くれて、福寿草やロウ梅が花を咲かせて来ました。大変寒い冬でしたが、もうすぐ春である事を告げております。

例年であれば、春という響きに気持ちの浮き立ちを感じるものですが、震災後の色々な問題を抱えたままの現状を思うと、何か今までとは違う気が致します。

その問題の一つには、放射能汚染、電力問題もあげられると思います。この時期には我が家では、茨城県の沖合で取れるアンコウ鍋が良く食べられますが、この冬まだ一度も食べていません。何か食生活も違ってしまいました。

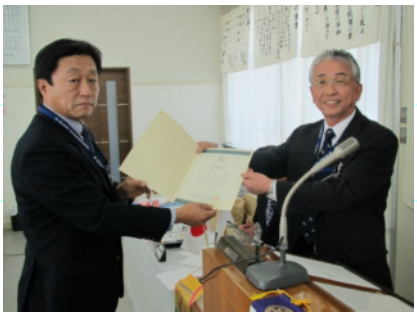
そしてその原因を作った東京電力は、この４月よりの、企業向け電力の値上げを一方的に発表しており、反発の声に対し、東電社長は、我々には値上げする権利がある、などと高飛車な言い方をし、これだけの多大な迷惑を撒き散らしている事への、謙虚な姿勢は見えません。これまで、電気料金値上げには一貫して慎重姿勢を示してきた経済産業相も原発の停止分を火力発電等で代替する際の燃料費増加に伴い、電気料金の大幅な値上げは、避けられないとの見通しを示しています。

その脹らみを、国民に電気料金の上乗せで払わせるという仕組みになっているとの事で、私は政府や東電に、国民の為に懸命に努力している姿勢を感じる事ができません。日本航空が稲盛氏を招いて、現在も体質改善に努力しているように、東電にも、根本的な経営体質改善を求めたい思いです。

それにしましても今後、我々の出来る事は、各家庭や、各企業に於いて、出来る範囲ではありますが、今まで以上の節電の努力をする事にある事は、間違いはありません。

私も、会社や家庭で、今まで以上にその努力を続けておりますが、電気料の検診があるたびにその成果を実感し、過去に無駄に消費していた事を反省しています。あの震災直後の停電において、電気の有り難さを再認識した事を決して忘れずにこれからもいきたいものです。そんな努力が、少しでも春を告げる花々の心境に近づけるかも知れません。

会　長　報　告

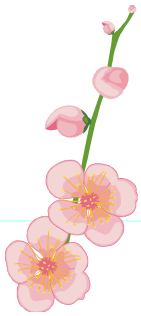


平成 23 年度米山奨学生のカウンセラー
齋藤孝之会員へ感謝状を頂きました。

幹　事　報　告

1．　3 月 25 日(日)次年度「地区協議会」が開催されますので、
　　関係役員の方は必ずご出席をお願い致します。
2．　4 月 10 日(火)田沼 RC との親睦ゴルフ大会が開催されます。
　　同日、合同夜間例会がとなります。
　　(場所などは後日改めて連絡いたします。)





卓　　話

塩島達人君



皆様こんにちわ、本日は卓話の機会をいただき誠にありがとうございます。2 月より、葛生ロータリークラブのお仲間に加えていただいた佐野信用金庫葛生支店長の塩島達人と申します。本日は加入間もないということで、皆様に私を知っていただく絶好の機会と捉え、私の自己紹介とあまり皆様も聞いたことがないと思われます、ロードバイク、簡単にいいますと自転車に乗ることが私の趣味でありますので、この点についてあまり話はうまい方ではないのですが、お時間を頂戴して話させていただきます。

まず、私、塩島達人は昭和 45 年 5 月 12 日佐野市で生まれ、現在４１歳でございます。実家は出流原の弁天池（日本名水 100 選であり、松尾芭蕉の句碑もあるところです）それより１キロほど奥の寺久保町であります。現在自宅は、堀米町の天理教の西で、中学校の同級生であります妻と中 2、小 5 の両方娘と黒柴犬で暮らしております。実家にいくらもないのですが少々の田んぼとトラクター、田植え機、稲刈り機等一通りの農機具はあるのですが、去年の１月に父が急死し、私も父が田んぼ仕事がきつくなってきたら徐々に引継いで行こうと考えておりましたが、その機会もなく一切田んぼ仕事が分からず、トラクターや草刈機はインターネット等で動かし方を調べて夏場の草刈や田んぼを耕しておりますが休耕田で、近所も高齢化しており、米作りを請負う先がないのが現状です。退職してから田んぼでもやろうと長期計画を考えております。その他、奥には、空き家になった父の生家があり、築 100 年超の建物であり、この先どうのようにしたらよいのか、娘たちの代まで残しておくこともできなく、頭を悩ませています。価値のあるものを残してくれたらよかったと思っております。しかし、これが長男の役目でありますから、先祖代々の土地を守っていきたいと思います。

私は、佐野信用金庫に入庫して 19 年が経過しました。最初は本店営業部で融資担当として 6 年、渉外担当として 2 年、その後、堀米支店、石塚支店、田沼支店と営業店を 15 年程度勤務し、本部の事務管理部（前任の横地が異動した部署です。オンライン等システム管理や事務処理の規程等を作成したり、口座振替、給与振込等お客さまの口座にコードを設定する等多岐にわたる処理を行う部署です。)、その後、直近では営業推進部（預金、貸出金の計画達行状況、各店別の遂行状況確認、お客様は増えているか、どのようにしたら効

果的な営業ができるのか、営業力強化のための研修等の企画、ボーナスキャンペーン等の企画と運営等こちらも多岐に亘る業務を担当しております。）ウチの職員の間では、最も行きたくないのが、私の席であるとの話もあるようです。その後、本年 2 月に葛生支店長として着任いたしました。当地区に実際に勤務し地区の皆様と触れ合って、強く印象ついているのは、ここにいらっしゃる皆様をはじめ、紳士的な方が多く、あか抜けした、品のある方々であり、当地区の皆様の役に立ちたい、葛生をもりたてたいと強く心に誓った次第でありますので、色々ご指導ご鞭鐘を賜れれば幸いです。

次に、私のマニアックな趣味であります自転車について、お話させていただきます。 本格的に始めたのは 30 代の後半であり、きっかけは、体力の維持と自他共に認める酒飲みであるので、糖尿にならぬよう運動しているところです。いまから 3 年以上になりますが、ストレスかは不明ですが、大腸に穴が開いてしまい、手術は免れましたが、抗生物質治療のため 2 週間程度入院したことがありまして、退院の時に医者からこの先、体力維持に努めるようにとのアドバイスを受け、始めたのがきっかけですが、正直ここまで、はまるとは思っていなかったのですが、実際にやってみると非常に気持ちがよいものです。話だけでは、よくお分かりにならないと思い、本日は実際のロードレーサーとその際に着用するジャージをお持ちしました。この自転車は 2 台目であり、フルカーボンフレームという非常に軽いもので、総重量は 7.8 キロくらいです。だいだい 1 キロ軽くするのに 10 万円以上かかります。それは炭素繊維等素材によるものが大きいです。私のもので約 50 万円程度ですが、サラリーマンにとってこの金額は高額であり、勢いで買ってしまい、血と汗のへそくりをそっくりはたいてしまいました。この自転車は、宇都宮を本拠地とする宇都宮ブリッツエンというプロの自転車ロードレーサーチームが使用しているものであり（ただし、選手が乗っているのは、高級パーツで組みあがっているので 70～80 万円くらいになります）、非常に地元密着型で選手たちとの交流の機会もあり、ファンになってしまいました。このチームは、日本でも珍しい地元密着型プロチームとして、各小中高校等に出向き自転車乗りの講習会を開催するなど、地元貢献度が高いチームです。当ロータリー主催でこのチームを呼んで地元の子供達向けに自転車講習会を開いても面白いのではと考えております。私が通常走っているのは、渡良瀬川、利根川、埼玉見沼水道、江戸川等サイクリングロードを中心に走っており、50～60 キロを 2～3 時間程度で走っています。いままで、途中まで車に自転車を積んで埼玉あたりから走り出しだしますが、ディズニーランドや葛西臨海公園、伊香保等 140 キロを 1 日かけて走ることもあります。お尻と腕がパンパンになります。走る人では 1 日 240 キロ走破する人もおり、わたしもまだまだです。ジャージは水泳競技と同じく、体にフィットしたもので風の抵抗をなくすことを前提に作られています。中年になり、下っ腹が出てジャージがきつくて、狸みたいになってしまっているのですが、先ほど申し上げた距離を走っても、帰ってからのビールとご飯がうまく、かえって体重が増えているような気がします。もう少しやせねばと思っております。夏場にはスリムな私をお見せしたいです。

また、今後一時中断しておりましたゴルフについても、再開したく、皆様の想像を絶する下手さですが、機会があればご指導いただけると幸いです。



それでは、個人的なことで、皆様の役に立つような話ではなく申し訳ありませんでしたが、次回このような機会があれば金融関係等皆様のお役に立つようなお話をできるようにしたいと思いますので、本日はご了承お願い致します。ご清聴ありがとうございました。



出席状況報告

谷　　会　　員



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	4 名	1 名	87.5%
本日の欠席者	立川　中川　馬場　吉澤(慎)会員				
前回の出席（修正）	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	2/21	5 名	0 名	84.4%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長



奥澤松利君	今日で年度の 2/3 が終了しました。 皆様のがまんに感謝申上げます。
小曽戸健治君	塩島会員　卓話有難うございました。 今後とも宜しくお願い致します。
吉澤浅一君	本日は御協力ありがとうございました。 もう一度、コロッケバーガー、ハムカツバーカーを食べたくなって頂けると幸いです。その節は、壱番館「赤部」へどうぞ。
横塚信也君	妻の誕生祝いにきれいな花を頂いてありがとうございます。 二人の孫に囲まれて、「自分の誕生祝を私が用意するのね」と嬉しそうに食事の支度をしていました。

吉澤(慎)君、吉澤(浅)君、八下田君、中川君、横塚君、
坪内君、岩崎君、中田(英)君、藤井君、塩島君、
奥澤君、小曽戸君、酒庭君

「エクレールお菓子放浪記」チケット代として

他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹



KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2476 回 24.3.6　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



先日の、東京マラソンで、日本人最高位の２位となった藤原新さんが、一躍時の人となり色々と取りあげられておりました。私もテレビを見ていて、彼は 30 歳だそうですが、飾らず、明るく話す態度にさわやかな好印象を持ちました。「つらい最悪の時でも、絶対に前に進む意志を失わないでいれば、目標にたどり着ける、そんな時にどれだけ上を見ていられるかです。」と話していたのが印象的でした。

私は、同じような事を言う青年を、ある記事で見て感銘を受けたばかりです。その青年は、栗城史多（くりき　のぶかず）という 29 歳の登山家です。今日は彼の事を少しお話したいと思います。彼は、大学生の時に、北米最高峰のマッキンリーに単独登頂に成功してから、次々と世界の 8,000 メートル峰を単独で、酸素を持たずに登頂し、インターネットの生中継でその登頂の様子を伝えています。自分だけが山を登っているのではない、皆それぞれ見えない山を登っている、だから皆に勇気を与えて、伴に成長して行きたい、それが自分の目指す登山だといいます。



酸素を持たないのは、登頂までの過程で自分の 100%を超えた 120%の領域にたどり着く為だと言っています。色々な危険を冒してまで山に挑み続けるのは、17 歳の時に亡くなられたお母さんの病魔と闘う、弱音を吐かない姿に教えられ、今も自分を突き動かす原動力になっていると言います。登山でよく「征服」と言う言葉を使いますが、彼は、「対話」だと、言います。ずっと一人で登って行くとき、山に語り掛けながら登るそうですが、「山は登るのではなく、登らせてもらうのです。」と謙虚に言います。体力的にも、精神的にも、苦しい時にあえて、「ありがとう」と言いながら登るそうです。そうやって、苦しみを受け入れると、不思議と無駄な酸素を使わず登る事ができると言います。そんな彼が一度だけ死と直面した話には、驚かされます。登頂後、酸素の濃い 7,500 メートル以下へ休まず下山を続けている時、氷雪の急斜面で滑落し、断崖絶壁に向かってスピードが加速してしまい、落ちると思った瞬間、自分の体が何かに引っかかって止

まった、それは、登山の時に必ず使うチベットの祈りの旗を誰かがそこに差してあって、それが有ったお陰で一命を取り留めたと言います。まさに神の存在を感じた瞬間で、彼自身も神様は居るなと思ったと言います。

彼は、今年秋に、前人未到のインターネットライブ中継を行いながらの、世界の最高峰エベレスト単独、無酸素登頂を目指しているそうです。エベレストは、春がシーズンと言いますが、あえて気象条件の厳しい秋に挑戦すると言っています。

藤原新さんにしても、栗城史多さんにしても、目標に向かって挑戦している姿は、神々しいものが有り、我々にも、大きな力を与えて頂いている気が致します。皆さんもご注目頂ければと思います。

会　員　表　彰





結婚祝	中田秀昭会員
誕生祝	飯田　力会員、馬場俊一会員

会　長　報　告

1. 3月のプログラムが理事会にて承認されました。
2. 田沼ロータリークラブ会長ご母堂様の葬儀に第9グループより香典をあげたいということで、各クラブ3,000円の負担することで承認されました。
3. 青藍泰斗高校吹奏楽部の定期演奏会協賛金1万円の支払いが承認されました。
4. 今日ご出席いただいております、米山奨学生「操羽」君の送別会を3月中に行うこととクラブより多少の助成をすることで承認されました。
5. 3月16日に会長幹事会が田沼「見晴し」にて開催されます。

奨　学　金　の　授　与

米山奨学生　操　羽　君



まもなく3月22日卒業式になります。そして社会人となるわけですが、興奮しながら緊張もしています。なぜなら、本当の日本の社会を見ることになるからです。また、どうすれば、良い社会人になれるのか私にはまだ分かりません。少しずつ勉強しながら前に進んで行きたいと思っております。

幹　事　報　告

1. 佐野RC、田沼RCより週報が届いておりますので回覧致します。
2. 先日皆様にご無理をいってお買い求め戴いた「お菓子放浪記」のチケットですが、その中に子供専用のチケットが3枚ほど入っておりました。気がつかれましたら私までご述絡下さい。交換をさせて戴きます。(尚、当日はその子供用のチケットでも入場出来るとのことですので、宜しくお願い致します。)

各　委　員　会　報　告



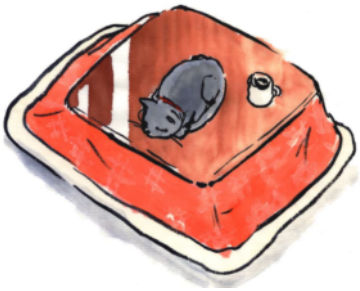
【新世代委員会】　　中田英昭委員長

地区より、インターアクト夏季行事予定変更の案内がきております。
高校生ライラセミナーが3月17日～18日の予定でしたが、地区ライラ委員会の都合で延期となっております。

足尾植樹活動は、当初４月の予定でしたが、5 月 20 日に変更になりました。
変更になった理由ですが、宇都宮西 RC50 周年記念事業に合わせて、地区インターアクト委員会が参加する事になったということですので、各クラブ独自で行う活動を妨げるものではないとの事です。
この件については会長ほか皆さんで話し合っていただきたいと思います。

米山奨学生　斎藤孝之カウンセラー

操羽君の送別会を今月の最終例会(3 月 27 日)の夜に予定したいと思います。
詳細等は次週の例会にご案内いたします。



出席状況報告

谷　　会　　員



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	6 名	1 名	81.3%
本日の欠席者	立川　坪内　中川　新田　吉澤(浅)　吉澤(慎)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	2/28	4 名	1 名	87.5%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	みな様には、例会に出席頂きありがとうございます。 操君にはいそがしい中、来訪してもらいご苦労様です。 残り少なくなりましたね。
飯田　力君	誕生祝を頂きありがとうございます。
中田秀昭君	結婚祝を頂いてありがとうございます。
馬場俊一君	誕生祝を頂いて。
中田英昭君	次女みのりが、無事高校を卒業致しました。ありがとうございました。
永井君、須藤君、中田(秀)君	「エクレールお菓子放浪記」チケット代として



他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹

KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2477 回 24.3.13　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶





一昨日 11 日で、震災後ちょうど一年になりました。

あの日を振り返りますと、私は第９グループの親睦ゴルフコンペで、桃里カントリーにおりました。あの日、皆さんの中でも、参加された方はほぼ同じ状況だったと思いますが、私は、最終ホールを終わり、クラブハウスに向かっている時に大きな揺れにみまわれました。立っているのが不安になるほどの大きな揺れや、目の前のレストランの大きなガラスの歪むような揺れ、池の水面の大きな波紋など、尋常でない地震である事がすぐに分かりました。その後、クラブハウスに入り、ニュースの画像で異常な事態が三陸沖に起きている事を知りましたが、クラブハウス内では停電の様子も無かく、何の変化も感じられず、私はこの辺には何の被害も予想しませんでした。今考えれば、反省する思いですが、パーティーを済ませて帰路に着いたわけです。その時、初めて道路の信号機の停電を知り、町中の停電も知りました。車の中のラジオで、とてつもない大きな被害が、広域におきているようだと判断出来ました。私どもの店も、停電で、営業できない状況になっていました。あの日、誰もが、予想できなかった大地震、大津波、原発事故と、三重の被害に見舞われた分けです。

それにしても、こんな大変な被害に遭いながら、礼儀と思いやりを持った、日本人の人間性を海外の人々から賛美され、日本人としての誇りにも気づかされたように思いました。そして、昨年の世の中は、「絆」という漢字で表された事も納得出来き、良い字が選ばれたと皆思ったと思います。しかし、その絆はどの程度の絆なのか、最近、疑問に思います。

復興が一向に進まぬ被災地の現状は、膨大なガレキの山が妨げていると言いますが、そのガレキを受け入れようとする県が殆どなく、いち早く受け入れを表明した県でさえ、住民の大変な反撃にあっていると言います。放射能の汚染も、測定して安全なものであるというのに、住民の心はもはや被災地に無く、神経質なまでに、自分達の安全確保に徹して

しまっているようです。
　それにしても、最近のそんな話題は、これまでの人を思いやる礼儀ある日本人から、恥ずべき日本人に一変しているように思えてなりません。震災後一年、これからこそ、日本中の絆を強固に結び、被災地が普通の生活を取り戻せるように協力すべきだと思います。今日は一年前のあの日を振り返りながら、今の思いをお話させていただきました。



会　員　表　彰

誕生祝　　八下田幸三会員

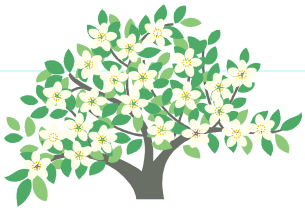




会　長　報　告

1. ご存じのように明日が「ホワイトデー」です。本日は一日早いのですが先日のお礼ということで代表して私から、ささやかですが、関塚さんに差し上げたいと思います。
2. 吉澤慎太郎会員より、筑波万国博覧会の時の写真(これは、クラブ創設 25 周年の時のスナップ写真)です。故人になられた方もいらっしゃいますが、クラブとしても後世に残すという意味でも、資料として大事に保管させて戴きたいと思います。

副　会　長　報　告



1. 次年度の年次大会が 7 月 15 日(日)　「宇都宮グランドホテル」で行われます。
2. 次年度のガバナー公式訪問は田沼 RC との合同で行う予定です。時期は 10 月ですので、詳しくは後ほどご報告いたします。
3. 次年度の「IM」(インターシティミーティング)ですが、第 8 グループ、9 グループと合同で行うこととなりました。これは、以前の第 6 グループと同じで、管理クラブは足利わたらせ RC です。

幹　事　報　告



1. 盛岡西北 RC 様よりソーラー代と、設置支援ということでご案内がきており、一口が 35 万円と高額ですので、この件は今週 16 日に第 9 グループの会長幹事会がありますので情報収集して改めてご報告申し上げます。
2. 公益財団法人日本ボーイスカウト連盟よりボーイスカウトへのご支援をお願いしたい旨の案内が来ております。(理事役員会にて判断をして頂きます)
3. 来月 4 月 10 日(火)葛生・田沼の夜間合同例会(出欠)の件ですが、次週の火曜日は祝日のため、次の例会は 27 日で今月最終例会となりますので、その日までに改めて出欠の連絡を頂きたいと思います。

各 委 員 会 報 告

【プログラム委員会】　　吉澤浅一委員長

来週はお休みですので次の例会 27 日のプログラムです。先日は「高橋功」市議会議員に「新庁舎建設のお話をして頂きましたが、今度は、別の角度から新庁舎推進派の立場で、「岡部正英」市長の卓話を予定しております。その際ご質問等がありましたら、今から準備をしておいて下さい。

【家族委員会】　　藤井眞治委員長

ゴルフ部会会員の方にご連絡いたします。4 月 10 日に田沼 RC との合同コンペを予定しております。場所は「唐沢三好コース」ですので次の例会(3 月 27 日)までに出欠の連絡をお願い致します。

【新世代委員会】　　中田英昭委員長

青藍泰斗インターアクトの例会は予定通り
3 月 21 日(水)14:00 からです。
ご参加のほど宜しくお願い致します。



【ＳＡＡ委員会】　　斎藤孝之委員長

米山奨学生　操君の送別会ならびに慰労会を 3 月 27 日(火)例会の日の夜 18 時より栃木の「雅秀殿」で行うこととなりました。多くの皆様のご出席をお願い致します。
出欠の連絡は　斎藤までお願い致します。(20 名以上の時は、送迎バスが出るそうです)

副 幹 事 報 告

3 月 25 日(日)次年度のクラブ協議会が「宇都宮グランドホテル」にて行われます。
職業奉仕、クラブ奉仕、新世代奉仕、社会奉仕、米山奨学会の責任者の方はお願い致します。
足の方ですが「壱番館」より 8 時 40 分に乗りあいで車を出させて頂きます。
尚、当日は午前 9 時 30 分登録、10 時開催となります。宜しくお願い致します。





酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	5 名	0 名	84.4%
本日の欠席者	岩崎　坪内　中川　馬場　塩島会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	3/6	6 名	1 名	81.3%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	合同ゴルフコンペ、観劇の案内等　藤井家族委員長にはお世話になりありがとうございます。
八下田幸三君	誕生祝ありがとうございます。あれから１年、今年は復興支援に元気を出して仕事に励みたいと思います。
小曽戸健治君	東日本大震災被災地支援映画「エクレール・お菓子放浪記」予約チケット完売しました。御協力ありがとうございました。
中田英昭君	美味しいお弁当ありがとうございます！ マラソン川内さんが落選して、ちょっと残念でした。

他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹







KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2478 回 24.3.27　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



先日、春の選抜高校野球が甲子園球場で開幕致しました。石巻高校の選手宣誓は被災地の思いを、全国に届けながら堂々とした素晴らしい宣誓であったと思います。そして二日目の試合では、05 年選抜の準優勝校である神村学園に最後までくらいつき、全力でプレーする雄姿で、全国に感動を与えてくました。

石巻市は、東北 6 県で最多となる 4,000 人近い死者、行方不明者を出したそうです。ナインは、グランドが津波に襲われ、市民 800 人と校舎に避難し、カーテンで寒さをしのぎ、食べ物は、家庭科室の煮干しと鰹節だけだったといいます。10 日後、当時の野球部員 30 名で、グランド上に積もった 15 センチンのヘドロの撤去作業をして、4 月末にようやく練習試合ができるまでにこぎ着けたそうです。大変な苦難を乗り越え、野球が出来る喜びと感謝を伝えたいと言う彼らの姿は、被災地の光だと言う人が居りましたが、まさに被災地だけでなく全国の希望だったように思います。心から拍手を贈り、夏の復活を楽しみにしたいと思います。

又、当県代表の作新学園も一回戦を勝ちましたのでこれからの甲子園も、目が離せません、応援していきたいと思います。



それにしましても、先を生きる先輩方の生きざまから、沢山の力や勇気を頂く事がたくさん有りますが、次世代を担う若者から沢山の感動や力をもらうという事も、本当に嬉しい限りです。いろいろと暗い話題が多い中、今日は若者のメッセージから挨拶をさせて頂きました。

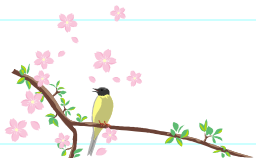
会　長　報　告

1. 先日、田沼にて第 9 グループの会長幹事会が行われました。出席クラブは佐野、田沼、岩舟、佐野東、そして当クラブの会長・幹事と長島職業奉仕委員長で出席をさせて頂きました。議題は次の通りです。
   1) 「ファイプ･フォー・ワン」その後の支援「長島職業奉仕委員長」より、前回国語辞典を「大谷小学校に 250 冊に続き「大島小学校」に 120 冊を贈った旨の報告がありました。また、第 9 グループ全体で、被災地である、気仙沼市に出向くことで了承されました。日時は平成 24 年 6 月 9 日(土)～10 日(日)訪問先は気仙沼市　大谷、大島地区などを予定しています。
   尚、費用は 3 万円前後で参加者は 60 名前後とのことです。



   2) 第 9 グループゴルフコンペの件
   5 月 25 日(金)･唐沢ゴルフ倶楽部三好コース　開催予定
   詳しくは後日改めて連絡します。
   3) 1 年交換学生の件
   佐野 RC が担当ということで、快く受け入れて頂きましたのでご報告いたします。
   4) 「秋の自然に親しむ会」の件
   今年度は 11 月 8 日(木)で日程が決まりました。
   5) 次期ガバナー補佐　岩崎会員(岩舟 RC)の体調不良のため辞退の申し出があり、岩舟 RC で再選をして後日報告があるとのことです。

幹　事　報　告



1. 佐野東 RC、足利 RC より 4､5 月の月間プログラムが届いております。
   また、第 2520 地区　仙台山田 RC より、「震災後の山田」の作文が届いておりますので回覧致します。
2. 米山梅吉記念館、「館報」が届いておりますので回覧致します。
3. 第 4 回会長幹事会(最後)が 4 月 13 日(岩舟 RC 担当)で行われます。
   今回も会長、幹事と長島職業奉仕委員長の 3 名で出席致します。
4. 被災地、気仙沼方面訪問の件
   今月中に、ある程度の人数を把握したいとのことですので、ご協力をお願い致します。

各 委 員 会 報 告



【家族委員会】　藤井眞治委員長

5 月 22 日の家族親睦観劇会の件ですが、まだ出欠の返事を出されてない方は、本日までとなっておりますので、宜しくお願い致します。

【ＳＡＡ委員会】　斎藤孝之委員長

本日、操君の送別会に出席されます方は、17 時 20 分「壱番館」より送迎のバスが出ます。

卓　　話

佐野市長　岡部正英様



本日は、葛生ロータリークラブの皆様との卓話ということで、お招きいただきましてありがとうございます。
奥澤会長さんをはじめ、葛生ロータリークラブの皆様には、日頃から市政運営に対し、ご指導、ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

さて、我々が抱いていた、安心・安全の概念を根底から覆した東日本大震災から１年余りが経過いたしました。
大震災では、本日お集まりの葛生ロータリークラブの皆様をはじめ、たくさんの市民の皆さんから、被災　された地域の方々に対して、温かいご支援ご協力を　お寄せいただいたことにつきまして、改めて、この場をお借りいたしまして、心からお礼を申し上げます。
東北の被災地では、現在でも、多くの被災者の方が生活再建のために苦労されております。
また、県内では、東京電力福島原子力発電所の事故による風評被害の影響などにより、地域経済の冷え込みや地域住民の不安が解消されない状況が続いております。
本市においても、昨年秋の調査で、鹿沼市、日光市の境界付近で、毎時０.２８マイクロシーベルトの　放射線量が観測されたため、国から汚染状況重点　調査地域に指定されており、市民の皆さんにとりましても、不安感が払拭されない状況でございます。
本市といたしましても、周辺自治体と協力し、国や東京電力に対し、要望や働きかけを行い、安心・安全な市民生活を取り戻すための方策を講じてまいりたいと考えております。

さて、この東日本大震災では、本市におきましても、市役所本庁舎 議場棟の柱が損壊し、閉鎖を余儀なくされるなどの被害がございました。
そこで、本日は、「新庁舎建設について」ということで、お話をさせていただきたいと思います。

実は、市役所本庁舎につきましては、３月の大震災が発生する前の、昨年１月に「耐震診断」を実施しておりました。
診断結果が判明したのは、大震災の後であったわけでございますが、その結果は、「必要とされる３分の１の強度」しかなく、「震度６強の地震で倒壊、または崩壊してもおかしくない」という「診断結果」で、「仮に、耐震補強工事をしても、耐震性が保証できるものではなく、建替えなどの抜本的な対策が必要である」というものでございました。
そこで、私は、来庁される市民の皆さんと、職員の安全のために、早急な仮庁舎への移転と、防災拠点としての新庁舎の建設について、決断をしたわけでございます。
なお、葛生庁舎につきましても、耐震診断を実施し、その結果が昨年の１２月に判明したわけでございますが、本庁舎と同様の結果となったため、直ちに、仮庁舎への移転と葛生庁舎の閉鎖を決断したところでございます。
本日お集まりの皆さんを始め、市民の皆さんには、大変ご迷惑をおかけしているところでございますが、どうぞご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

さて、新庁舎建設に関する、これまでの経過でございますが、５月に本市の内部検討委員会において「新庁舎建設計画（案）」の策定に着手いたしました。
並行して、６月１日号の「広報さの」と一緒に、全世帯に「新庁舎建設に関する自由意見の募集について」のチラシを配布し、市民の皆さんから、ご意見をお伺いし、新庁舎建設計画（案）の参考にさせていただきました。
また、市議会におきましては、６月から９月にかけて、議員全員協議会４回、議員懇談会２回と、節目ごとに、議員の皆さんに対し、ご説明し、ご意見をお伺いしてまいりました。

こうして策定いたしました「新庁舎建設計画（案）」につきましては、７月から８月にかけて、「政策審議会」において、合計５回のご審議をいただきました。
８月３１日には、政策審議会から、「新庁舎建設計画（案）」は、おおむね、ふさわしい旨の答申をいただきました。
その後、岩舟町との合併解消に伴い、計画案を見直す必要が生じましたので、規模や財源につきまして、市の内部において、見直しを行ってまいりました。
また、この「新庁舎建設計画」につきましては、「計画案」の段階で、市民の皆さんの率直なご意見をお聞かせいただきたく、昨年の１０月１４日から１１月１４日まで、１か月間にわたり、パブリック　コメントの募集を行い、３６２人の方からご意見をいただきました。
これらの意見につきましては、すべて、新庁舎建設推進本部において検証をいたしました。
こうした手続きを経て、策定いたしましたものが、本日皆さんにお配りいたしました「新庁舎建設計画」でございます。

昨年の１２月議会には、この「新庁舎建設計画」に基づき、「設計業務」を実施するための補正予算を市議会に提案いたしました。
しかしながら、議員さんの中には、「時期尚早である」、「もっと時間をかけて検討すべき」などの理由で、補正予算案に反対をされた議員さんもいらっしゃいました。
新聞等で、すでにご存知かと思いますが、採決の結果は可否同数で、議長採決という形になってしまいましたが、最終的には、補正予算案は可決され、新庁舎建設に向けた第一歩を踏み出すことができました。
この採決で、反対をされた議員さんが、異口同音におっしゃっていたのが、「時期尚早」ということで　ございました。
確かに、反対の議員さんが主張しているように、合併特例事業債については、合併後１０年から１５年に活用期限が延長されるなどの状況の変化もございましたが、なぜ、平成２６年度末の竣工を目指しているかということを、皆さんに誤解があるといけませんので、ご説明させていただきます。

まず、１点目でございますが、冒頭に、申し上げましたとおり、本庁舎につきましては、東日本大震災の影響で、本庁舎議場棟が閉鎖となり、また、耐震診断の結果、耐震性が保証できないという結果を受け、市民の安全を守るため、早急に仮庁舎へ移転する必要があったわけでございます。
このような状況に加え、仮庁舎は民間が保有する　ビルの一部を間借りしたり、プレハブのリースで対応いたしております。
スライドをご覧いただければ、お分かりいただけると思いますが、スケジュールを先延ばしにすれば、　その分、賃借料やリースに要する経費がかさむことになります。これに加え、仮庁舎分の光熱水費などの維持管理経費が必要となります。

それから、２点目として、財源のことが挙げられます。
スライドをご覧ください。
「建設のための財源について」は、庁舎建設基金、地域振興基金、合併特例事業債を活用することにしております。
国の支援策である合併特例事業債を最も有効的に活用するためには、本庁舎の解体と新庁舎の建設が一体的に実施されなければならないという条件がございます。

また、３点目として、庁舎分散の弊害があげられます。
本庁舎の機能が、東仮庁舎と南仮庁舎に分散することになりますので、市民の皆さんにとって、「どこの庁舎に行けばよいか分かりにくかったり、１ヶ所の庁舎で用事が済まなく、複数の庁舎間の移動しなければならない」などの、ご不便をおかけすることになります。
また、事務執行上、文書送達や連絡調整に多大な時間的ロスが生じることなり、結果として、行政執行に遅れが生じ、市民の皆様に、ご迷惑をおかけすることにもつながります。

４点目として、国の財政は地方にも増して、厳しい状況が続いており、将来的な国の財政

支援が不透明な状況にあることが挙げられます。
皆様も、新聞等でご存知かもしれませんが、東日本大震災の影響で、各地で、新庁舎建設に向けた動きが加速しております。
県内でも、小山市、大田原市、真岡市などが新庁舎建設に向けた具体的な検討を始めております。
全国的に見ましても、市町村役場の庁舎は高度成長期の昭和３０年代から４０年代に建設されたものが多く、これらの建物は、今回の大震災を踏まえ、建て替えの機運が高まってきております。
国としても、決して、ゆとりのある財政状況ではございませんので、多くの自治体が新庁舎建設に名乗りを上げれば、その分、補助率を下げたり、補助対象の選別をしたり、限られた財源の中で、まかなえる方法を考えてくる可能性があるわけでございます。
事実、栃木市で進めておりました、下都賀病院など３病院の統合計画や小山市の「市民病院新築移転計画」につきましては、国の「地域医療再生臨時特例交付金」をあてにしていたわけでございますが、岩手、宮城、福島の被災地を最優先にするということで、栃木市の計画については大幅減額、小山市の計画に至っては、ゼロ回答という非常に厳しい結果となったわけでございます。

これらのことを総合的に考えますと、最短のスケジュールで執行することが、市民の皆さんへの負担を最小限にとどめるとともに、市民サービスの向上につながっていくものと考え、新庁舎の早期竣工を目指していくものでございます。
もちろん、議論を尽くすことは、とても大切なことです。しかし、無駄に時間をかければよいということではありません。「時は金なり」とも申します。
企業経営をされている皆様であれば、常に心がけていることだとは思いますが、重要なのは、決断のタイミングと、決断をした後、スピード感をもって事に当たることであります。

この「新庁舎建設計画」を作り上げるにあたりましては、短い期間ではございましたが、行政といたしましても、市役所の英知を結集し、また、市民病院の諸課題を解決したとき以来となる「政策審議会」を　立ち上げ、学識経験者、商工業、農業、女性団体、教育、医療などの各種団体の代表者や公募により参加していただいた一般市民の方々に委員になっていただき、いろいろな立場から、様々な視点で、集中して、議論を尽くすことができました。
お集まりの皆さんも、この「新庁舎建設計画」をじっくりご覧いただければ、お分かりになると思いますが、私といたしましても、非常に素晴らしい「計画」を作り上げることができたと考えております。

それから、もう一つ重要なことがございます。
今年の１月には、耐震診断の結果、葛生庁舎も閉鎖し、「葛生総合窓口課」と「葛生行政センター」については、「葛生あくと保健センター」に仮移転をいたしました。
私は、このままの状態を、長期間にわたり、放置しておくことは、この「葛生地区」のまちづくりを進めていくうえで、好ましくないと考えております。
新庁舎を建設いたしましても、当然、葛生地区には、最低でも、今の葛生総合窓口課と同じレベルの窓口機能の配置を考えておりますが、葛生の中心市街地の空白期間を極力短くするためにも、葛生地区の住民と行政をつなぐ、総合窓口機能を備えた拠点施設を整備していかなければならないと考えております。
そのためにも、一日も早く新庁舎建設に着手し、葛生地区の拠点施設整備の検討に入ってまいりたいと考えております。
これから、新庁舎の基本設計・実施設計を進めていくわけでございますが、これと並行して、この葛生地区の拠点施設の在り方を検討する委員会を立ち上げ、地域住民の皆さまのご意見をお伺いしながら、窓口機能のほかに、地域コミュニティを活性化できるような機能を備えた拠点施設が整備できるよう、準備を進めてまいりたいと考えておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

次に、「新庁舎建設計画」の概要について、ご説明させていただきます。

時間の都合もございますので、要点をかいつまんでご説明いたしますので、ご容赦願います。
お手元の「佐野市新庁舎建設計画」の１１ページをご覧ください。
「第３章　新庁舎の位置」でございます。
新庁舎の位置を選定するにあたりましては、地方自治法第４条第２項や「合併協定書」を踏まえ、
（１）安全であること
（２）交通事情等の利便性が高いこと
（３）市の中核的な位置であること
（４）関係法令や都市計画マスタープランなど、市の上位計画に即した土地であること。
（５）用地買収を必要としない市の土地、または、これに準じた土地であること
の５つの前提条件に基づき、１２ページの表のとおり、６か所の候補地を選定し、検討してまいりました。

これからの日本は、人口減少社会の到来を迎えようとしております。また、私たちの子孫のために、地球環境を守っていく責務もございます。このように、世の中は、拡大と成長の時代から人や環境に力点を置いたまちづくりを進めていかなければなりません。
なおかつ、さらに厳しさを増す地方財政を取り巻く環境を鑑みれば、私は、より効率的かつ効果的な行財政運営のかじ取りをしなければならないと考えております。
このためには、本市はコンパクトシティの構築を目指す必要がございます。
すなわち、都市拠点の既存のストックを有効に活用し、都市機能の集積を促進する拠点を、地域特性に応じて配置しなければなりません。
また、本市の都市計画の基礎となるもので、将来のまちづくりの指針となる「佐野市都市計画マスタープラン」、これは、皆さんの中にも参加された方もいるかもしれませんが、地区ごとに地域懇談会なども開催し、地域のご意見も参考に、平成１８年度から３年間をかけて、つくり上げたものでございます。
この「佐野市都市計画マスタープラン」においては、本市が目指す将来の都市構造は、それぞれの地域特性を活かした拠点の連携を図ることとなっております。
これらのことを、総合的に検討いたしますと、３番から６番については、都市拠点の既存のストックを有効に活用するコンパクトシティの考え方に相容れない地域となります。
また、市庁舎といえども、都市計画法や建築基準法など法令上の制限は遵守しなければなりません。
１３ページから１４ページに記載のとおり、３番の新都市エリア、４番の自動車学校跡地については、用途地域が不適格であり、５番の田沼庁舎敷地については、用途地域が不適格であることに加え、一部に　市街化調整区域が存在しております。
また、６番の「どまんなか田沼南側」については、「民有地であること」、「市街化調整区域であること」、「農振農用地の除外手続きが必要であること」、「佐野市洪水・土砂災害ハザードマップの災害想定区域とされていること」などから、それぞれ不適格といたしました。
合併当時、「どまんなか田沼周辺に庁舎建設を」とおっしゃっていた方がいたことも承知しておりますが、当時は市街化調整区域に庁舎を建設することが可能だったわけでございますが、平成１８年に都市　計画法が改正され、現在では、市街化調整区域であるこの地域に、庁舎を建設することはできなくなりました。
その結果、法令に適合し、かつ、本市のまちづくりの方向性と整合が図れる場所ということで、１番の　現在の本庁舎敷地、２番の文化会館北側について、さらに細部にわたり検討を重ねた結果、１５ページから１６ページのような評価結果となり、１番の現在の本庁舎敷地、高砂町１番地を建設地として決定いたしました。
１９ページをお開きください。
第５章「新庁舎機能」の考え方でございます。
まず、共通機能でございますが、省力化、省スペース化を追求したコンパクトな庁舎とします。
また、ユニバーサルデザインの理念を取り入れ、高齢者や障がい者、お子さんや外国人など、すべての方々に配慮した、わかりやすく、利用しやすい庁舎とします。

さらに、省エネルギー、省資源の実現に向けて、地球環境に配慮した庁舎といたします。
次に、（２）の基本機能でございますが、まず、①の窓口機能でございますが、市民サービスの向上に努め、いろいろな手続きにかかる時間と移動距離の短縮を目指し、ワンストップサービスの手法を取り入れ、わかりやすく、市民の皆さんのニーズに対応した窓口とします。
２０ページに移りまして、④の防災機能につきましては、災害時に、拠点として機能するために必要な設備や備蓄を整備し、「危機管理の拠点」や「災害復興の拠点」となり得る自立対応が可能な庁舎を目指してまいります。
⑤の市民機能につきましては、市民との協働によるまちづくりの拠点として、市民、議会、行政が共同で利用できる情報共有のスペースや、市民が気軽に立ち寄り、多目的に利用できる交流スペースの導入を目指します。

２２ページから４０ページは、「新庁舎建設の基本計画」となっております。
ここでは、どのような部署を配置し、執務することが想定される職員数から、総務省が定める基準に防災機能や市民利用機能に必要な面積を加え、新庁舎に　必要面積を　　１６，０００平方メートルと定めました。
そのほかのことに関しましては、庁舎建設のまさに基本的事項、いわゆるアウトラインを定めたものとなっております。
つまり、この「新庁舎建設計画」を定めたことは、新庁舎建設のスタートラインに立ったということで、「何階建てにする」とか、「庁舎のデザインをどうする」とか、「具体的にどんな機能を持たせる」などという部分は、これから、設計者が決まって、基本設計・実施設計を行っていく段階で、市民の皆さんからのご意見もお伺いしながら決定していくわけでございます。
私といたしましても、後世に誇れる、より良い庁舎にしていくために、できる限り、皆さんのご意見を反映させたいと考えておりますので、本日お集まりの皆様からも、ぜひ、ご意見をお寄せいただきたいと考えております。
例えば、県庁や佐野駅前交流プラザ「ぱるぽーと」には、「栃木県石灰工業協同組合」様より、非常に素晴らしいフレスコ画の寄附をいただきました。
「ぱるぽーと」に立ち寄ったお客様からは、この「フレスコ画」についてのお問い合わせもよくあるようでございまして、「葛生地区は江戸時代から石灰の町として栄え、全国有数の生産地となっていること。」、「地元で採掘された石灰を使ったフレスコ画でまちおこしをしており、市内１３か所で見ることができること」、「葛生伝承館では、１０年がかりの大作を作成中であること」などを紹介させていただいております。
このように、新庁舎の一部にフレスコ画を描いてみたり、または、「みかも材」を一部に取り入れるなど、新庁舎が合併後の新佐野市の縮図として、市域全体を表現するようなものにできたらと考えておりますので、地域を良く知る、地域を愛する、皆さんから、たくさんのアイデアをお寄せいただければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

最後に、４１ページからは、新庁舎建設への具現化方策の検討でございます。
ここでは、設計に着手するための概算事業費と財源をまとめました。概算事業費については、免震構造の類似事例などを参考に、建築単価を１平方メートル当たり３５万円に設定し、本体工事費は５６億円となりました。
４２ページをご覧ください。
駐車場工事や外構工事などを含めた全体工事費は約６８億円でございます。その財源といたしまして、庁舎建設基金１７億円、地域振興基金１５億円、合併特例事業債３４億円、一般財源２億円を想定しております。

４５ページをご覧ください。
事業スケジュールでございますが、現在、基本設計・実施設計を行う業者の選定を行っている段階でございます。
設計者選定にあたりましては、提案内容を重視し、より優れた設計者を選考できるように「公募型プロポーザル方式」により選定いたしますが、公平性、透明性を確保するため、東京大学名誉教授の内藤廣先生や日本大学名誉教授の斎藤公男先生に委員をお願いし、「佐野市

新庁舎設計者選定審査委員会」を立ち上げました。
　１月１０日には、第１回目の審査委員会を開催し、１月１２日から３１日まで、提案書の募集を行いました。
　２月９日には、第２回目の審査委員会を、明日３月２８日には、第３回目の審査委員会を開催し、提案者からの技術提案書のヒアリングを行い、その後、最優秀者と優秀者を１者ずつ、特定する予定でございます。

　以上が、新庁舎建設についての概要でございますが、この度の東日本大震災の結果、短期間で新庁舎を建設するという、一大プロジェクトを実施することになったわけでございます。
　新庁舎の建設にあたりましては、様々な点を十分考慮し、コンパクトで環境に配慮した安心・安全で、また、本市の歴史や文化を表現し、市民が誇りや愛着の持てる新庁舎を建設してまいりたいと考えておりますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
　なお、この新庁舎の建設につきましては、今後も　引き続き「広報さの」や「市ホームページ」などに　　おいて、積極的に説明、お知らせして参りますので、重ねて、よろしくお願いいたします。

　さて、時間に限りがございますので、十分なお話ができませんでしたが、本日はこの辺で終わりとさせていただきたいと思います。
　お手元には、市議会でお認めいただいたばかりの「新年度予算の概要」をお配りさせていただきましたので、お時間があるときにご覧いただければと思います。
　本市の財政状況は健全でございます。というのも、合併時に１３００人以上いた職員を４００人削減し、いまは９００数十人まで減らしてまいりました。

　平成２４年度は、佐野市総合計画中期基本計画の３年目となり、また、平成１９年度から平成２９年度までの１１年間を目標とした長期構想のちょうど折り返し地点となります。
　総合計画中期基本計画のリーディングプロジェクトであります「観光立市」につきましても、ようやく軌道に乗りはじめたところでございまして、「住んでよし、訪れてよし」の活力と魅力ある佐野市を実感しつつあります。
　平成２２年に、皆さんのご協力のもと、「町会のお宝・自慢調査」を実施いたしましたが、葛生地区からも、数々のお宝を報告していただきました。
　いずれをとりましても、葛生地区には、本当に素晴らしい魅力があるなと感じた次第でございまして、今後、これらを、市内外に情報発信をしてまいりたいと考えております。

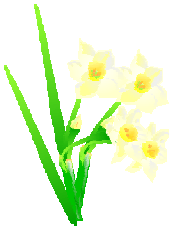
　平成２４年度は、私も市長として２期目の最後の年となります。私の政治信条であります「対話・協調・融和」の精神で、本市の将来像の「育み支えあうひとびと、水と緑と万葉の地に広がる交流拠点都市」を　目指し、「夢と希望と潤いのあるまちづくり」を市民の皆様と力を合わせて全力で取り組んでまいりいりたいと思っております。

　結びに、葛生ロータリークラブの皆様には、今後とも市政に対しまして、ご指導ご協力をいただきますようお願い申し上げますとともに、葛生ロータリークラブの益々の発展と、会員の皆様のご活躍をご祈念申し上げまして、私の卓話とさせていただきます。
長時間にわたり、ご清聴ありがとうございました。



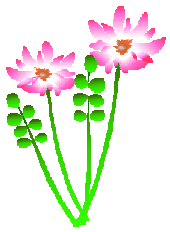






出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	2 名	3 名	93.8%
本日の欠席者	岩崎　馬場会員				
前回の出席（修正）	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	3/13	5 名	0 名	84.4%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	岡部正英佐野市長には、年度末公務の忙しい中、葛生 RC にお越し頂きありがとうございます。 お体に気を付けましてご活躍をお願いたします。
八下田幸三君	岡部市長にはようこそ葛生 RC にお越しいただきました。 貴重なお話しを伺いたいと思います。
小曽戸健治君	岡部市長には卓話有難うございました。 今後とも市政のため、ご活躍を願います。
野部栄一君	一寸　ニコニコ出来ることがありました。
酒庭和一君	佐野市岡部市長をお迎えして、卓話ありがとうございます。
中川藤外志君	妻の誕生日にお花を頂きありがとうございました。 娘の就職も内定が出てホッと一息です。
藤井眞治君	家内の誕生日に、すばらしいお花をいただきありがとうございました。 大変喜んでおりました。
齋藤孝之君	操君、短い間でしたがお世話になりました。新天地でも、持ち前のバイタリティーでがんばって下さい。これからも応援します。
谷　和文君	岡部市長には、公務多忙の中、卓話を頂きありがとうございました。 我が母校作新学院　甲子園で１勝しました。 もう１勝しベスト８に入ってもらいたいものです。



他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館



会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹

KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2480 回 24.4.3　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



４月第一例会、多くの会員の方のご出席をいただき有難うございます。また先週の操君の送別、激励会には多くの方の出席を頂き、合わせて御礼申し上げます。そして、お菓子放浪気の映画鑑賞会でも大変お世話になり、盛会に終わる事ができた事ご報告いたします。

さて東京では、昨年より３日遅れての、さくらの開花宣言が有りました。そして、新年度もスタート致しました。新年度と言えば、新入社員、新入生、新学期と、希望に満ちた輝きを感じさせてくれるものですが、震災後の色々な問題を抱えたままの現状では、なにか気持ちが冴えません。私の業界では、エコカー補助金の申請が 2 日から始まり好調な販売が持続することを望むところですが、4 月 1 日よりの電気料金の値上がりもあります。

連日テレビでも報道されておりますが、いたって深刻な問題であると思います。私のところのような、小さな会社に於いても、年間で計算すると 80 万円以上の値上がりとなります。震災以来、節電や省エネの器具への交換などしましたが、節電出来ない所も沢山ありますので、なかなか値上げによる脹らみを縮小する事は難しいと思います。ましてや、製造業や、フルに電気を使用する事業所においては、大変な額になるのではないかと、思います。

又、自然環境においても、依然として小さな地震が度々起き、大変な大地震の前触れではないかと不安にかられる日々でもあります。地震研究者などからは、東海地震・東南海地震が起きた場合の津波の予想なども発表され、予想をはるかに上回る大津波も考えられるとの事です。

経済の不安、自然環境の不安、こんな中、私達は今、どう考えどう行動したら良いのか答えに悩む所です。しかし、言える事は、そんな中でも自然は花を咲かせ、新緑が芽吹き、私達に安らや、喜びを与えてくれます。そんな自然に感謝をしながら、気持ちは、あくまで前向きに、仕事に向き合って行かなくてはならないのだと思います。

人は無力ではありますが、知恵があります、新年度を前向きな思い出でスタートし、良い年度にしたいものだと強く思い挨拶にさせて頂きました。

会　員　表　彰

結婚祝	八下田幸三会員、吉澤慎太郎会員、馬場俊一会員、坪内　馨会員 吉澤浅一会員、福島秀治会員、新田　実会員、長島　徹会員 篠崎三智雄会員、谷　和文会員
誕生祝	駒形忠晴会員、
皆出席	八下田幸三会員、駒形忠晴会員、長島　徹会員



会　長　報　告

1. 4 月のプログラムが理事会にて承認されました。
2. 田沼 RC との合同ゴルフ大会及び夜間例会を 4 月 10 日に行う事で再確認されました。
3. 足尾植樹の件は中田英昭新世代委員長が、青藍泰斗高等学校 IAC と調整を図り
   再検討することが確認されました。
4. 佐野市レクレーション協会主催の「第 8 回市民歩け歩け大会」の協賛依頼
   (協賛金 1 万円)は承認されました。
5. ポリオ撲滅活動「ロータリー 2 億ドルのチャレンジ」への寄付依頼の件は、
   来年度に持ち越し検討することが確認されました。

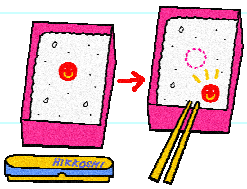


幹　事　報　告

1. 3 月 18 日に行われた　青藍泰斗高等学校吹奏楽部第 7 回の定期演奏会の御礼状が
   届いております。東日本大震災復興支援募金活動で 44,646 円が集まり、支援金は
   日本赤十字社を通じ被災地に贈られたということです。
2. 佐野国際交流ニュース、演劇通信等案内が来ておりますので回覧致します。
3. 来週は田沼クラブとの親睦ゴルフです。コンペ終了後、夜間例会となっております。
   合同例会場は田沼の「見晴し」にて行われます。



各 委 員 会 報 告



【家族委員会】　　藤井眞治委員長

1. 来週 10 日(火)田沼クラブとの合同コンペが行われます。
   参加者は、午前 8 時 30 分までに現地フロントまでお願い致します。
2. 第 9 グループの合同コンペの案内がきております。内容については本日皆様の
   メールボックスに入れておきましたので、参加ご希望の方は、4 月 24 日までに
   私宛てにお申し込み下さい。
3. 家族観劇会の件ですが、当日の行程表を参加される方のメールボックスに
   入れておきましたので宜しくお願い致します。

副 会 長 報 告

【地区協議会報告】



1．2012-2013 年度　RI テーマについて

『Peace　through　Service』　「奉仕を通じて平和を」

ロータリーが目指す究極の目標を、簡単明瞭なテーマとして訴えたことに感銘しました。

2．2012-2013 年　RID2550 地区目標

1) 基本的なロータリーの考え方を学んでいこう。ＩＭ開催

2) 誠実な職業の実践のもとにビジネスの交流の拡大をしっかりやっていこう。

・「会員の職業と地域社会との関わり」をテーマにした卓話の促進。

・会員の事業のクーポン券を発行。

・1 日分区単位でのＩＭ開催等による会員の交流の増加を通して、お互いの誠実な　職業活動を知る。

3) 「元気なクラブ」を作っていこう

①[職業分類]を再検討し、会員の増強。

35 歳未満の会員の入会金、会費の免除[ロータリー章典 5.040.2]検討

②地域のために何か良いことをやろう。

まずは自分の身近な新世代育成のために何か良いことをやろう。

③クラブにそして会員の皆様にも十二分に「財団の未来の夢計画」を理解していただく年度でもあり、財団に興味を持って頂きたい。

「財団支援は世界のニコニコ箱」の認識のもとに、寄付目標はクラブの自主性に。

④米山奨学生を一人でも多く支援したい。米山奨学生と会員の身近な交流。

普通寄付額の見直し。寄付目標はクラブの自主性に…。

⑤クラブ研修会の実施。

⑥各会員が、クラブ例会にて、「Rotary　Moment」をお話して頂けるようにお願いします。

4)広島での世界平和会議にロータリアンと新世代の積極的参加。

地区内での平和フォーラムの実施。

2 月 23 日(世界理解と平和の日)にクラブ or グループでの平和活動を実施。

3．　2012-13 年度　ロータリー活動の展望



・ロータリー財団の未来の夢計画の補助金申請の始まる年。

・世界平和会議　2 月 23 日　　於：広島市

・月 1 戦略計画の実行　「元気なクラブ」を作って行こう。

・伝統地区としての最後のＧＳＥ

・全クラブ参加のＲＹＬＡセミナー

・日本人の RI 会長を ALL　JAPAN で応援していく。

月 1 テーマの「平和」自分にとって平和が意味すること、それがまさに平和です。

ロータリーの「サーヴィス」の理念を考えていく一年と思います。

まずは、「謙虚に相手を見つめていく」ことから全てが始まって行くと思います。

個人の心の平和・家庭の平和・職場の平和・地域社会の平和・国家間の平和・地球環境の平和…に到達することを信じやみません。

4．　2012-13 年度　プログラム

・ 3 月 25 日(日)	地区協議会	於：宇都宮グランドホテル
・ 5 月 13 日(日)	ロータリー財団研修会	於：宇都宮グランドホテル
・ 7 月 14 日(土)	地区大会ゴルフ大会	於：宇都宮グランドホテル
・ 7 月 15 日(日)	晩餐会	於：宇都宮グランドホテル
・ 7 月 16 日(月)	地区大会本会議	於：宇都宮グランドホテル
・10 月 11 日(木)	公式訪問 葛生 RC・田沼 RC 合同例会	於：道の駅　どまんなかたぬま 点鐘　13:00
・10 月 27 日(土)	インタシティミーティング 第 8・9 グループ合同	於：フリオパレス スポンサークラブ 足利わたらせ RC



出席状況報告

谷　　会　　員



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	2 名	1 名	93.8%
本日の欠席者	須藤　中川会員				
前回の出席 (修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	3/27	2 名	3 名	93.8%	

欠席の連絡



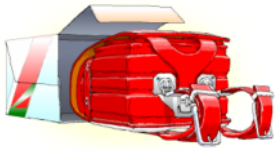
・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	4 月 1 日(日)にひょんな機会から有難いことに故吉澤パストガバナーのお墓参りをすることが出来ました。良い年度になる事と思います。
八下田幸三君	地区協議会において失態を働き、皆様、クラブに対して大変ご迷惑をおかけしました事、大変申し訳ございませんでした。 皆出席表彰、結婚祝ありがとうございます。
駒形忠晴君	誕生祝を頂きました。皆出席も 7 年を頂きました。入会して 11 年早いもので年齢も 50 才を過ぎてしまいました。 今後ともよろしくお願いたします。



吉澤慎太郎君	結婚祝を頂いて！		
馬場俊一君	結婚祝を頂いて。		
坪内　馨君	*結婚祝*をいただきありがとうございました。 何と 41 年　我ながらよく耐えたァ･･･。		
吉澤浅一君	結婚祝を頂き誠にありがとうございます。 ロータリーのお陰で記念日を忘れないでいられます。		
福島秀治君	結婚祝をいただいて。 (余計なことですが、妻もめでたく還暦になりました。)		
新田　実君	37 回目の結婚記念日を迎えます。 2 人の子供と 3 人の孫を授かりました。感謝です。		
長島　徹君	結婚祝、皆出席をいただきましてありがとうございます。		
篠崎三智雄君	結婚祝をいただきありがとうございます。		
谷　和文君	結婚祝をいただきました。ありがとうございます。 30 年を迎えました。妻の努力に感謝です。		
他クラブ 例会場案内	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館
会報委員会　委員長　福島秀治		副委員長　長島　徹	







KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2481 回 24.4.10　例会場　於：見晴し　PM 6：00～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



本日は葛生・田沼 RC 合同例会と言う事で多くの会員の出席を頂きありがとう御座います。

先日、４月１日でしたが、大変有り難い事に、鈴木ガバナーエレクトが葛生ロータリークラブの創設者であり、故吉澤兵左パストガバナーの墓参りに来られると云う事で、ご一緒をさせて頂く縁に恵まれました。新年度をスタートした日に何と嬉しい事が出来るのだと、感慨深い気持ちにもなりました。

その大変立派な御墓には、兵左氏の心であった、六波羅蜜も回りに刻まれており、偉大でありながら、おごらず、温かで、真の大きさを感じさせた、お人柄がよみがえりました。

兵左氏と言えば、仏教の六波羅蜜を心の支えとし、人の為に尽くし、持戒の心を持ち、六波羅蜜をまっとうされた方だと思います。兵左氏が、葛生ロータリークラブで卓話をされた時に、日本に初めてロータリーを導入された米山梅吉さんの、「ロータリーは、人生の道場である」という言葉をあげられ、親睦と友情を標榜し、毎週一度の会合を持つ事で多くの人々と接し色々の事を学べる事が道場であると言われる所以でしょうと話されました。そして兵左氏は、『人は自ら生きているのではなく、生かされているのであって、自力はたかが知れていて、殆ど他力でいきている。世の為、人の為に尽くすという事には満足感があり、人類共通の哲学なのでしょう、奉仕の理想という理念に基づいてロータリーは全世界に広がったのであり、この世界の一員である事に我々は誇りと自信をもって、活動に力を尽くしたいと思う』と締めくくられて居られます。

ロータリーの理念を再認識し、吉澤兵左氏の精神をもう一度かみしめ、進まなくてはならないと、改めて思う平成 24 年度のスタートであります。

そして、今日は田沼 RC の皆さんとの合同例会で、普段よりさらに多くの方々と接する事が出来、親睦と友情を深め、色々の事を学べる良い機会であると思います。時間の許す限り大いに友好を深めて頂く事を願い挨拶と致します。

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	本日は、合同例会に多くの皆様の参加を戴きありがとうございました。今後共宜しくお願い致します。
小曽戸健治君	本日は、合同コンペ並びに合同例会に多数出席いただきまして有難うございます。今後とも田沼 RC の皆様には、親睦が一段とはかれますよう、宜しくお願い致します。
石原裕之君	本当に久しぶりにゴルフで賞をいただけました。同伴競技者の皆様のおかげです。ありがとうございました。

他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館



会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹







KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2482 回 24.4.17　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



国際社会を脅かした北朝鮮のミサイル発射は、失敗に終わり、日本に何の被害も無かった事に安堵致しましたが、我が国の課題は色々残ったように思います。

震災直後の、福島原発への対応も、政府は後手後手になり、国民から非難が多く寄せられました、今回の件も、何か同様のものを感じます。

野田総理は、発射前「万全の態勢で対応します」と国民に語り、国の安全対策は万全であるような感を持たせましたが、ミサイル発射を政府が公表したのは、発射から 40 分も経過してからの事でした。慎重を期した為と言われておりますが、万全の態勢で待ち構えていたにも関わらずこれでは、不意に攻撃された場合はどうなるのか、日本の危機管理能力の低さを露呈したように思います。

北朝鮮の弾道ミサイルの射程内にすっぽり入るといわれる日本。首都直下型地震は震度 6 でなく、震度７も想定されるという専門家の話もあります。平和ぼけと言う事をよく言いますが、防衛大臣からして、その感がある今の日本で、国の安全がどこまで守れるのか、極めて深刻な問題だと思います。



そして、大飯原発の再稼働に向けて、政府は動いております。原発は、震災により破壊されるとは限りません、心ない国からそこを目がけて攻撃される事も考えなくてはいけないと思います。原発被害で福島を追われた人々のつらい思いを、日本全体の経験として、生かさなくてはと思うのです。

会　員　表　彰





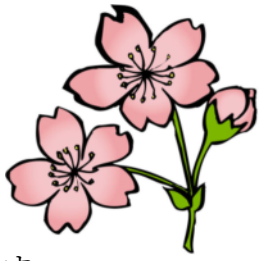
結婚祝	須藤功一会員、中川藤外志会員

関口文雄会員挨拶

この度は奥部会長、小曽戸幹事を始め、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しました。昨年の後半には出席できるものと思っておりましたが、今日になってしまいました。まだ階段の上り下りなど、歩行にもう少しリハビリの時間がかかると思いますが、少しずつ良くなってきております。皆様には、まだご迷惑をお掛けすると思いますが、今後とも宜しくお願い致します。

会　長　報　告

1. 4月13日(金)第9グループ会長幹事会の決定事項の件
   2520地区「気仙沼南RCの訪問」について、長島会員より報告がありました。
   6月9日～10日、気仙沼視察の予定について、まだ最終的な確定ではありませんが、現在までに、27 名の参加者で、少し人数が足らない旨の報告でした。まだ時間もありますので、内容を調整して、出来るだけ多くの皆さんが参加しやすいように、また改めてご報告をさせて戴きます。
2. 第9グループ合同コンペの件
   5月25日(木)「唐沢三好コース」にての開催
3. 次期ガバナー補佐の件
   岩舟クラブの藤崎さんがガバナー補佐を正式に了承
4. 秋の自然に親しむ会の件
   補助金の申請が認可されており、今後とも継続になる予定です。



幹　事　報　告

・国際ロータリーより雑誌、佐野東、田沼ロータリークラブより
  4・5月の例会プログラム他　各クラブより週報が届いて
  おりますので回覧致します。



各委員会報告

【新世代委員会】　藤井眞治委員長

1. 青藍泰斗インターアクトの例会日が、明日4月18日の木唱日午後4:30から行われます。是非、皆様のご参加をお待ちいたしております。
2. 5月20日(日)予定で足尾の植樹祭が行われる旨の案内がきております。
   当クラブでは今年も「青藍泰斗インターアクトクラブ」の皆さんと行う予定です。
   是非とも多くの皆様のご参加をお願い致します。

卓　　話



今月は雑誌月間ということで、雑誌・ロータリー資料委員会に関した卓話でというテーマを頂いた訳であります。今回は、ロータリーの友・三月号の中から、五つばかり、抜粋紹介という形で、その任を終えたいと思います。既に、何人かの方はお読みになったかと思いますが、ほとんどの方は右から左へと読まずに整理整頓なされているであろうという推定のもとの卓話であります。

まず一つ目は、日本から30年ぶりに3人目のＲＩ会長として、第 2770 地区・八潮ロータリークラブの田中作次氏が選出され、2012～2013 年度のＲＩテーマが「奉仕を通じて平和を（Peace Through Service）」に決定した旨が報じられております。又、その中で、田中作次氏は、「どんな些細なことでも、人を助けることがいずれは平和に繋がることに気づきました。」という文言を皮切りに 33 ページから 2 ページにわたり、ロータリーへの思いを熱く語っておられます。一読願えればと思います。

二つ目は、54 ページの「エバンストン便り」の中で、ポリオ撲滅に関する興味深い記事が掲載されておりました。ポリオに関しては、数年前に終息宣言をしたのではと理解しておりましたが、何かの事情でまだ継続されているということであります。興味深いのは記事の中で、国際ロータリーは、ポリオ撲滅を目的としたビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの授与された、3 億 5,500 万ドルのチャレンジ補助金に応えるために、ロータリーは、独自に目標 2 億ドルを集める募金キャンペーンを新たに展開してきたということです。そして、この 1 月 17 日、2 億 260 万ドルになり、目標を達成した旨、又、このロータリーの素晴らしい偉業達成をたたえる意味で、ゲイツ財団はさらに 5,000 万ドルの追加補助金を決定したとのことであります。従って、先の葛生クラブへのポリオ特別寄付要請は既に時を逸していると言わざるを得ないと思いますし、会計操作上もテクニック的に疑問が残ります。又、この他、このレポートの中で、これまでの経過についても触れておりますので一読願えればと思います。

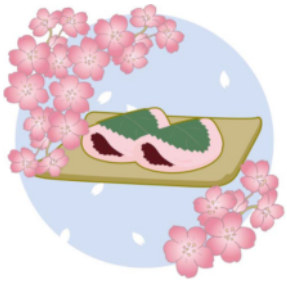
三つ目は、「秋の自然に親しむ会」のレポートが 22 ページに掲載されております。内容は、第 2550 地区第 9 グループ挙げての奉仕プロジェクト「秋の自然に親しむ会」が、今回で 42 回目を迎え、特別支援学級の生徒 174 人、先生 71 人、保護者 15 人にロータリー会員、14 名を加え、総勢 274 人が自然の中で、リンゴ狩りを大いに楽しんだというものです。生徒 174 人に対し、保護者 15 人は、意外だなと思いました。

四つ目は、17 ページの「地区大会所感」という中で、地区大会に参加する楽しみの一つは、開催されるその土地の歴史や文化に触れる機会があることだ。加えて、二時間目の授業をこっそり抜け出すようなスリルを味わいながら、本音は最初から物見遊山が目的で参加したりしたこと。もう一つは、地区大会はロータリアンのお祭りと位置付けて参加する楽しみがあると述べておりますが、確かに、私が入会したての頃はそうゆう感慨があったと思いますが、ここ最近は形骸化してしまい、地区大会参加に二の足を踏むような状態で、嘆かわしいことでもあり、加えて、年々参加者数が減少の一途をたどっているといったところではないでしょうか。

最後に五つ目として、2 ページに松下幸之助「成功の発想と危機克服の心得」という記事が、皮肉にも、「落日のパナソニック」と昨今、巷のトップニュースとして紙面をにぎわしておりますが、それとは全く関連のない視点から、松下社会科学振興財団顧問という立場でのコメントが掲載されております。その中で、危機に際してどのような考え方で、どう乗

り越えたらいいのか、ということに関して、三つのポイントをあげております。その一つ日は、「君ら、日頃から歴史をしっかり勉強しとかんとあかんで」ということ。そこには、人間には、歴史の中であらゆる危機に遭遇して、それを乗り越えた多くの知恵があるということを示唆しております。二つ目は、「危機に遭遇したときは、もういっぺん原点に立ち返ることやなあ」ということ。もともと事業を始めたときは、お客さんも、商品も、資金も、信用も何もなかった訳です。そんな中から、努力を積み重ねて今日がある訳です。ですから、何もなかった時の原点を思い起こせばもう一度、初めからやり直そうとか、という勇気も湧いてくると述べております。三つ日は、「起こってしまった現実から、われわれは、逃げることができへんのや。あるがままの現実をそのまま受け入れんと、しょうがないわな」ということ。などを含めて、松下幸之助さんの語録等が 5 ページにわたり掲載されております。「パナソニック、見劣りする存在感、進む老化」などと揶揄されている現実を松下翁は歯がゆく、地団駄を踏んでいるのではと推察する次第であります。

以上、ロータリーの友・3 月号の紹介をさせていただきました。まだ、日を通していない方に、一読なされんことを切にお願いし終わります。



出席状況報告

谷　　会　　員



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	5 名	0 名	84.4%
本日の欠席者	立川　坪内　塩島　吉澤(浅)　吉澤(慎)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	4/10	0 名	0 名	100%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	本日は、田澤会長の卓話ありがとうございます。葛生・田沼合同例会に多くの方々のご参加をいただき有難うございました。そして、15 日に行われました佐野市消防葛生支団へのテント二張りの贈呈式には多くの会員の皆様の参加ありがとうございました。

小曽戸健治君	4月10日の田沼RCとの合同ゴルフコンペ及び合同夜間例会、多数出席をいただきまして有難うございました。大変盛り上がり楽しい例会が出来たと思います。御協力有難うございました。 奥澤会長杯で優勝することができました。ラッキーです。		
田澤秀文君	葛生・田沼RC合同ゴルフ大会でベストグロスの栄に輝くことができありがとうございます。長く暗いトンネルを抜けた気持ちでしばらく又ゴルフを楽しみたいと思います。		
関口文雄君	長い間休ませていただきましてご迷惑をおかけしましてすみません。 又、よろしくお願いします。		
須藤功一君	結婚祝をいただきありがとうございました。		
中川藤外志君	結婚祝をありがとうございます。 今年で二人の年齢を合わせると108才!!		
谷　和文君	4月15日の日曜日、佐野市消防団葛生支団に財団補助金事業でのテント2張りの贈呈式が終了いたしました。ありがとうございました。		
他クラブ 例会場案内	田沼RC	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東RC	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野RC	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟RC	火曜日　12:30～	岩舟会館
会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹			







KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2483 回 24.4.24　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

お　客　様　紹　介

佐野税務署長　中井好美様

会　長　挨　拶

先週は、吉澤浅一君のお母さん、吉澤禮子さんの突然の訃報に大変驚きました。心より哀悼の意を表したいと思います。



さて、暗い話題ばかり目につく昨今、何か良い話題は無いかと、新聞を広げましたら、日曜日の下野新聞に少年硬式野球の世界大会で、2010 年に優勝した東京の「リトルリーグチーム江戸川南」の事が紹介されておりました。選手たちの大量な運動靴が、整然とそろえて脱いである写真が、「礼に始まり礼に終わる」と、言葉が添えられ記載されており、興味を持ちました。

このチームの先輩には、松坂大輔投手ら多くのプロ野球選手がいるとのことですが、大変素晴らしい指導と教育をしておりました。「稽古とは、一より習い十を知り、十より帰る元のその一」という、安土桃山時代の茶人、千利休の歌を教え、「おごらず、高ぶらず、初心に戻って練習しよう」と指導をしていると監督は話しております。「はい！ありがとうございます」選手たちは、はきはきと挨拶をし、礼に始まり、礼に終わる教育が浸透している様子です。練習日は、土日だけ、それも、グランドを使えない午前中は、砂浜をひたすら走るとの事。集合練習はそのように短いので、各自が自分で考えて練習し、その成果を週末に出すという事だそうです。

各自の普段の努力があるとは言え、この程度の練習時間で世界一になるには、基本を繰り返す練習、そして人としての心をつくる教育にあるように思います。

アメリカ、ペンシルベニア州で、世界一になった時、パレードする選手達の写真も、掲載されておりました。ＪＡＰＡＮのユニホームを身につけ、神々しいほど、毅然とした笑顔で帽子を高々とあげ、観衆に答えているその写真は、リトルチームは、9 歳～13 歳といいますが、落ち着いた、立派な青年の顔に見えるものでした。教育の素晴らしさ、大切さを改めて感じるものでありました。

吉澤浅一会員挨拶

この度、母の葬儀に際しましては、多数の皆様にご会葬裁き、また、丁重なるお心遣いを頂きまして、改めて御礼申し上げます。
今後ともどうぞ宜しくお願い致します。有難うございました。

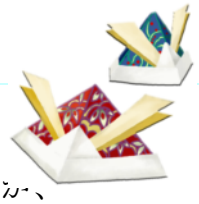




会　長　報　告

1. 次週 5 月 1 日(火)はメーデーです。
   例会場となっております「㈱オオガノ」さんの事務所がお休みで使えません。
   誠に急な話で役員会にもかけられず申し訳ありませんが、「臨時休会」とさせて頂きますので宜しくお願い致します。
2. インターアクトクラブとの合同で毎年行っております足尾の植樹祭は、地区から 5 月 20 日の日程できておりますが、今回インターアクトクラブから、開催するかどうか決めてないとの委員長からの報告がありました。
   日もありませんので、今回クラブとしては不参加とさせて頂くこととにたしました。

幹　事　報　告



1. 足利 RC より例会プログラムが届いております。回覧致します。
2. 佐野市教育委員会主催の「第 8 回市民歩け歩け大会」開催要項ですが、
   日程は 4 月 29(日)ですので参加される方は参考にして下さい。
3. 国際ロータリーより 2010 年-2011 年度の年次報告書が届いております。(回覧)
4. 6 月 9 日～10 日「気仙沼訪問旅行」のスケジュール表が出来ました.
   参加される方は回覧致しますのでご覧下さい。
   (まだ人数の枠はありますので幹事までお申し込み下さい)
5. 例会終了後、理事役員会を行います。

卓　　話　「適正･公平な課税の実現に向けて」　佐野税務署長　中井好美様



葛生 RC の皆様には日頃から税務行政に対し、深いご理解とご協力を賜り大変ありがとうございます。本日は、「適正･公平な課税の実現に向けて」と題しまして、最近の税務行政についてお話しします。

・財政の現状

今年 1 月に財務省が発表した貿易統計によると、平成 20 年度の貿易収支（輸出額と輸入額の差額）は約 2 長 5 千億円の赤字を記録した。

東日本大震災の影響で自動車輸出などの落ち込みに加え、円高や世界経済の低迷によって日本からの輸出が減少し、更に原子力発電所の停止で火力発電用の液化天然ガス（ＬＮＧ）の輸入などが急増したことがその原因と思われる。

・一般会計における歳出・歳入の状況

昭和 50 年度の一般会計歳出額は 20 兆 9 千億円、内公債発行額は 5 兆 3 千億円でした。バブル景気で沸いた平成 2 年度の一般会計歳出額は 69 兆 3 千億円、内公債発行額は 7 兆 3 千億円でした。

平成 23 年度の一般会計歳出額は 94 兆 7 千億円、内公債発行額は 44 兆 3 千億円です。景気が急激に回復してバブル経済が再び訪れない限り、国の借金が減ることは難しいと思われる。

・国税組織の機構について（記載は省略）

税務調査の必要性と一般調査、査察調査の違いについて説明があり、国税庁の使命である「適正･公平な課税及び徴収の実現」と「国民から信頼される税務行政の確立」を確り果たすことが大切である。

・IT 活用による納税者利便の向上

政府は、高度情報ネットワーク社会を推進するためにオンラインの利用促進を進めている。そのひとつが国税の電子申告である。

葛生 RC の皆様方においても、所得税、法人税、消費税等の申告は是非 e-Tax を積極的にご利用いただきたいと思います。



出席状況報告



谷　　会　　員

本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	6 名	0 名	81.3%
本日の欠席者	小林　立川　新田　馬場　藤井　吉澤(慎)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	4/17	5 名	0 名	84.4%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

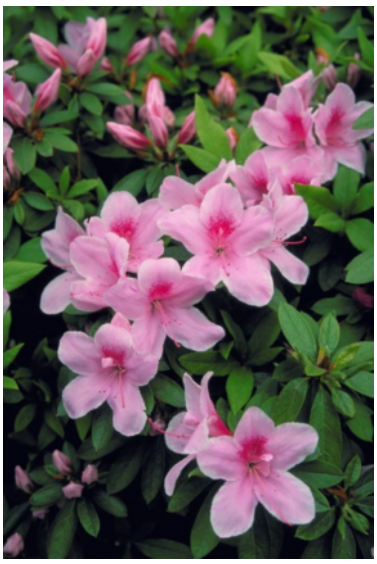
ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

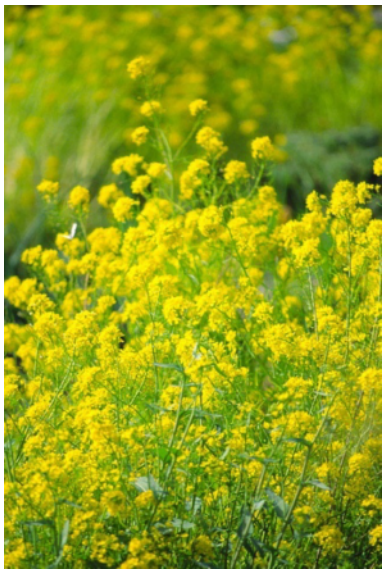
奥澤松利君	佐野税務署長中井好美様、お忙しい中卓話を頂き有難うございました。 又、妻の誕生日にはお花を戴きありがとうございます。
小曽戸健治君	中井好美署長様、大変お忙しい中、卓話有難うございました。 大変勉強になりました。今後とも、宜しくお願い致します。

吉澤浅一君	母の葬儀では大変お世話になりました。改めて御礼申しあげます。 多くの皆様に御会葬もお心遣いを頂き誠にありがとうございました。		
奥山國之君	妻の誕生日に美しいマーガレットの鉢植えを頂きまして有難うございました。やっと春が来ました。		
坪内　馨君	宮里藍ちゃん　すごい!!　今年の LPGA ツアーの会場はラコスタ、そして今回のコオリナとプレーしたことのあるコースでやる中継は見ていて楽しいです。ちなみに、コオリナの№18 の池越のグリーンはすごく難しいですヨ。私は 2 度池に入れましたが…。		
齋藤孝之君	妻の誕生日に、きれいなお花をありがとうございました。知り合って 35 年になります。あっという間のような気がします。		
中田秀昭君	中井署長様をお迎えして。		
他クラブ 例会場案内	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館
会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹			











KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2484 回 24.5.8　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



ゴールデンウイークが終わり、皆さんの会社でも、やっと通常の業務体制になったのではないかと思います。

このゴールデンウイークいかがお過ごしになられたでしょうか。私は二男の家族と、25・26 日と那須の方へ出向き、ゆっくりと２日間の休日を楽しみました。ホテルの話では、明日から 1,000 人の予約が入っているので、ごった返すでしょうとの事で、前半の平日だった事を幸運に思いました。又 5 月 1 日には、妻と 3 男夫婦とゴルフを楽しみました。

それぞれのゴールデンウイークが在ったかと思いますが、それにしましても、ゴールデンウイーク幕開けに、関越自動車道での、悲惨なツアーバス事故、天候急変で、北アルプスで中高年の遭難が相次ぎ起こり、一昨日は筑波市を中心に、竜巻とみられる突風で、1,000 棟以上の家が損壊するなど、天気も手伝い、波乱なウィークだったように思います。

又、4 月 29 日は、葛生ライオンズクラブのチャリティージャズコンサート、そして 30 日には、言語、方言学者であり、岩手医科大、作新学院大、鳥取大学等の教授を歴任され、現在は故郷の仙波に在住される、森下喜一先生のお話を聞かせて頂きました。

仙波に語り継がれる伝説、常磐御前のお話です。常磐御前とは、源義経の母親でありますが、その人がなぜ仙波に関わりがあるのか、森下先生が、年月を掛けて語り継がれた話を調べたうえで、まとめられた話でした。絶世の美女だった為に波乱に満ちた人生であったようですが、子供達がまだ小さい、若かりし頃と、頼朝に追われ奥州に逃れた義経に会いに行く途中と、二度に渡り仙波に立ちより、村人たちと関わりを持ったとあります。歴史上の名の知れた人が、こんな身近に関係があったという話は、大変興味が持て、何か嬉しい気が致しますが、常磐御前の悲しい人生には、手を合わせたい気持ちにもなります。これも、地域の伝説として、大切に後世に伝えなくてはならないと思います。幸い一冊の本にまとめられておりますので、皆さんにも、お勧めし今日のご挨拶とさせて頂きます。



会　員　表　彰





結婚祝	永井成雄会員、野部栄一会員 田澤秀文会員、藤井眞治会員
誕生祝	奥山國之会員、中田秀昭会員 岩崎昇一郎会員、塩島達人会員



会　長　報　告

1. 5 月度プログラム承認の件、吉澤浅一委員長より提出の 5 月度プログラムは、例会場の都合により、第 1 例会を特別休会とします。
2. 5 月 22 日、観劇会後の食事会に、「操君」を招待することで承認。
3. 5 月 20 日、足尾植樹の件は、青藍泰斗高校のインターアクトクラブの実施計画が決定していないとの事で、葛生 RC との協賛は今回中止とする事で承認。
3. 八下田年度に「副幹事を役員にしたい」旨の提案があり、総会に諮ることが確認されました。
4. 気仙沼視察研修の件
   参加費用については他のクラブと情報交換をして、個人負担にするか、会負担(金額又は一部負担)にするか、会長・幹事が調整し、次回理事・役員会に再度諮る予定です。
   尚、現地での情報交換会の費用、気仙沼南 RC への支援等の費用がかかった場合、第 9 グループ全体の会員数で負担を決めることが協議されました。
5. その他
   「エクレールお菓子放浪記」で皆様にご協力頂き有難うございました。
   今回 54 万円の義援金を捻出することが出来ましたとの報告がきております



幹　事　報　告

1. 2010 年 11 月の年次報告書(一部訂正があります)及び国際ロータリー雑誌が届いておりますので回覧致します
2. 日本橋劇場にて 5 月 28～29 日の日程で「歌舞伎フォーラム」という案内が来ております。参加される方は幹事までご連絡下さい。





副 幹 事 報 告

次年度「鈴木ガバナーエレクト」のときに、クーポンチケットのお話がありました。
現在、栃木県内には約 1,700 名の会員がいるそうです。この中から各事業所に於いて何らかのクーポン券を発行し、より一層会員同志のコミュニケーションを高めたいとのことでした。(申込書などがありますのでメールボックスに入れておきます)

与



【家族委員会】　　藤井眞治委員長

5 月 22 日「観劇会」の件
午前 7 時 15 分「壱番館」集合、7 時 30 分出発
メインは新橋演舞場での歌舞伎です。
終了後、17 時 50 分頃より上野「東天紅」スカイツリーの見える部屋での夕食(20 時まで)
葛生着は 22 時頃の予定です

【ＳＡＡ委員会】　斎藤孝之委員長

政府でも今年は 5 月から「クールピズ」ということです。会長とも相談し、葛生クラブもそれにならって 5 月～10 月を「クールビズ」といたしますので宜しくお願い致します。



出席状況報告

谷　　会　　員



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	4 名	0 名	87.5%
本日の欠席者	石原　須藤　中川　吉澤(慎)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	4/24	6 名	0 名	81.3%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

奥澤松利君	のこり 2 ヶ月　最後まで宜しくお願い致します。
永井成雄君	結婚 51 年になります。粗大ゴミになりつつあります。
野部栄一君	結婚 53 年になるのかな～？現在は、かけがえのない戦友であります。
奥山國之君	誕生祝を頂き、有難うございました。 父の年令に 2 年と近づき、複雑な思いが致します。

田澤秀文君	誕生祝を頂き、有難うございます。ちなみに、結納が 3/3 桃の節句で、結婚式が 5/5 端午の節句です。これは、年をとっても決して忘れないようにとの妻からの申し入れでありますが、すでに忘れること多々であります。		
坪内　馨君	待望久しい内孫男子が誕生しました。 週末に鹿児島へ会いにゆきます。まずは、一安心です。		
中田秀昭君	誕生祝を頂いて有難う御座居ます。誕生日は花火大会の日です。		
岩崎昇一郎君	誕生祝を頂きましてありがとうございます。 58 年前の今日「生」を受けました。		
藤井眞治君	結婚祝いをいただき、ありがとうございました。 平成元年入籍以来の歳月が流れました。		
齋藤孝之君	先日、無事娘をとつがせました。まだ子供だと思っていたのは親だけで、多くの皆様に祝福をいただきました。 花嫁の父は、涙をこらえるのに精一杯でした。		
塩島達人君	本日は、誕生祝をいただきありがとうございました。 2 度目の成人式＋2 才になりました。		
他クラブ 例会場案内	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館
会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹			











KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2485 回 24.5.15　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

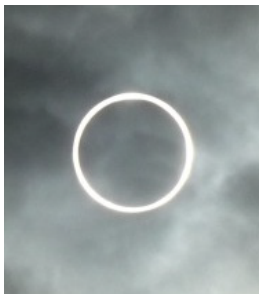
お 客 様 紹 介

和光ロータリークラブ会長　石井彰様

会　長　挨　拶



いよいよ来週の月曜、21 日に迫って来ました金環日食についてのお話をしたいと思います。金環日食が関東で見られるのは、173 年振り、日本で、九州から、東北南部の広範囲で見られるのは、なんと、932 年振りとの事で、やっとその時が訪れた今を生きる私達は、この機会を得られる事に感謝をして、絶対に見なくては、大変な人生の損をしてしまうように思うのです。

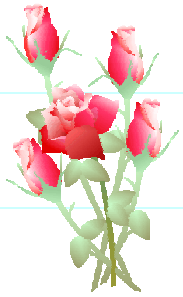


似たものとして、皆既日食がありますが、皆既日食は、100%欠けて、あたりは暗くなり、空には明るい星を見る事ができるくらいになるようですが、金環日食は、回りに環を残して欠ける為に、部分日食の一種と言えるそうです。金環日食も、皆既日食も、太陽と月と地球が一直線に重なった時に、起きる現象ですが、今回の、金環日食は、月が地球から遠くにあって小さく見える時に、太陽と重なるので、太陽を全ておおい隠す事ができず、周りがリング状に、残る現象を言うようです。新月の時に、太陽と、月と、地球が、一直線に並ぶ機会は、めったに無いとの事で、次回、この現象が起きるのは、105 年後、2117 年 12 月 11 日だそうです。全てが、来たる 21 日にかかっておりますが、天気は、晴れの予想です。私達のいる佐野市では、6：20 頃に日食が、開始し、金環日食に入るのは、7:33 頃、最大の金環日食は、7:35 頃との事です。佐野市は、金環日食の、中心線から離れているので、偏ったリングになるようですが、まずまずの条件だそうです。注意点を、挙げさせておきますと、肉眼では絶対に見ない事、太陽観測専用のフィルターを選んで、正しく使う事、どんな安全な方法でも、連続して長時間見ない事、とあります。肉眼で見ると、失明の危険があるとの事ですから、必ず守ってほしいと思います。

又、その時、周りに色々な変化が起きるとのことで、この時しか見られない光景を見逃さないようにしたいものです。その一つとして、よく茂った木の葉の隙間からもれてくる木漏れ日は、地面で沢山のドーナツのように見えるそうです。又、空は、青空のままです

が、その青は、やや濃くなり、太陽は、まぶしくとも、温かさを感じなくなるようです。雲も、湧きやすく、風のふき方もかわるとも言われているようです。大変楽しみな世紀の瞬間であります。後悔の無いよう、皆さんにもぜひ、見て頂きたいと思いお話をさせて頂きました。

幹　事　報　告



・佐野東及び田沼ロータリークラブの週報を回覧します。

卓　　話

和光ロータリークラブ会長　　石井彰様



皆さまこんにちは。和光市よりまいりました石井です。伝統ある葛生ロータリークラブにお招きいただきありがとうございます。葛生ロータリー様は 32 名いらっしゃるとお聞きしました。私ども和光ロータリーは 21 名で組織しています。以前のバブル期には 54 名いましたが、今は減って少数精鋭で 70 代が中心であります。

私が最初に葛生に来たのは、昭和 30 年ごろであります。そのころから尊敬する友人に「永井成雄」がいます。私どもはあだ名で呼び合う仲で、「短いくせに“永井さん”」と何が短いのかわかりませんが、長い間お付き合いをさせていただき、葛生のことを色々と勉強させていただきました。

葛生は、自然や産業があります。葛生はこの県内でも特長ある地域と思います。産業がないと町はダメです。和光市は昭和の市制度改革の時に市民から名前を募集し、「平和であって、光を放とうよ」の意味で命名されました。元は大和町でありましたが、神奈川の大和市とかぶるので和光市になった経緯があります。

わが町は、人口 8 万人足らずの町です。宣伝するなら象徴はホンダがあります。埼玉県でも東京よりで県の南西に位置します。東京に水を給水する最後の砦でもあります。

今日の話は、自分がやっていた職業のことを話そうと思います。自分は東京生まれの東京育ちで、渋谷と新宿しか知りません。東京の古き良き時代に育ちました。その後、メディア分野、NHK の記者として、そのころは知名度も低かった NHK ですが、徐々に知名度が上がっていく時代の中で記者としてやってまいりました。そのころの記者は論評をしないことが通例でしたが、今は論評をするなど時代の流れを感じます。



駆け出しの頃は、サツネタを担当していました。その後、政治経済を勉強させていただきました。佐藤栄作さんの番記者をやっていまして一番忙しかった時期の一つであり、四六時中一緒にいた記憶があります。やりきれたのは、松下幸之助さんの言葉で「仕事の報酬は仕事である」これほどうれしいことはないと激励いただいたことを覚えています。

私の記者時代の中で、個人的な人気投票をするなら、田中角栄さんが 1 位ですね。一般に知られている以上に勉強家でありました。偉いところは、租借力があり人間的スケールが大きかったです。角さんは、人の意見を聞いて是非を判断する絶大なリーダーシップがありました。角さんの所に朝行くと、敷地内に 50 人くらいの人がいつもいました。色々な話を各方面の人から聞いて分け隔てなく人と接し



ていました。
　今年、日中国交回復 40 年なります。田中の名前は今でも中国側の印象に強く残っている人物であります。
　こういう人を忘れてはなりません。現在では発言力、影響力がない若手が気になるところであります。もっと強くモーションを起こしてもらいたいです。葛生ロータリーは同じベクトルで頂いていると思います。和光ロータリーもがんばっていきたいと思います。
　雑駁な話でしたが、本日はご清聴ありがとうございました。



臨　時　総　会

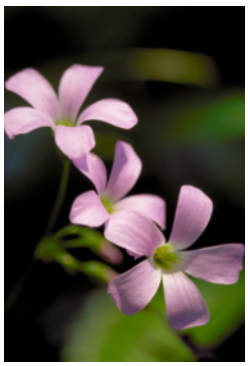
・本日、出席 23 名、1/3 出席で定足数になるため本会は成立します。
・4 月 30 日提案書の通り、クラブ役員に副幹事を加えることについて協議願います。
　ご理解、ご賛同いただける方は、拍手をお願いいたします。
・拍手多数につき、本件は可決しました。
　よって次年度より役員に副幹事を加えることにします。



各　委　員　会　報　告

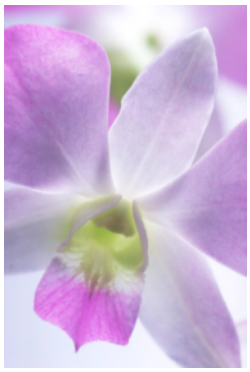
駒形副幹事
次年度地区大会の案内を各委員のポストに入れておきます。
また、八下田年度協議会（6 月 12 日若葉での実施）案内も入れておきます。

【新世代委員会】　中田英昭委員長
青藍泰斗インターアクト 5 月 16 日（水）に開催します。よろしくお願いいたします。



出席状況報告

谷　　会　　員



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	7 名	0 名	78.1%
本日の欠席者	飯田　小林　坪内　馬場　福島　藤井　吉澤(慎)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	5/8	4 名	0 名	87.5%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

(和光 RC 会長) 石井　彰様	自然と産業に溢れた葛生ロータリークラブの例会に参加させて頂きました。埼玉県和光市から出席致しました。ありがとうございました。
奥澤松利君	本日は、お忙しい中石井様に卓話を頂きありがとうございました。
八下田幸三君	石井会長に貴重なお話しありがとうございました。
小曽戸健治君	石井会長には、大変お忙しい中、卓話有難うございました。 今後とも宜しくお願い致します。
吉澤浅一君	「石井彰」和光ロータリークラブ会長を卓話者としてお迎えして。 遠路ありがとうございました。
中川藤外志君	無事にくずうフェスタを終えることができました。 ご支援ありがとうございました。 いつもながら、エンディングテーマ 『ボディーカードのテーマ』 『トゥモロー』は良かったです。



他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹













KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2487 回 24.5.29　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

お客様紹介

次年度第９グループガバナー補佐岩舟 RC 会長　藤橋岩夫様
佐野市国民健康保険氷室診療所所長　橋村和樹先生

会長挨拶

先週の家族観劇会には多くの皆様に参加頂き楽しい一日を過ごす事が出来ました事、ご協力に感謝申し上げます。又 RC 家族委員会のみなさんには一方ならぬご協力お頂き、有難うございました。さて皆様も、健康の為に色々な事に、気をつけて、実践されている事と思います。

今日は、私の健康法の一つである「酵素」について、ちょっとお話をさせて頂きます。実は昨日、妻に誘われて、酵素作りに谷川岳の方に行って参りました。市販の酵素液を買って飲めばいいのですが、高いので継続するのが大変、ここ 2 年ぐらいは自分たちで作っています。

まず「酵素」ですが、御存知の方も多くいらっしゃるかと思いますが、生命の有るところに、必ず酵素が有るそうです。私達が、元気で生きて行くには、酵素の力が必要だそうです、体内で作られる酵素には限りがあり、一生の間に作られる酵素の量は、遺伝子に組み込まれていて、決まっているそうです。この酵素をどんどん使い続けていくと、やがて病気になり、寿命も尽きるといわれております。健康のポイントは「酵素」と言っても良いかもしれません。体内の酵素が多い人は、元気だそうです。この酵素を補充する為に、手作り酵素を愛飲致します。

さて、この「酵素」を、どう作るかと申しますと、春の酵素は若い野草から作ります。春の野草は、生命力がとても強く、酵素が多く宿っている為に、春にしか出来ない大変貴重な酵素となります。少なくとも、30 種類以上の草や、木の芽を沢山摘んで、よく洗い、刻み、１週間、砂糖漬けにして、野草の持つ酵素を引き出します。この作業は、結構大変です。私は昨年に継ぎ 2 度目の参加ですが、夫婦での参加者も多く、健康の為に家族で頑張っている光景もなかなか良いものです。秋には、木の実や果物、芋や穀類から作りますが秋から冬、そして春になるまでは、秋の酵素を愛飲いたします。

私も、葛生 RC 会長の重職が、あと１カ月まで漕ぎ着けられたのも、何より皆さんのお陰と感謝いたします。自分の健康面から言うと、酵素のお陰と感じるところが多くありますので、ご案内し御挨拶と致します。

会　長　報　告



1．　先日第９グループの合同コンペに私と駒形副幹事で出席して参りました。
　　(成績の方は極秘ということでお願い致します。)
2．　先週の家族観劇会には多くの皆様にご参加を戴き誠にありがとうございました。
　　お陰様で楽しい小旅行が出来たのではないかと思います。
　　またロータリー家族委員会の皆様には一方ならぬご苦労をお掛け致しましたことに
　　深く感謝申し上げます。



幹　事　報　告

1．　足利 RC、佐野東 RC、田沼 RC より週報が届いておりますので回覧致します。
2．　本日例会終了後に理事役員会を開催いたします。

次年度第 9 グループガバナー補佐挨拶　　岩舟 RC 会長　　藤橋岩夫様

次年度一年間を面白く、さらに奉仕の理想を詰めて頑張りますので宜しくお願い致します。

卓　　話　　佐野市国民健康保険氷室診療所所長　　橋村和樹先生

3 年間ドクターバンクの職員として働いてきましたが、個人的にこの地域を好きになりましたので、もう一年仕事をさせて頂くことになりました。

ロータリークラブというのは、私のような若輩ものにはご縁のないところだと思っていました。しかし、先日頂いた現況報告書を読ませて頂き、初めて分かったことがありました。

「四つのテスト」というものが書かれておりました。これは我々医療に携わるものとしても大変深い意味を持ちまして、私もこれに照らしながら今後の医療をやっていけたらと思っております。思い付いたのは、「みんなのためになるかどうか」という点で、私がこの 3 年間の中で、重点的にやっていこうとも思っております。

今日、皆さんには「健康診断」について、お渡しいたしました資料をもとに簡単にお話しようと思います。(中略)こちらの地域ではどちらかというと、味付けが濃い傾向があるようです。その結果どうしても血圧が高くなってきます。濃い味付けになるのは何故かといいますと、昔から体力を付けるため農家の方は白いごはんを食べる習慣あり、そのための塩分摂取かと思います。しかし今は大変　食の豊な時代であり、お米以外でも栄養が取れる時代になりました。お米のご飯にこだわらず、味付けなど考えてもいいのではないかと思います。私ども、氷室診療所ではそのような栄養指導を行っているところでもあります。皆様には是非今後とも豊かな時代の味付けを実践して頂ければと思います。

(以下、「健康診査のすすめ」ということで簡単な資料をつくりましたのでご覧下さい)

「健康診査のすすめ」～自分だけでなく、周囲の健康を～

●健康診査(健康診断)の受診率　(厚生労働省の目標:70%)

特定検診(40 歳～74 歳)	43%(2010 年度)
後期高齢者(75 歳～)	24%(2009 年度)
がん検診	10%～20%(2010 年度)



●健康診査の目的　＝　二次予防

一次予防　病気の新規発症を防ぐ(禁煙、禁酒、予防接種、メタボ検診など)

二次予防　早期発見・早期治療(特定・高齢者検診、がん検診など)

三次予防　リハビリテーションなど



●健康診査の項目

・特定・高齢者検診

身長・体重(ＢＭＩ)、腹囲、血圧、血液検査、尿検査(蛋白、糖)

心電図検査、血液監査、肝酵素、脂質、

血糖(＋必要あればアルブミン、ヘモグロビン等)

・がん検診

便潜血(大腸癌)、胸部レントゲン(肺癌)、前立腺特異抗原採血(前立腺癌)

子宮頚部・体部細胞疹(子宮癌)、マンモグラフィー(乳癌)

●日本人の三大死因　赤色は特定・高齢検診で　青色はがん検診で発見できる可能性あり

・悪性新生物　　29.5%

男性　　肺＞胃＞大腸(結腸＋直腸)＞肝臓＞膵臓＞前立腺＞胆のう

女性　　大腸（結腸＋直腸）＞肺＞胃＞膵臓＞乳房＞肝臓＞胆のう＞子宮

・心疾患　　15.8%

・脳血管疾患　10.3%　脳卒中の 6 割が脳梗塞、その 3 割が心房細動(不整脈の一種)が原因



●メタボリック症候群(厳密には異なる)と心臓発作

危険因子…BMI 26.4 以上(健康でひっかかる数値は 25 以上)

血圧 140/90 以上　(同 130/85 以上)

総コレステロール 220 以下　(同 200 以上)

空腹時血糖値 110 以上　(同 100 以上)



出席状況報告

駒 形 副 幹 事



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	6 名	2 名	81.3%
本日の欠席者	飯田　須藤　谷　坪内　中川　藤井会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	5/22	0 名	0 名	100%(例会場変更)	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

新田副委員長

岩舟 RC 会長 藤橋岩夫様	葛生ロータリークラブ様には、いろいろ会長・幹事共にお世話になっております。一年間よろしくお願い致します。
奥澤松利君	家族観劇会には、多くの皆様のご協力ありがとうございました。 RC 家族委員の皆様お疲れ様でした。 氷室診療所　橋村先生　卓話ありがとうございました。
小曽戸健治君	本日は、大変お忙しい中、卓話有難うございました。 今後も、町の診療のために宜しくお願い致します。
八下田幸三君	藤橋ガバナー補佐エレクト　ようこそ葛生へ。 家族観劇会、大変お世話になりました。楽しい一日でした。
駒形忠晴君	橋村先生をお招きして…勉強になりました。 藤橋第９グループガバナー補佐、お忙しいところ有難うございます。 家族観劇会、有難うございました。
奥山國之君	先週(5/22)の家族観劇会並びに食事会、楽しい一日を過ごすことができました。藤井委員長には、一年かがりのご準備大変ご苦労様でした。
吉澤慎太郎君	橋村先生をお迎えして！
馬場俊一君	うれしいやら、悲しいやら。セルフプレーじゃね～。 2 回目には、キャディー付で保険金をゲットしたいものです。
吉澤浅一君	橋村先生に無理なお願いを聞いて頂き、卓話を快く引き受けていただきました。ありがとうございました。

他クラブ例会場案内

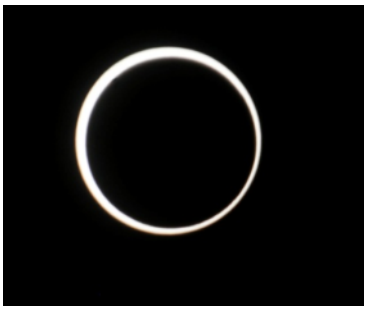
田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹

2012 年 5 月 21 日　金環日食

撮影　野部栄一会員







KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長　八下田幸三　　幹事　小曽戸健治　　副幹事　駒形忠晴

2011～2012 第 2488 回 24.6.5　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生ＲＣ　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ　http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

お 客 様 紹 介

森下喜一様

会　長　挨　拶





きょうも多くの会員の出席をいただきありがとうございます。

前回の例会で野草酵素を作る為に草を取りに行ってきた話をさせて頂きましたが、草を取る時も放射能の線量を測り、取っておりました。実は、私の愛読月刊誌に、「到知」という雑誌があります。大変素晴らしい雑誌で、毎回届くのが待ち遠しいのですが、その雑誌の中で、興味深い話が有りましたので、紹介をさせて頂きます。それは、『放射能を「悪」と決めつけるな』というもので、世界出版の社長であり、史実を世界に発信する会の事務局長・茂木弘道さんの話です。彼によると、高線量の放射線は、恐ろしい害を与えるのは確かだが、実は低放射線は、体に害が無いばかりか、むしろ良い影響を与えるというものです。放射能汚染の被害に遭った福島市で、枯れかかったサボテンが特に手入れしたわけでもないのに、生き帰り、前よりも肉厚で茎も太くなった事、又草花は、今まで見たことがない程よく育ち、バラは、例年の倍も花を咲かせたそうです。既に、アメリカのミズリー大学の名誉教授は「放射能ホルミス効果」という論文で発表しているそうですが、博士は、宇宙飛行士の健康チェックを 10 年間行い、飛行士達は、宇宙に行く前より、帰ってきた後の方が健康データが良くなったという事にヒントを得て、研究を深め、低線量の放射線が体に良い事を実証し、発表したそうです。「放射線ホルミス効果」の論文には、広島、長崎の被爆生存者の追跡調査の結果が大量に紹介されており、被爆者のがんや、白血病の発症率、寿命、さらに子供への影響など、様々な視点から詳細に分析を行って 10 万人を超える人達のデータを基にしているといいます。その結果は、大量の放射線を浴びた人は、本人やその子供の健康状態に異常が認められたが、年間 100 ミリシーベルト以下の被爆者は、一般人の平均より、数値が良いとの事です。又、世界八つの核施設で働く 15 万人もの被爆労働者のがん死

亡率も、被爆していない労働者より低く、それもわずかなものではなく、50%から 90%も下がっているそうです。

又、昨年、世田谷の民家から放射線が検出され、調べた結果床下から、夜光塗料の原料で放射性ラジウムのビンが見つかった事がありましたが、この家の住人は、30 ミリシーベルトの線量を 50 年間浴びているはずといいますが、現在 92 歳で病気もせず、健康に暮らしているとの事です。これらの話は、確かな分析に基づいているので、信用できるようにも思います。そうなると、今神経質なまでに騒いでいる、がれきや農産物、又海産物の汚染に対しても、だいぶ見方が変わってくるように思います。

この茂木氏によると、線量が１ミリシーベルト以下でなければ、安全でないなどとマスコミが騒いでいることは、「狂喜の沙汰」としか言いようが無いとまで、言っております。

これを読んで、私は少し気持ちが大きく持てましたので、皆さまにもご紹介させて頂き挨拶とさせて頂きます。

会　員　表　彰



結婚祝	駒形忠晴会員、塩島達人会員
誕生祝	藤井眞治会員、関口文雄会員

会　長　報　告

1. 吉澤浅一会員より提出されましたプログラムは原案通り承認されました。
2. 第１回クラブ協議会が、八下田幸三出会長のもと、本日「若葉」にて開催されることが承認されました。
3. 気仙沼視察研修旅行の件
   6 月 1 日に行われる臨時会長幹事会にて各クラブ調整し、会長幹事に一任することで承認されました。



4. 新入会員の件
   ・片柳克利(かたやなぎかつとし)様　新和興業(株)社長
   ・本島佳明(もとじまよしあき)様　本島運送店専務取締役　2 名の入会が承認されました。
5. 飯田カ会員が本年 6 月 30 日付で退会致します。
6. 第 9 グループ臨時会長幹事会の件
   先般、佐野東 RC が幹事で第 9 グループの親睦ゴルフ大会が行われました。
   その結果、差引残高 7,950 円が残金として残りましたが、事務費など何かと佐野東 RC にお世話になったということで、残金については佐野東 RC の「ニコニコ box」に投入することで承認されました。
7. 気仙沼南 RC に来訪するにあたって、20 万円程度お持ちした方が良いのではないかと言うことになりました。現在第 9 グループの会員数 179 名、一人あたり 1,000 円で計算し 179,000 円になります。残り不足の金額については、芝ロガバナー補佐からの浄財をあてて合計 20 万円にして、お持ちする事で決定しました。
8. 第 9 グループ親睦ゴルフコンペは、次年度も実施することが決まりました。

幹　事　報　告

1. 来年度入会予定の新入会員の件
   先日の理事役員会ではお二方とも承認されましたが、クラブ細則により、皆さんに報告してから一週間以内に異議申し立てを書面で出して頂くという事になっております。何かありましたら、幹事の私までお願い致します。尚、何もない場合は新年度より入会を認めるということになりますので、宜しくお願い致します。
2. 気仙沼視察は第 9 グループで、総勢 24 名の参加です。
   尚、葛生クラブでは 7 名の参加となっております。
3. 国際ロータリーの雑誌と佐野 RC の週報が届いております。
   また、先ほどの新入会員としての予定者のプロフィールも一緒に回覧いたします。







中 川 会 員 挨 拶

私ごとですが、今月 6 月 28 日付で転勤することに相成りました。転勤先は弊社兵庫県にあります、赤穂浪士でゆかりの地、「赤穂工場」です。今度は山無し県、海ばかりです。

在任 4 年半と長きにわたり、ロータリークラブともども、企業活動でご支援を戴き誠にありがとうございました。改めて御礼申し上げます。尚、後任の工場長は現任の副工場長の大島が引き継ぐ事となりました。性格は非常に明るくて、皆さんに可愛がっていただける人物だ思います。これまでと同様お付き合いをお願い致します。クラブ内でご承認がいただければ、6 月 19 日(火)の例会に二人で出席いたしますので、なにとぞ異議申し立てのないようにお願い致します。

また西の方にご旅行でも行かれることがありましたら、是非ご一報いただければ、姫路でも神戸でも大阪でもご案内かたがた、お付き合いをさせて戴きますので、その時は宜しくお願い致します。それから、6 月 28 日付で元栃木工場長でした、常務取締役「中尾正文」が同日付けで、専務取締役に就任致しますので、ご報告させて頂きます。皆様には、今後とも末長くお付き合いの程宜しくお願い致します。ありがとうございました。

卓　　話　　「常盤御前の言い伝え」　　森下喜一様

源義経の母で、のちに平清盛の側室になったとされる「常盤御前」にまつわる仙波地区の言い伝えを、仙波町元大学教授森下喜一さんが 12 年がかりの調査で伝説に復元されました。本日は「常盤御前の愛と涙の人生」と題しての卓話です。尚、森下さんはこの伝説を自費出版されております。





『常盤御前の愛と涙の人生』　―山波（大釜）の五輪塔は語る―



常盤御前はごく普通の家庭に生まれた。15 歳で京中一の美人に選ばれる。源義朝の妾妻となり、下野の国司となった義朝とともに同国に赴く。その時の常盤御前は 20 歳前後であった。仙波を訪れたのはその時で、お世話になった家にお礼として茶釜を贈った。

京都に戻ってから牛若丸（義経）を生み、義経が 30 歳になった頃、義兄源頼朝と不仲になり、義経は奥州の藤原秀衡のところに身を寄せていた。勢力のはるかに勝っていた頼朝には、勝ち目のないことを、母常盤はよく知っていた。しかし、一目でもいいから会って励ましたいという親心から、夫藤原長成・義経の娘婿有綱と 3 人を引き連れ、仙波大釜の里を通って奥州への旅に出た。だが、大釜のシンナシ坂を越えて出流山満願寺に向かっているとき、坂の中央で馬が足を滑らせ転落した。しばらく山頂での生活が始まったが、疲労と衰弱がもとで常盤御前と夫長成はそこで亡くなった。

それから月日は流れ、そのことを知った里人は、常盤御前の母として妻としてのすばらしさに深く感動し、山頂に五輪塔を建てて、常盤御前の霊を供養した。









出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	4 名	1 名	81.3%
本日の欠席者	飯田　須藤　坪内　馬場会員				
前回の出席（修正）	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	5/29	6 名	2 名	81.3%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告　　谷　委　員　長

奥澤松利君	森下喜一先生、忙しい中卓話を頂き有難うございました。 貴重なお話を伺いありがとうございました。
小曽戸健治君	森下先生、貴重なお話し有難うございました。 又、機会がありましたら卓話宜しくお願い致します。
駒形忠晴君	結婚祝をいただいてありがとうございます。早いもので、19 年になります。森下先生、お忙しいなか卓話ありがとうございます。
田澤秀文君	妻の誕生祝いの花をいただきました。 私もゴルフを含め当たっているようで、ヒタイまで当ててしまい、只今治療中です。いわゆる、老人ボケみたいです。
藤井眞治君	本日、私の 54 回目の誕生日にあたり、心あたたまるプレゼントをいただき、誠にありがとうございます。
関口文雄君	誕生祝をいただきまして。
塩島達人君	本日は結婚祝をいただきありがとうございました。妻とは中学の同級生、知り合って早 29 年　人生の 7 割、一途な私に感心。

他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹

KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2489 回 24.6.12　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

副 会 長 挨 拶



6 月 9 日･10 日　代 2550 地区第 9 グループ 24 名のロータリアンともども宮城県気仙沼市･岩手県陸前高田市への震災復興視察旅行に参加しました。気仙沼市の鹿折地区。震災で打ち上げられた巨大な漁船。陸前高田市の高田松林の一本松を見学しました。物見遊山で見学する人は誰一人いませんでした。

この震災では、低地に古くから発展した中心商店街が打撃を受けました。両市とも海辺に近い一帯の建物の多くは、基礎部分を残して消えていました。気仙沼南 RC の会員の方々・ガイドさん・地元の人たちとの交流で実感しました。「1,000 年に 1 度の天災」この不条理の中、喪失感・屈折感・絶望感　そこから立ち上がろうと、必要な時になれば本能的に「前を向いて生きていこう」という力が出てくる。何時かは立ち直れると地元の人たちは声にしています。『ガンバレ東北』『ガンバレ栃木』です。元気を出して、声を出して。

幹　事　報　告

1. 先日 6 月 9 日～10 日の日程で気仙沼視察研修旅行に参加して無事に帰ることが出来ました。この度の企画に関しては事前の準備やら、現地での進行など長島会員には大変お世話になりました。また今回参加された会員の皆様にも、何かとお世話になり本当にありがとうございました。尚この後、気仙沼視察の件で長島会員より詳しくご報告があります。(現地での写真を回覧いたします。)
2. 先週お話いたしました、「片柳克利」様、「本島佳明」様、クラブ規約通り、7 日以内の異議申し立てが私のところまで届きませんので、お二方とも新入会員として認められましたのでご報告申し上げます。
3. 佐野東 RC より週報、足利 RC より例会プログラムが届いておりますので回覧致します。

気仙沼視察研修報告

【職業奉仕委員会】　長島徹委員長

今回の気仙沼富 RC 訪問につきまして、葛生クラブより７名と多くのご参加をいただき有難うございました。第９グループからは総勢 24 名参加頂き、無事に帰ってくることが出来ました。そもそもこの企画は「ファイブ・フオーワン」プログラムで、被災地のクラブを支援しようということで始まりましたが、奥沢年度最終月に、このような形で新たな支援ができたことを、皆様に感謝申し上げます。

当日はお昼少し前に佐野を出て気仙沼に向かいました。先ほど幹事が、30 分ほど予定より早かったと言いましたが、行くときは 30 分ほど余計に時間がかかりました。これは第 9 グループの皆様がよく言えば「和気あいあい」で、大変盛り上がりまして、途中のトイレ休憩が非常に多くて長くて、予定よりだいぶ遅れてしまい、相手クラブをお待たせしてしまうという失礼なことがありました。今となっては笑い話ですが (笑)。いづれにしても今回走行距離 600 キロという長旅、無事に帰ってくることが出来ました。そして事前に、気仙沼南 RC にご迷惑をかけないようにということで懇親会は我々が現地の会場を予約して始まりました。未だに被災地のクラブにはあちこちから、ロータリークラブはじめ色々な団体よりこのような集まり、お誘いがあるようで、当日も気仙沼南クラブも掛け持ちで出席して頂いたようです。そんな中で気仙沼クラブでは 10 名ちょっとしかいない会員の中から、我々のほうに８名もの多くの会員が参集して下さり、お互いバナーの交換をさせて頂きました。

我々第９グループには、179 名の会員がおります。その中で一人 1,000 円、計 179,000 円を集めさせて頂き、ご協力をいただきました。足りない分をガバナー補佐から戴いて、合計 200,000 万円を支援金として、気仙沼南クラブに送り、何かの役に立てて頂きたいということで、手渡すことが出来ました。その後、懇親会に移り、当クラブの野部会員に乾杯の音頭をとっていただき始まりました。気仙沼クラブからは、ガバナー補佐をはじめ、いろいろな職種の会員の方々がきており、現地の生のお話を聞くことができました。現地の方は水産加工業をされている方が多く、「カツオ」が明日水揚げされるという情報もあり、そこで商談がまとまったこともありました。非常に友好的に皆さんに温かく迎えられ、懇親会が出来たことを、参加者の皆様そして、気仙沼南ロータリークラブの皆様に感謝申し上げます。

実は私、翌日宇都宮でお昼から、栃木県医学会という、医者の県内の集まりがありまして、そこで去年から何か講話をするようにと、医学会から頼まれておりましたので、「気仙沼の医療活動について」と題して、医師会関係者をはじめ多くの皆様の前、大講堂でお話をさせて頂きました。講演の後、私の席に何人かきまして、「医者もたまには良いことをやっているんだね。」とお褒めの言葉を頂きました。また、胸が熱くなったという言葉も頂くことができました。午前８時８分気仙沼発の列車で宇都宮に入ったわけですが、二日酔いにも負けずやってよかったなと思っております。

私は話しながら思ったのですが、現場の姿を見ておりますと、こみ上げてくるものがあります。何度訪れても、現地の様子は変わりません。それで以前からお願いしている事なのですが、職場で社員旅行、関係する団体の旅行などには、是非東北を選んで頂きたいと思います。そういった支援もあるということ、改めてこの場をおかりしてお願い致します。そのことで被災地の方のことを忘れず、ずっと支援するというメッセージを、続けて出して行ければと個人的には思っております。また、今後とも色々なかたちで何かありましたら、ご協力頂きたいと思いますので宜しくお願い致します。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	5 名	0 名	84.4%
本日の欠席者	飯田　岩崎　須藤　中川　吉澤(慎)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	6/5	4 名	1 名	87.5%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷　委　員　長

八下田幸三君	気仙沼市陸前高田市・震災被害視察旅行　長島徹君、小曽戸健治君には大変お世話になりました。
小曽戸健治君	気仙沼旅行　無事終了することができました。 ご協力有難うございました。
永井成雄君	八下田次期会長を心より応援します。 八下田幸三さん頑張って。
田澤秀文君	6/9.10(土・日)で気仙沼・大島・陸前高田地区に第 9 グループの復興支援チームの一員として行ってまいりました。復興まではかなり遠い道のりと感じました。私達は被災者と接して、逆に「生きる力」「希望」という大きなテーマを学んできたと思います。感謝。
長島　徹君	気仙沼訪問に多くの方に参加していただきまして有難うございます。



他クラブ例会場案内			
	田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
	佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
	佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
	岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館



会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹

震災復興視察

2012年6月9～10日

















KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2490 回 24.6.19　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



いよいよ残る 2 回の例会をもって、私年度も終わりとなります。毎回つたない挨拶をお聞きき頂き、ありがとうございました。私は毎回、なるべく良い事をお話したいと考えました。暗いニュースより、前向きになれる話題はないかと、探してきました。

ある書物のなかに､｢不安の起こりがちな言葉を吐く事をやめよ、病気を語る事なかれ、貧乏を語る事なかれ、不景気な事を語る人があれば、話題を他に転ぜよ。」とありました。ついつい、不安をのべてしまいがちですが、言葉の力を信じる者の一人として、極力そう努力したように思っております。

そうは言いながら、普段の自分の言葉の悪さは、身近な家族からいつも指摘されております。この一年間、皆さんの中にも、不快感を与えてしまった方もおられるかも知れません。不徳のなす事を改めてお詫び申し上げます。今後、感謝の言葉や、良い言葉がたくさん語れる人間でありたいと思っております。今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。

幹　事　報　告



・佐野東 RC より月間プログラム､田沼 RC より週報が届いておりますので回覧致します。

副 会 長 報 告

・明日、岩舟会館にて次年度の会長・幹事会が行われます。

中 川 会 員 退 任 挨 拶





2008 年 1 月に葛生工場に赴任しました。思い出の話ということですが、第 1 回目にお話したと思いますが、葛生の小学生は、朝私が社宅から出て狭い路地を車で出て行く時、車が止まると子供たちは必ず掘り向いて挨拶をして行きます。このように、この地域は子供を育てるのに非常に良い環境にあると感じました。また最近では、ちょうど二週間くらい前ですが、葛生小学校の 2 年か 3 年生ぐらいだったでしょうか、田植えの実習活動を見ました。良き昭和の本来あるべき教育の姿を、まだこの地域は残しているなと、非常に感銘したのが強烈な印象として残っております。また、一番楽しかった RC 活動の思い出は、家族親睦旅行で、東京にて宝塚歌劇を家内と参加させて頂いたことです。あの後から、しばらくうちのカミさんは亭主を見直したようで、待遇が良くなりました。もうこのような観劇も二人では一生観られないと思います。これも非常に楽しく印象深い思い出とし い残っております。地域の社会奉仕活動など、事業活動ばかり追い回されているサラリーマンにとって、なかなか体験できないことをロータリークラブに入会したことで実現できましたことを、非常に感謝申し上げております。



最後になりますが、今後とも皆さんお元気で、葛生ロータリークラブの益々のご発展を心よりお祈り申し上げ、退会と合わせて御礼の挨拶と致します。

大 嶋 信 太 郎 様 挨 拶

6 月 28 日付で、中川工場長から私が工場長を引き継ぐこととなりました。昭和 32 年 6 月 18 日生まれで、昨日誕生日で 55 歳になってしまいました。大島信太郎と申します。信太郎のシンは信用金庫の信で、愛称は「信ちゃん」と覚えて頂きたいと思います。生まれは新潟県、昔の高田市、今の上越市です。日本の平野部で一番雷が積もったところでもあります。そのためかどうか分かりませんが、雪から出るためにこんなに背がたかくなってしまいました。唐沢城には非常に縁がありまして、私の育ったすぐ近くに春日山城があり、上杉謙信がここまで攻めてきたという地であり、何か非常に歴史のつながりを感じます。

私は、1983 年に住友大阪セメントに入社いたしました。(中略)今から 10 年ほど前に工務課長として赴任し、1 年 3 ケ月でしたが、葛生の社宅で過ごししました。また、今回 2 年 3 ケ月前に、副工場長として赴任し、中川工場長の「サブ」として頑張って参りました。これからは先程中川工場長が「奥さんに見直された」と言いましたが、私もそれにならって、見直されるように皆さんとともに頑張りたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

副 会 長 報 告





【情報委員会】　　中田秀昭委員長

新入会員の塩島達人君のオリエンテーションを 6 月 26 日(火)6 時から「味楽」にて開催いたします。尚、講師は田澤秀文会員にお願い致しました。

関係者の皆様　宜しくお願致します。



出席状況報告

酒 庭 委 員 長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	7 名	1 名	78.1%
本日の欠席者	飯田　関口　立川　新田　馬場　藤井　吉澤(浅)会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	6/12	4 名	1 名	87.5%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL　８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL　８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷 委 員 長

奥澤松利君	先週の例会はお休みを頂きありがとうございました。本日は、入会予定の片柳様、本島様、大嶋様　ご訪問ありがとうございました。 中川藤外志会員のご活躍をご祈念いたします。
八下田幸三君	中川さん　ご栄転おめでとうございます。大嶋さん、片柳さん、本島さん　宜しくお願いします。一緒に頑張りましょう。「絆と共生」です。
小曽戸健治君	大嶋・片柳・本島様　宜しくお願い致します。 妻の誕生日にお花有難うございました。同じ年になりました。
駒形忠晴君	中川工場長、いろいろお世話になりありがとうございます。大嶋新工場長、片柳さん、本島さん　よろしくお願い致します。又、ご入会おめでとうございます。
吉澤慎太郎君	片柳さん、本島さん、大嶋さんの入会を心より歓迎します。 6/14 スカイツリーに行って来ました。
中川藤外志君	4 年半大変お世話になりました。
坪内　馨君	すいません。遅刻しました。

他クラブ例会場案内

田沼ＲＣ	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東ＲＣ	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野ＲＣ	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟ＲＣ	火曜日　12:30～	岩舟会館



会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹

KUZUU

ROTARY CLUB NEWS

例会日　毎週火曜日
例会場　㈱オオガノ内　２Ｆ
栃木県佐野市葛生西
1-3-34
TEL　0283(85)4451

2011～2012
RI 会長ﾃｰﾏ

「こころの中を見つめよう　博愛を広げるために」

カルヤン・バネルジー

葛生 RC 会長ﾃｰﾏ

「原点回帰、学びの心、奉仕の心 」　奥　澤　松　利

副会長 八下田幸三　幹事 小曽戸健治　副幹事 駒形忠晴

2011～2012 第 2491 回 24.6.26　例会場　於：㈱ｵｵｶﾞﾉ内 2F　PM 12：30～

葛生RC ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ http://www1.ocn.ne.jp/~kuzuu-rc/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ kuzuu-rc@luck.ocn.ne.jp

会　長　挨　拶



一年間本当に「ありがとうございました。私なりの見方ですが、無事に終わる事が出来たと思っております。これも一重に皆様の「ご支援の賜物」「ありがたい」「感謝してもしきれない」の思いでおります。

50 周年事業も終わり、今年度は次なる 100 周年へのスタートの年、今一度原点に立ち返る年としたい思いで、故吉澤兵左パストガバナーが仰っていた、「ロータリーは人生の道場である」とのお言葉を思いながら「入りて学び、出て奉仕せよ」の精神を理解し、実践すべき年とし、会長テーマを『原点回帰・学びの心・奉仕の心』とさせて戴きました。

さて、今年度の重要課題の振り返りですが、クラブ奉仕委員会では、吉澤浅一プログラム委員長には多くの卓話者を招いて頂き、また多岐に亘る話題で例会の充実を達成して頂き、ありがとうございました。

会員及びその家族同士の親睦を図る意味で、RC 家族委員会には素晴らしい企画を忙しい中実施いて頂き、和やかに家族間の懇親もでき、藤井委員長には感謝申し上げます。

情報委員会では１月いっぱいで転勤された、横地広報委員長には地域への葛生ロータリークラブの存在を深める会報誌も発行して戴きました。

会員組織委員会では会員の退会防止に努めて頂きましたが、残念ながら 2 名の退会者を出してしまいましたが、2 名の入会内定者を迎える事ができ、本当にありがたく感謝いたします。また、入会予定者も何人かいらっしゃるとの事で、大変うれしく思っています。

福島委員長・横塚先生・吉澤慎太郎会員、増強委員会には大変ありがとうございました。引き続き次年度委員会の方も、宜しくお願いします。

奉仕プロジェクト委員会では、職業奉仕長島委員長には気仙沼地域への第 9 グループをまとめての支援活動お疲れ様でした。ありがとうございます。社会奉仕新田委員長には須藤財団委員長を通して、谷直前会長の協力で葛生消防団へのテントの寄贈が出来ました事、ありがとうございました。

R 財団支援委員会では、私の思いでも在りました米山奨学生の招致が出来ましたこと、感謝申し上げます。そして操奨学生のカウンセラーを突然お願いしたにも拘らず、気持ち良

く引受けてくれた齋藤米山記念奨学会委員にも感謝申し上げます。そして、米山記念奨学会吉澤委員長のおかげで、目標を大きく上回る金額を米山記念奨学会に送ることが出来ました。ありがとうございます。

R 財団委員会も須藤委員長の活躍で＄9,032 を財団に寄附する事が出来、又ベネファクターも１名達成いたしました。ありがとうございました。

この様な感謝すべき素晴らしい結果が出せたのも、これも一重に各常任委員長様のリーダーシップと感謝申し上げ、改めて御礼申し上げます。

私自身、週に一度の例会が、人生の道場であったと思っております。去年の今頃を振り返ってみますと、副会長・副幹事とパートナーとして色々互いに学んできた関口文雄君が体調不良で幹事職が出来なくなりましたが、入院先からもいろいろと心配をしてくれましてアドバイスを送ってくれました。心強く出来たことに感謝しております。又、小曽戸健治幹事には途中からではありましたが、幹事をお引き受けいただき、ありがとうございました。副幹事の経験もなく色々と大変かと思いましたが、初めての仕事とは思えない知識豊富に勉強して頂き、頑張って頂き、心から感謝しております。

そして、幹事交代になりまして、委員長変更もございました、SAA 斉藤孝之委員長・会報福島秀治委員長にもご苦労をお掛けしまして、改めて深く感謝申し上げます。私には今の気持ちをどう伝えて良いのかわかりません　会員の皆様には本当にありがとうございました。「感謝申し上げます」の言葉で、退任の挨拶とさせて頂きます。皆様一年間本当にありがとうございました。

幹事退任挨拶



今、このような場所に居ることが信じられません。昨年の今頃は、次期ＳＡＡの準備等をしていたと思います。

前、立川ＳＡＡ委員長より、色々アドバイスをいただきながら、不安な日々を過ごしていたと記憶しています。　ＳＡＡで少々慣れた 10 月の地区大会の後に、奥澤会長より、突然幹事の要請を受けました。まだまだ、ロータリー歴も浅く、全体の仕組みもほとんど分からない私が、絶対無理と固辞しましたが、関口幹事の体調もあり、また、会長が幹事役二人分を大変苦労して行っている姿をみますと、少しでもお手伝いが出来ればと、お引き受けしか次第です。11 月よりの幹事の仕事を振り返りますと、なんと一週間が早く、なんと仕事が豊富にあり、私が人会した時の、斎藤誠司幹事の退任の挨拶を、今でもよく覚えています。とにかく、「朝、早く目が覚めてしまう。よく眠れない」などという事たったと思います。私も、幹事を受けてからは、責任の重さと、会長の指示に押しつぶされそうになりながら、年のせいもあるのでしょうが、寝付きも悪く、妻は良く寝ていると申していますが、朝は早く目がさめてしまうようになってしまいました。お陰様で現在も早起きになって会社の仕事がはかどっております。奥澤会長はじめ、各委員会の委員長様、各会員の皆様、そして、関塚さん皆様の協力によりまして、なんとか今日を迎える事ができました。奥澤会長の足を引っ張り、皆様に色々ご心配をおかけしました事をお詫びしたいと思います。

八下田次期会長、駒形次期幹事のご活躍をお祈りいたします。最後になりますが、このような機会を頂きまして、第 9 グループの会長、幹事と知り合いになれ、また、奥澤会長の仕事に対する厳しさに触れられたことは私の一生の財産になったと思います。皆様、一年間（8 ケ月間）有難うございました。

飯田会員退会挨拶



なんだ、かんだと、悪口を言われながら、秋山川の産湯を浴び、生まれて 78 歳になりました。人生の約半分 35 年間葛生ロータリークラブの皆さん始め、色々な人達の助けを受けながら今日まで人生を歩んで来る事ができました。本日、は私に退会の挨拶をさせていただく時間をお取りいただき誠にありがとう御座いました。

「老兵は死なず、ただ消えるのみ」と云う言葉がありますように、今日は欠席して静かに退会しようと思いましたが、奥澤会長さんから最後の挨拶をするように言われ、出席を致しました。光陰失の如しと申しますが、月日の経つのは本当に早いものでございます。

私が人会した当時一番若い会員の方が永井先生、高実子正さんと記憶をしております。年輩の方ではハ下田興作、山野井基古、遠藤康寛さん、など長老の方々がおりました。

35 年間には色々な思い出かおりますが、吉澤兵左さんのガバナー年度のときの会長が一番印象に残っております。平成 8 年 3 月 26 日、35 周年記念パーテイ会場にて板橋パストガバナーより、吉澤兵左さんにガバナーご指名のお願いの言葉があり、会場皆さんの拍手にて推挙したように覚えております。私は大変な時に会長を受けた事を後悔しましたけれど、幸い永井先生、奥山さん、野部さん、会員皆さんの御協力により一年間無事に過ごす幸ができました。本当にありがとう御座いました。

最近では、髪の毛も、風とともに去りぬ、残り毛も、風前の灯火です。葛生ロータリークラブを退会にあたり後ろ髪を引かれる思いで一杯です。

人は変えられないが、白分は変えられる。夫婦円満の秘訣は、なるべく見て見ないふりをする事であり、何事も我慢、我慢の連続であり、我慢くらべです。決まった道はないけれど、ただ行き先があるのみです。

愛と希望を見失うことなく、過去の人生を反省しつつ、妻の介護をしながら残された人生を歩んでいきたいと思います。結びに、葛生ロータリークラブの益々のご活躍を心からご記念を申し上げ、退会のご挨拶といたします。ご静聴まことにありがとう御座いました。

卓　　話

「私　の　原　点」　野部栄一会員



しばしば口にするところですが、私は今年八十になりました。この地上でもっとも平等に与えられるというか無理やりな平等である時の流れによって八十となりました。この八十というのがなって初めてわかったのですが、意外とストレスを運んできたようでありましてその事実に振り回されているような気がすることがあります。もしかすると親父が八十　寸前に亡くなっていることが密やかな影響をもたらしているのかもしれません。

日常生活では、孫を保育園に送ること、一日五千歩以上は歩くこと、なるべく商売には口を出さぬこと等自戒は幾つかありますが、先ずは糖尿病 30 年以上にも拘らず一病息災の状況にあり有難いことだと思っております。

ロータリーの活動では基本的に手足まといにならぬことに努めているつもりです。ボケを宣告されたら即施設入りを自ら宣言せよという友達もあるくらいですから、ボケからは遠ざかっていたいと思っているところで、これが短歌作りの発端の一つであります。果たして効用があるかどうかは分かりません。

さて、何を話してもよいということでお引き受けしたことですから、自分の原点・弱点について話してみたいと思います。

先ず体が弱かったことがあります。4 歳くらいの時から所謂虚弱児で小学 1 年生の通信簿に担任の先生が「要養護」と書かれています。言えばこの子は長生きできないでしょうということで、相当に病弱だった。戦争のため学校が国民学校と呼ばれるようになった 4 年生の冬太平洋戦争・当時は大東亜戦争と言ったのですが・始まった。段々生活が厳しくなり衣料と食料事情が悪くなってきた。衣料切符というのがありました。知っている人は相当のお年であります。

今思うとこの辺から教育の重大さとか恐ろしさを思うのですが、何時の間にか小賢しい軍国少年になっていましたから、出来もしない鉄棒にぶら下がり、何時の頃からか行くのは佐野中学と一人で決めていたので、それなりの緊張感も手伝ったのかもしれません。段々丈夫になり背丈も伸びて、これで中学の試験に落ちたらきっと体操が出来ないからに違いないと思い込んでいました。こういう思い込みの強さは今でもあとを引いているような気がすることがあります。

家は相当に貧乏だったがその日の暮らしに困るほどではなかった。当時は佐野中学に行くのは村の然るべき家の然るべき子供と決まっているようなことで私が佐野に行くことは相当破天荒なことだったようです。落第した訳ではないが中学高校と 6 年間佐野へ通った。

私の家が貧乏だった話をしたところ、ある男が「野部は月謝を滞納したことがあるか」と真顔で聞いてきた。幸いないと答えたら、「おれは何度もある」と、上には上というか下には下があったものです。この人横浜税関から大蔵本省勤め・ノンキャリアではあったがさる大地方財務局の次長で定年を迎えました。

この 6 年間は考えてみると歴史的にも波瀾万丈な時代だったようであります。昭和 20 年夏・玉音放送で戦争は終わった。

全ての権威は失墜し、やがて 100 倍を超えるインフレが襲ってきた。昭和 19 年春、4 円 50 銭で始まった月謝が卒業時には 500 円でした。食糧不足は大変なもので、疎開してきた友人の中には弁当を持ってこられない人もいて、昼の時間になるとそっと教室からいなくなる者もあったのです。我々の時代と 10 歳くらい下の人達と決定的に違う一つのポイントは飢餓に近い体験の有無にあると私は信じています。

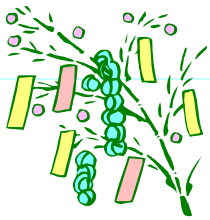
そんな中で、裸での体操・特に当時栃木県内唯一の 50 メートル・プールでの全校皆泳を掲げての訓練・軍事教練・行軍等が私にとってはプラスに働いたのか人並みに背丈も伸びて昭和 25 年春佐野高校を卒業しました。朝鮮戦争が始まる年のことです。

この 6 年間は私にとっても大変重要な年だったでしょう。ひ弱な子から普通の男の子へ、人間的にもある種、幅のある人格形成へと育てられたのではないでしょうか。取り分け定員 150 名で入学したのですが、都会から優秀な人たちが合計では 50 人余りも疎開してきて田舎っぺには大きな刺激を与えたのでした。佐野高校 100 年に余る歴史の中でも一寸際立った個性集団だったようですから、家庭の事情で進学は到底無理と承知していた私もその影響を受けないはずはない。野球部のマネージャーになって、選択科目制が始まったことを利用して比較的得意な文系に絞って、成績は 3 と 4 で良し、5 はいらないなどとうそぶいて、野球に狂っていました。なにしろ「尊敬できない先生には敬礼しなくてもよい」などという時代でしたから随分と野放図な行動もあったと思います。私は 6 年間ずっと漢文を取り続けていましたが自分でもその理由を説明することは困難であります。

当時の経済は、農村地帯だったからか判断基準は資産中心で流動的ではなかったことと、統制下で持てる者が持たざる者と同様な生活を強いられる状況でしたから、要するに貧富の差をあまり感じないで済む時代だったので、元来楽天的な要素を持っていたのか、常盤

の小学校時代よりも伸び伸びした気分で過ごしたのではないかと思います。
無論この考え方は相当に年月を経てからの考察に違いありません。
　こんな情勢の中で終生の友だった吉田茂・森平三を始めとする優れて個性的な友を沢山与えられたことは何にも増して有難いことと心から思っている所です。
　吉田茂君は涅槃寺の二男・芸大の日本画卒、遂に画壇に認められることなく早逝。
　森平三君はかみや薬局の御曹司。「俺と一緒に東薬（東京薬科大）に行かないか」と誘ってくれたことは未だに忘れることのできないことであります。
　後日、「野部は親孝行だからこんな山の中で饅頭屋をやっているんだよな」と云った奴もいました。そんな見方をする奴もいたということです。
　この年、朝鮮戦争が始まらなかったら大不況のため相当な波乱が起こっただろうという見方もあるような年で、就職難の年でした。月給 3000 円程度の代用教員に相当数の友人がついたものです。
　まだ砂糖も小麦粉も自由に流通できない時代でした。3 年饅頭屋が出来ないときは、あとは自分の考えで何にでもなれというのが親父の判断でした。今日はこの辺で終わります。

副 会 長 報 告



1. 6 月 20 日に第 9 グループ第 1 回会長･幹事会回が行われました。
   地区大会での服装は「クールビズ」ということです。
2. 「秋の自然に親しむ会」が 11 月 8 日に行われる予定です。
3. ガバナー公式訪問は葛生、田沼と合同例会で 10 月 11 日(木)に行われます。
   看板使用については、各クラブ均等割りです。

副 会 長 報 告

地区大会ですが 7 月 16 日(月)祝日「宇都宮グランドホテル」にて開催されます。
当日の登録受付時間は 9 時です。葛の里壱番館を 8 時 15 分ごろ出発予定ですが、
詳しくは改めてお伝えいたします。

石 原 会 員 退 会 挨 拶



　貴重な時間を戴きまして、一言ご挨拶申し上げます。私ごと本日付けで、急きょ辞令が出まして、転勤と言うことになりました。先週中川会員の退任の挨拶を聞きながら、私もサラリーマンなので、来年の今頃は中川会員のような退任の挨拶を考えておかなければいけないんだろうなと漠然と思っていたところ、その日の晩に人事の方から電話がきまして、明日内示が出るので移動ですよと言われました。そのため、本日付(26 日)で移動となりました。
　非常に短い 2 年にも満たない期間、1 年 9 か月ではありましたけれども、ロータリークラブに参加させて頂き、毎週　なかなか出来ない貴重な経験をさせて頂きました。また、ゴルフコンペでも、今までしばらくゴルフをしてなかったのですが、コンペに参加する機会に恵まれ何度か出る中で、前回の大会ではもうちょっとで優勝のところまで行ったのですが、小曽戸会員に優勝を持って行かれました。また最近では「家族観劇会」に家内を連れて行ったところ、大変喜んでおりまして、転勤が決まったと言いましたら「何所にいくの？」ではなく、「私はもう観劇とかの行事には連れて行ってもらえないの？」と

いって非常に残念がっていました。大変良い経験をさせて頂き非常に感謝申し上げております。

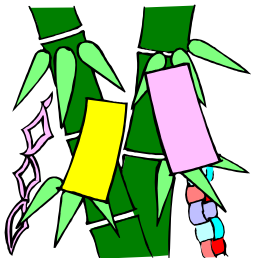
今度行くところは、本店の中の「人材開発室」と言うところです。後任は、磯部支店(群馬県の安中市の先で温良があるところです)で支店長をしております「真下」という者が私の後任で、来週から参りますので、今まで同様宜しくお願い致します。

最後になりましたが１年９ケ月という短い問ではありましたが、皆様にはいろいろご指導を頂きまして本当にありがとうございました。

各委員会報告

【情報委員会】　　中田秀昭委員長

今年度 RI 広報助成金により、パンフレットがやっと出来上がりました。その中で、葛生クラブのことも載っています。今年の補助金 739,000 円の予算で地区で作りました。その中で特に、転勤前の横地広報 IT 委員長はじめ、長島会員、アシスタントの関塚さんにも大変お世話になりこのパンフレットが出来上がりましたのでご覧下さい。尚、この目的は地域のロータリ推進と地区のロータリーのイメージアップなどに使って下さいとのことです。



出席状況報告

酒庭委員長



本日の出席	会員数	義務出席者数	欠席数	事前メーク	出席率
	32 名	23 名	4 名	0 名	87.5%
本日の欠席者	谷　坪内　中川　藤井　会員				
前回の出席(修正)	前例会日	欠席数	事前メーク	修正出席率	
	6/19	7 名	1 名	78.1%	

欠席の連絡



・アシスタント　関塚　TEL ８４－１０３２（サムディー）

・例会場（当日連絡の場合）　TEL ８５－４４５１

ニコニコＢＯＸ報告

谷委員長

奥澤松利君	一年間温いみな様のご支援有難うございました。何も出来ない会長でしたが無事に務めたつもりです。本当にありがとうございました。
小曽戸健治君	一年間大変お世話になりました。でも、まだ仕事が残っていますが？ 八下田副会長、駒形副幹事　来月より宜しくお願い致します。 (早く引き継ぎしたい。) 石原支店長、大変お世話になりました。ご活躍をお祈りします。

飯田　力君	妻の誕生祝を頂きありがとうございました。本日をもって、ロータリークラブを退会させて頂きます。永い間ありがとうございました。
野部栄一君	奥澤会長・小曽戸幹事　ご苦労様でした。 前週は卓話ドタキャンで失礼しました。
永井成雄君	奥澤会長、今回が最後ですね。これからという時に…。 ご苦労様でした。幹事共々お休み下さい。
奥山國之君	奥澤会長・小曽戸幹事　1年間ご苦労様でした。51年目のダレ易い1年間、緊張感を維持して運営されその効果大でありました。 また、年度スタート早々は孤軍奮闘している姿には何度となく感銘を受けました。重ねて敬意を表します。
小林祥郎君	奥澤会長・小曽戸幹事　ごくろう様でした。 八下田次年度会長、駒形次年度幹事　一年間宜しくお願い致します。 飯田会員、長い間お世話になりました。
中田秀昭君	奥澤会長・小曽戸幹事　本当に御苦労様でした。 飯田さんには、大変お世話になりました。
田澤秀文君	奥澤会長・小曽戸幹事　一年間御苦労様でした。 楽をしすぎて、ボケないように祈ります。
横塚信也君	奥澤会長・小曽戸幹事さん　一年間本当に御苦労様でした。
八下田幸三君	奥澤会長・小曽戸幹事　一年間ご苦労様でした。今後お二方には、後進の指導に専念されます様宜しくお願い致します。
馬場俊一君	奥澤会長・小曽戸幹事　1年間ご苦労様でした。
吉澤慎太郎君	奥澤会長・小曽戸幹事　一年間お世話になりました。 小曽戸幹事　ロングリリーフとなりましたがお世話になりました。
酒庭和一君	奥澤会長・小曽戸幹事　1年間お疲れ様でした。
須藤功一君	奥澤会長・小曽戸幹事　1年間ご苦労様でした。 八下田次期会長、駒形次期幹事よろしくお願い致します。
駒形忠晴君	奥澤会長・小曽戸幹事　ありがとうございました。 奥澤年度　会長であった奥澤会長本当にごくろうさまです 又、小曽戸幹事　会長を支え本当にお疲れ様でした。 来年度、八下田年度よろしくお願いたします。
関口文雄君	奥澤会長・小曽戸幹事　1年間ご苦労様でした。何も出来ずすみませんでした。飯田さんお世話になりました。石原さんお世話になりました。
石原裕之君	大変お世話になりました。短い間でしたが、楽しく密度の濃い葛生ロータリークラブの日々でした。本当にありがとうございました。
新田　実君	奥澤会長・小曽戸幹事　一年間ご苦労様でした。 素晴らしい1年間に感謝致します。

他クラブ例会場案内

田沼RC	木曜日　12:30～	道の駅　どまんなか田沼
佐野東RC	水曜日　12:30～	レストラン大津栄
佐野RC	月曜日　12:30～	ホテルサンルート佐野
岩舟RC	火曜日　12:30～	岩舟会館

会報委員会　委員長　福島秀治　　副委員長　長島　徹

葛生ロータリークラブ便り

葛生ロータリークラブ便り 第６号
編集　葛生ロータリークラブ情報委員会
発行日　平成２４年２月７日
例会場所　㈱オオガノ内
TEL　０２８３－８５－４４５１
例会日　　毎週火曜日

ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人・専門職業人の集まりです。

葛生ロータリークラブは、職業を通じて社会に奉仕する人の集まりです。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1　真実かどうか
2　みんなに公平か
3　好意と友情を深めるか
4　みんなのためになるかどうか

4つのテストはロータリーの基本理念です。

ご挨拶



二〇一一～一二年度
葛生ロータリークラブ
会長　奥澤松利

葛生ロータリークラブは、一九六〇年十一月に創立され、以来今日まで、奉仕活動に数々の業績を残し、今年は創立五十一年を迎える事が出来ました。私達は、この築かれた伝統を礎とし、各会員の職業を通して社会に奉仕をする事を目的に活動しています。

私達はそんな奉仕の理想を理解した、実業人や専門職業人による集まりでありますが、会員同士の親睦と学び合いも大切なものとなっております。互いを尊重し合いながら自分の職業に誇りをもち、出来る事を実践しようと努めております。今年度は、震災を機に真の幸福は何か、心の原点に帰る事もテーマに挙げております。仲間と親交を深めながら、色々な事を幅広く学び合い、地域と国際社会に奉仕する、そんな事を目標に活動をしております。私は、地域はもちろんの事、世界に仲間がいる事の連帯感、汗を流せる事の充実感、学ぶ事で成長を目指せる満足感にいつも感謝をしております。

最後に、私達はさらなる飛躍の為に、理想を同じくする当地域の仲間を求めております。関心をお持ちになられる方は、どうぞ、ご遠慮なく私達と話してみませんか。会員一人一人が心より歓迎致します。



▲　例会風景

▼　H23.10.16　地区大会にて





▲　H23.9.27　ガバナー公式訪問



長島徹会員（長島医院）
被災地医療ボランティア活動実施



当クラブを含む５つのクラブで
気仙沼の小学校へ辞書を寄贈

葛生ロータリークラブ会員　（入会年齢順）

名誉会員	岡部正英	野部栄一	奥山國之	横塚信也	田澤秀文	坪内馨	馬場俊一	吉澤慎太郎	福島秀治	吉澤浅一	小林祥郎	新田実	酒庭和一	中田秀昭	岩崎昇一郎	中田英昭	谷和文	駒形忠晴	長島徹	八下田幸三	関口文雄	奥澤松利	須藤功一	齋藤孝之	藤井眞治	小曽戸健治	立川宣弘	中川藤外志	篠崎三智雄	石原裕之	横地正明
	佐野市長	飯田力	日本プラスター㈱	横塚歯科医院	田沢工業㈱	葛生製袋工業㈱	共同製袋㈱	吉澤石灰工業㈱	㈲福島塗装工業	吉澤保全㈱	㈲小林工務店	新田鉄工電機㈱	㈲酒庭材木店	㈲扇屋旅館	㈲岩崎設備工業	㈱中田自動車整備工場	㈱谷運輸	駒形石灰工業㈱	翼望会 長島医院	㈲仙波そば八下田商店	㈱関口電設	㈱おくざわ	山野井運輸㈲	㈲齋藤商会	日鉄鉱業㈱	㈲栄商会	暮らしのセンターたちかわ	住友大阪セメント㈱	山崎商事㈲	㈱群馬銀行	佐野信用金庫

わたくしたちは行動しています

【米山記念奨学生】



操　羽君の世話クラブとして活動
（中国南京省出身・宇都宮大学工学部大学院在籍）

【インターアクト】



８月２３日(火)青藍泰斗高等学校
インターアクトクラブとの合同例会



５月７日(土)に佐野駅前にて
東日本大震災復興の募金活動

【秋の自然を親しむ会】



１１月１７日　佐野市の子供たちと
宇都宮りんご園へ

【婦人バレーボール】





春・秋の年２回協賛し大会実施

葛生ロータリークラブは 創立５０周年を迎えました

―平成２３年５月２８日　「あくとプラザ」―

―記念事業―

① 葛生地区福祉協議会

葛生地区の独居高齢者世帯
四五〇戸に「ＬＥＤラジオライト」



―記念式典―



50 周年実行委員長
吉澤　慎太郎



50 周年会長
谷　和文



② 社会福祉法人「恵明会」

車イス　六台寄贈







③ 青藍泰斗高等学校

ロータリー文庫寄付



葛生ロータリークラブ　前会長　谷　和文

私は五十周年を迎えるにあたり、テーマを「五十年の思いを地域に発信」といたしました。思い返せば一九六〇年十一月十五日二十五名の若き青年経営者が佐野ロータリークラブのスポンサーにより、「奉仕の理想」を目指し、葛生ロータリークラブが設立されました。そして五十年、多くの先輩方の努力と地域の皆様のご支援・ご理解をいただき、地域に根付いたロータリークラブになることができました。五十周年を期に少しでも地域の皆様に報いることが出来ればと考え、被災地に地区を通しての義援金、そして直接被災地にも送金させていただきました。また記念事業としても、葛生地区の独居高齢者世帯、全戸に防災用「ＬＥＤラジオライト」を送らせていただき、もし災害が起きたとき少しでも安心・安全につながればと考えました。